リファレンスガイド

Reference Guide

Canon

BUBBLE JET PRINTER

BJ F610

V01

目次

用紙について

BJ カートリッジについて

プリンタドライバでの印刷設定

写真をきれいに印刷するには

スキャナを使う

プリンタの調整とお手入れ

はじめに

このたびは BJ F610 をお買い上げいただきありがとうございます。

この『リファレンスガイド』は、プリンタ本体の機能に加え、コンピュータでの印刷設定の詳細について説明しています。本機の機能や操作方法を十分にご理解いただき、末長くご使用ください。

注記

このリファレンスガイドでは、お使いのコンピュータによって説明を分けている箇所があります。

Windows のマークがついている箇所は、Windows 98,Windows 95 をお使いの方のみお読みください。

Macintosh のマークがついている箇所は、iMac,Power Macintosh G3 をお使いの方のみお読みください。

マークのついていない箇所は、どちらのコンピュータをお使いの方もお読みください。

また、プリンタドライバの機能の詳細については、お使いのコンピュータにより付録「Windows ドライバガイド」または「Macintosh ドライバガイド」をご覧ください。Windows をお使いの方は、プリンタドライバのヘルプもあわせて参照してください。

なお、Windows NT をお使いの方は、Windows NT 用のプリンタドライバに付属のドキュメントファイル（ファイル名：NT_Guide320. doc）またはプリンタドライバのヘルプをご覧ください。

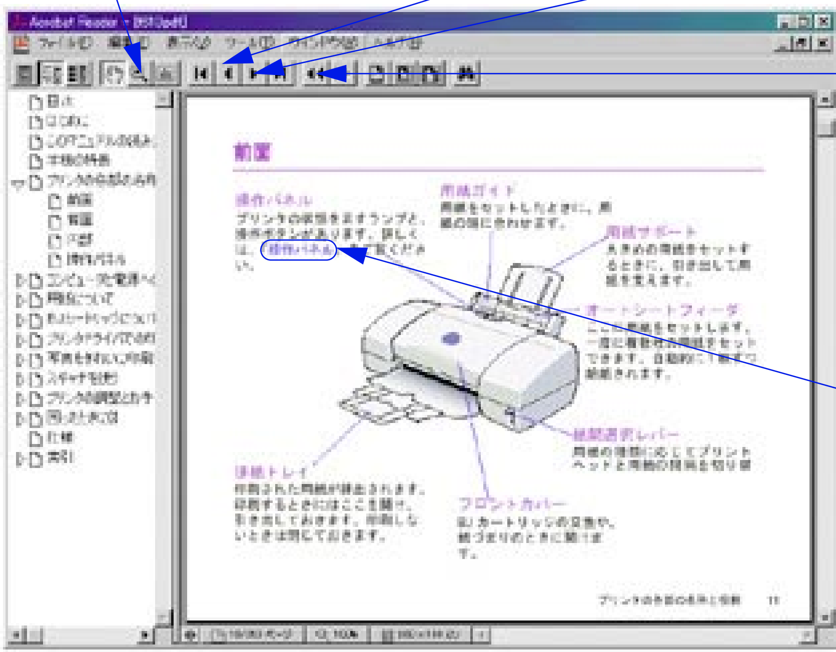
このマニュアルの読みかた

このマニュアルは、Acrobat Reader3.0J を使ってお読みになることをお勧めします。
Acrobat Reader4.0J をお使いになる場合は、下の画面とはアイコンなどが異なります。

このボタンをクリックして画面内をクリックすると拡大します。

前ページへ戻ります。

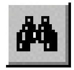
次ページへ進みます。



直前に見ていた画面に戻ります。また、参照ページから戻るときにクリックします。

参照ページの画面が表示されます。
説明文書中にある青く書かれている項目をクリックすると、参照ページにジャンプします。





文字を検索したいときにクリックします。



クリックすると、操作の概略を動画で説明します。

このマニュアルの構成が表示されています。
参照したい項目をクリックすると、そのページにジャンプします。
▷ をクリックすると、その章の中で説明される項目のタイトルが表示されます。
▽ をクリックすると、元の表示に戻ります。

本機の特長



■ 1440dpi フルカラー印刷
1440（横）× 720（縦）dpi のカラー印刷では、鮮やかな発色性で高品位専用紙や光沢紙などに美しい印刷ができます。

■高速カラー印刷
双方向印字を行うことにより、モノクロ印刷はもちろん、カラー印刷でも高速パフォーマンスを実現。印刷待ちのイライラを解消します。

■経済的な独立型インクタンク
インクタンクは各色ごとの独立型。透明なのでインクの減り具合は視覚的にわかります。なくなった色だけを交換すれば、他のインクは引き続き使えます。便利で無駄のない設計です。

■豊富な用紙
普通紙やフォト印刷用の専用紙はもちろん、バナー紙（長尺紙）、BJ クロス、バックプリントフィルムなど、目的に応じてお好みのプリントをお楽しみいただけます。

■ USB 対応
本機は、従来のパラレルポートに加え USB ポートを搭載し、Windows 98, iMac,Power Macintosh G3のUSB接続に対応しています。パラレルインタフェースとUSBインタフェースとの切り替えは自動的に行います。プリンティング環境が大きく広がります。

プリンタの各部の名称と役割

前面

背面

内部

操作パネル

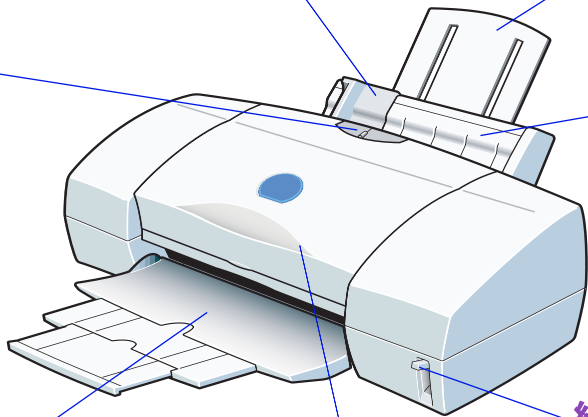
前面

操作パネル
プリンタの状態を示すランプと、操作ボタンがあります。詳しくは、「操作パネル」をご覧ください。

用紙ガイド
用紙をセットしたときに、用紙の端に合わせます。

用紙サポート
大きめの用紙をセットするときに、引き出して用紙を支えます。

オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙をセットできます。自動的に１枚ずつ給紙されます。

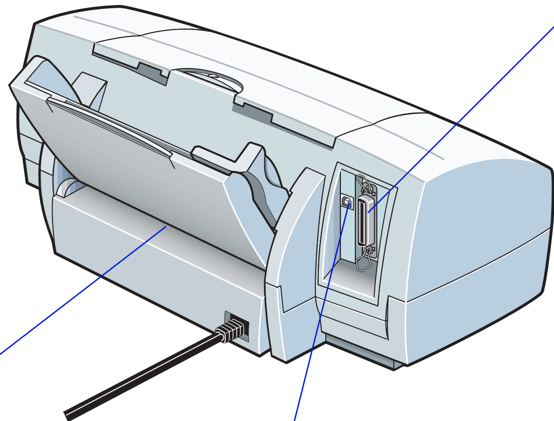


紙間選択レバー
用紙の種類に応じて、プリントヘッドと用紙の間隔を切り替えます。

排紙トレイ
印刷された用紙が排出されます。印刷するときにはここを開け、引き出しておきます。印刷しないときは閉じておきます。

フロントカバー
BJ カートリッジの交換や、紙づまりのときに開けます。

背面



プリンタケーブル接続部
パラレルインタフェースでコンピュータと接続するためのコネクタです。パラレルインタフェースケーブルを使用する場合に、ここにケーブルを差し込みます。

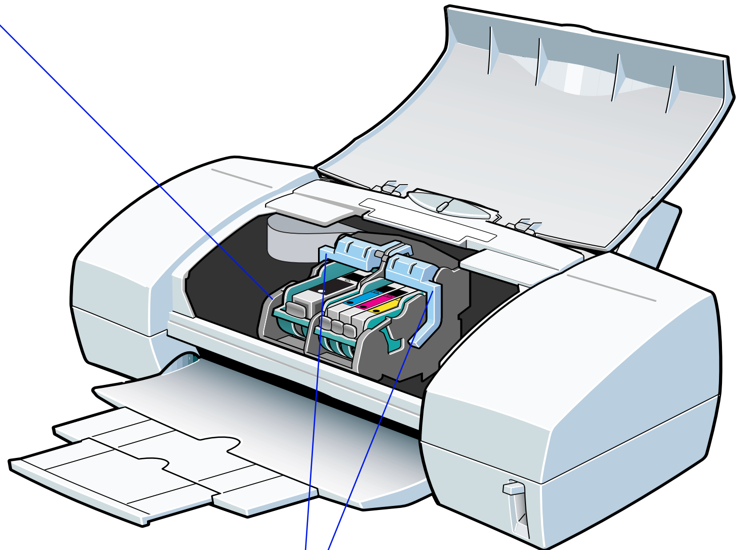
手差し給紙口
手差し給紙を行うとき、用紙をここから入れます。

USB ケーブル接続部
USB インタフェースでコンピュータと接続するためのコネクタです。USB ケーブルを使用する場合に、ここにケーブルを差し込みます。

内部

カートリッジホルダ

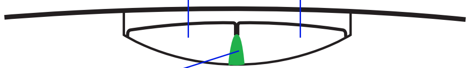
左にブラック BJ カートリッジ、フォト BJ カートリッジ、またはスキャナカートリッジを、右にカラー BJ カートリッジを取り付けます。



固定レバー

カートリッジホルダにセットされた BJ カートリッジまたはスキャナカートリッジを固定します。

操作パネル



電源ボタン
電源を入れたり切ったりするときに押します。

リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、印刷できるようになります。

電源ランプ
消灯－電源がオフの状態です。
緑色に点滅－準備動作中、または印刷中です。
緑色に点灯－印刷できます。
オレンジ色に点滅－エラーが起こり、印刷できません。
オレンジ色と緑色に交互に点滅－サービスが必要なエラーが発生しました。

●参考

リセットボタンを押し続けてブザーが鳴った後にボタンを離すと、以下のような動作をします。

- ブザーが 1 回鳴ってから離したとき
  プリントヘッドのクリーニングを行います。
- ブザーが 2 回鳴ってから離したとき
  ノズルチェックパターンを印刷します。
- ブザーが 3 回鳴ってから離したとき
  給紙ローラのクリーニングを行います。
  この場合、オートシートフィーダにクリーニングシートをセットしておく必要があります。

コンピュータと電源への接続

コンピュータへの接続

プリンタをコンピュータに接続するには、別売のケーブルが必要です。本機は、パラレルインタフェースおよび USB インタフェースの両方に対応しています。
お使いのコンピュータに合わせてパラレルケーブルまたは USB ケーブルをご使用になり、本機をコンピュータに接続してください。
ケーブルをお買い求めになる場合は、以下のものをお勧めします。適切なケーブルがわからないときは販売店にご相談ください。

・パラレルインタフェースでお使いになる場合
コンピュータとプリンタとの間で正しくデータがやりとりできるよう、2m 以内のケーブルをお使いください。

IFC-98B/15・・・・・・・・PC-9800 シリーズ*用 36 ピンハーフピッチコネクタ型ケーブル 1.5m
IFC-DOS V/15・・・・・・ DOS/V 対応コンピュータおよび PC-98NX シリーズ用 25 ピンコネクタ型ケーブル 1.5m

＊双方向通信に対応していない PC-9800 シリーズのコンピュータでは、下記のプリンタケーブルをご使用ください。

PC-9800/15・・・・・・・ PC-9801 用 14 ピンケーブル 1.5m
PC-98N/15・・・・・・・・PC-9801 ノート用 20 ピンハーフピッチケーブル 1.5m

・USB インタフェースでお使いになる場合

キヤノン製またはコンピュータメーカ純正の5m以内のケーブル（A-B型）

●参考

ケーブルを接続するコネクタは、ご使用になるケーブルの種類によって異なりますのでご注意ください。

プリンタ各部の名称と役割（背面）

電源につなぐ

電源プラグをコンセントにしっかりと差し込みます。

⚠ 注意

- AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。以下の条件でお使いください。
  《電源電圧と周波数　AC100V、50/60Hz》
- 電源コードを接続するコンセントの周りに物を置かないでください。

●禁止 コンセントに電源コードを差し込んだまま、プリンタを移動させないでください。

●制限 プリンタ単体でコンセントにつないでください。特にエアコンや複写機、蛍光灯などをプリンタと同じコンセントで使うと、これらからのノイズでプリンタが誤動作することがあります。また、これらの電気製品を、プリンタにあまり近付けないでください。

電源を入れる

1 プリンタがコンピュータに接続されていることと、電源プラグがコンセントに入っていることを確認してください。

2 電源ボタン（ ⏻ ）を押します。

電源ランプが点滅し、準備動作が始まります。

1、2 分後に準備が完了し、電源ランプが緑色に点灯します。

⚠ 警告

プリンタから煙、異臭、異常音が出た場合は、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または修理サービスご相談窓口までご連絡ください。

電源を切る

電源ボタン (⏻) を押します。

カートリッジホルダが元の位置（右端）に自動的に戻り、電源ランプが消えます。

⚠ 注意

電源コードをコンセントから抜くときは、電源プラグ部分を持ってください。コードの部分を持って電源コードを引き抜くことは絶対にしないでください。

●禁止

電源ランプが点灯または点滅中に電源コードをコンセントから抜かないでください。カートリッジホルダが元の位置（右端）に戻らないためにプリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなることがあります。

●参考

プリンタを長期間使用しないときは、電源ボタンを押して電源を切った後、電源コードをコンセントから抜いてください。

用紙について



使用できる用紙のサイズ

■重さ

本機で使用できる用紙は、次のとおりです。

オートシートフィーダの場合	64g/m² 〜 105g/m²
手差しの場合	64g/m² 〜 500g/m² で 厚さが 0.6mm 以下

この重さを超える用紙は、紙づまりなどの原因になりますので使用しないでください。

■大きさ

使用できる定型紙の大きさは次のとおりです。

用紙	幅 × 長さ （単位:mm）
A5	148.0 × 210.0
A5 横	210.0 × 148.0
B5	182.0 × 257.0
A4	210.0 × 297.0
A4+	223.5 × 355.6
Letter	215.9 × 279.4(8.5 × 11.0 インチ)
Letter+	228.6 × 337.8(9.0 × 13.3 インチ)
Legal	215.9 × 355.6(8.5 × 14.0 インチ)
はがき	100.0 × 148.0
封筒(洋形 4 号)	235.0 × 105.0
封筒(洋形 6 号)	190.0 × 98.0
フォト光沢カード*	119.6 × 215.9(ミシン目付きサイズ) 101.6 × 152.4(仕上がりサイズ)

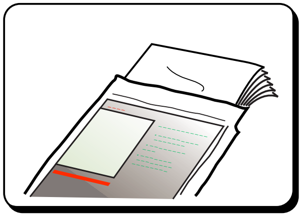
非定型の用紙を使用する場合は以下の範囲内で使用できます。

最小サイズ 100.0 × 100.0mm から
最大サイズ 241.3 × 584.2mm まで

＊プリンタドライバでの設定は、「フォトカード」です。

使用できる用紙の種類

一般的な普通紙およびキヤノン製専用紙を使用することをお勧めします。
キヤノン製専用紙をお買い求めの際は、型番をご指定ください。また、ご使用の際は袋などに記載されている注意書きをお読みになり、指示にしたがってください。



■一般的な用紙

- **普通紙**
  一般的な複写機に使用されるコピー用紙（重量 64 ～ 105g/m^2）が使用できます。また、キヤノン製のカラー BJ 用普通紙（LC-301）も使用できます。

- **はがき**
  一般的な官製はがきは使用できますが、往復はがきは使用できません。写真やイラストを印刷する場合は、発色に優れたキヤノン製フォト光沢ハガキ（KH-201N）の使用をお勧めします。

- **封筒**
  市販の定型封筒では洋形 4 号、洋形 6 号が使用できます。他のサイズのものは使用しないでください。

■キヤノン製専用紙

以下の用紙は、色鮮やかなカラーの再現性に優れています。写真を印刷するときは、フォト BJ カートリッジとの組み合わせをお勧めします。

- 高品位専用紙（HR-101S）
  普通紙よりもカラーの発色性に優れています。カラーの図版やグラフなどを多用したビジネス文書、写真の印刷に適しています。

- フォト光沢紙（GP-301）
  高品位専用紙より厚手で、印刷面に光沢があるため、本格的な写真に近い仕上がりが表現できます。ペーパークラフトなどの制作にも適しています。

- フォト光沢フィルム（HG-201）
  光沢紙よりもつやのあるフィルム材質のシートです。写真を最高画質で表現するには、このフォト光沢フィルムとフォト BJ カートリッジの組み合わせをお勧めします。

- フォト光沢カード（FM-101）
  フォト光沢紙と同じ材質のカード専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷範囲を設定すれば、無用な白枠をカットすることが可能です。カードの全面に色や写真を印刷したいときにお勧めします。

- フォト光沢ハガキ（KH-201N）
  表面に光沢があり、裏面には光沢のない、はがきサイズの専用紙です。写真やイラストなどを多用した原稿は、官製はがきより美しい仕上がりになります。

以下の用紙は、特殊な目的のために用意されています。

- OHP フィルム（CF-102）
  オーバーヘッドプロジェクタ（OHP）で使用する資料を作成するための専用フィルムです。
  他機種用の OHP フィルム（CF-101）や、複写機用の OHP フィルムは紙づまりなどの原因になりますので使用しないでください。

- バックプリントフィルム（BF-102）
  白い半透明のフィルム材質でできているため、スライドやステンドグラスのように裏から光を当てて印刷内容を展示することができます。印刷時にバックプリントフィルムを選ぶと、原稿は左右反転されて印刷されます。

- バナー紙（長尺紙）
  A4 サイズの用紙がつながった長い用紙です。ロングサイズのポスターや垂れ幕（最大６ページ分）などの印刷ができます。

- BJ クロス（FS-101）
  綿 100%の布製のシートです。ナプキンやハンカチなど、アイデア次第でさまざまな作品を作ることができます。

- T シャツ転写紙（TR-201）
  T シャツ用のアイロンプリントを作成できる用紙です。好みの写真やイラストを印刷して転写すれば、オリジナル T シャツが簡単に作れます。印刷時に T シャツ転写紙を選ぶと、原稿は左右反転されて印刷されます。

使用できない用紙

以下の用紙は使わないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている用紙
- カールしている用紙
- しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64g/m² 未満）
- 厚すぎる用紙（厚さ 0.6mm を超えるもの）
- 往復はがき
- 裏面が写真のはがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- ふたの部分が二重になった封筒
- ふたの部分がシールになった封筒
- 形押しやコーティングなどの加工がされた封筒
- 穴の開いている用紙（例：ルーズリーフ）

用紙の置きかた

■縦と横

用紙の長いほうを縦にセットすることを縦置き、短いほうを縦にセットすることを横置きといいます。用紙サイズによって、両方できるものとそうでないものがあります。

用紙	縦置き	横置き
A5	○	○
B5	○	×
A4	○	×
A4+	○	×
Letter	○	×
Letter+	○	×
Legal	○	×
はがき	○	×
封筒(洋形 4 号)	×	○
封筒(洋形 6 号)	×	○
フォト光沢カード＊	○	×

＊プリンタドライバでの設定は、「フォトカード」です。

■表と裏

以下の用紙は、印刷面が決められています。よく確認してください。

・封筒	宛名面
・高品位専用紙	より白い面
・バックプリントフィルム	ざらざらした面
・フォト光沢紙	より白い面（光沢面）
・フォト光沢フィルム	角の切り取られた目印を右上にしてセットしてください
・フォト光沢カード	より白い面（光沢面）
・BJ クロス	布地側（開口部を上にしてセットしてください）
・T シャツ転写紙	緑の線がない面

■給紙方法

重さ105g/m²を超える厚紙は､オートシートフィーダにセットできません｡１枚ずつ手差しで給紙して印刷してください。手差し給紙口は本機の背面にあります。

手差し給紙をする場合の印刷設定のしかたについては､「厚紙を使用する（手差し給紙）」をご覧ください。

■セットできる枚数

オートシートフィーダに一度にセットできる用紙の枚数は、以下のとおりです。

なお、用紙をセットする際は、積載マークを超えないよう注意してください。

用紙の種類	一度にセットできる枚数
普通紙	64g/m^2 の用紙で最大 130 枚
官製はがき	最大 40 枚
フォト光沢ハガキ	最大 40 枚
封筒	洋形 4 号、6 号とも最大 15 枚
高品位専用紙	最大 100 枚
フォト光沢紙＊1	最大 10 枚
フォト光沢フィルム	1 枚
フォト光沢カード＊2	1 枚
OHP フィルム	最大 30 枚
バックプリントフィルム	最大 10 枚
バナー紙(長尺紙)	最大 6 枚分の長さのものを 1 枚
BJ クロス	1 枚
T シャツ転写紙	1 枚

＊1 プリンタドライバでの設定は、「光沢紙」です。
＊2 プリンタドライバでの設定は、「フォトカード」です。

●参考

- 官製はがきは湿気を吸って厚くなっていることがあるので、その場合は30 枚程度に減らしてください。
- フォト光沢ハガキが給紙しにくい場合は 20 枚程度に減らしてください。

レバーのセットのしかた

お使いになる用紙に合わせて、紙間選択レバーを切り替えてください。

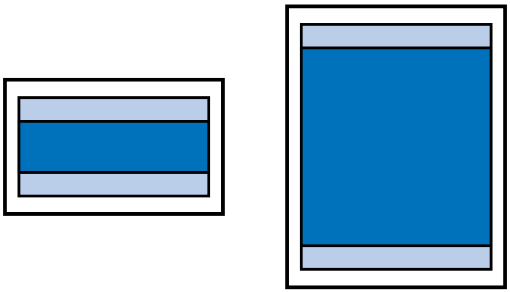
用紙の種類に応じた各レバーのセット方法は次のとおりです。

用紙	紙間選択レバー
普通紙	上
厚紙	下
はがき	下
封筒	下
高品位専用紙	上
フォト光沢紙	上
フォト光沢フィルム	上
フォト光沢カード	上
OHP フィルム	上
バックプリントフィルム	上
バナー紙	下
BJ クロス	下
T シャツ転写紙	下

印刷できる範囲

プリンタは印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右に余白を設けています。
実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。用紙サイズによって、
印刷できる範囲が異なりますのでご注意ください。

印刷できる範囲には印刷推奨領域と印刷可能領域があります。
印刷推奨領域・・・この範囲に印刷することをお勧めします。
（　　の部分）
印刷可能領域・・・印刷できる範囲です。ただし、印刷の品位または用紙送りの精度が低下することがあります。
（　　の部分）

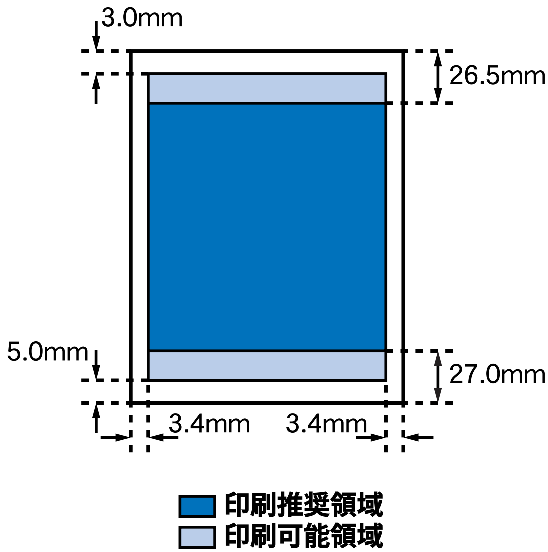


A5、A5 横、A4、B5、はがき
A4+
Letter、Legal
Letter+、フォト光沢カード
封筒
バナー紙
BJ クロス

■ A5、A5 横、A4、B5、はがきの場合

印刷可能領域（幅×長さ）

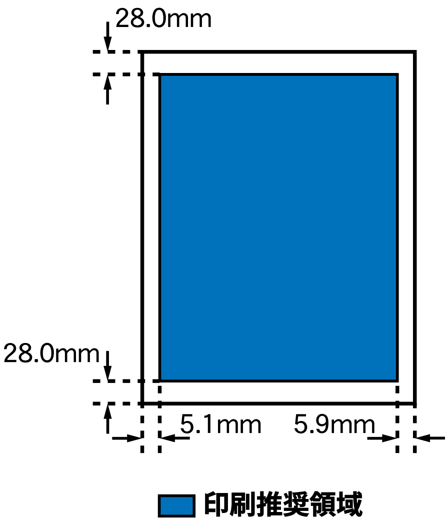
A5	141.2 × 202.0mm
A5 横	203.2 × 140.0mm
A4	203.2 × 289.0mm
B5	175.2 × 249.0mm
はがき	93.2 × 140.0mm



■ A4+ の場合

印刷可能領域（幅×長さ）

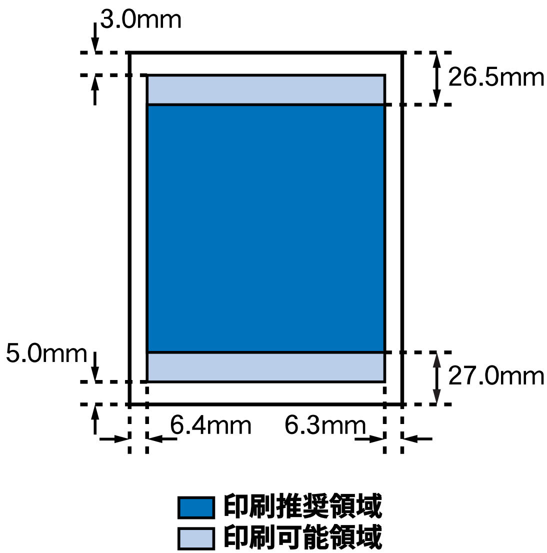
A4+	212.5 × 299.6mm



■ Letter、Legal の場合

印刷可能領域（幅×長さ）

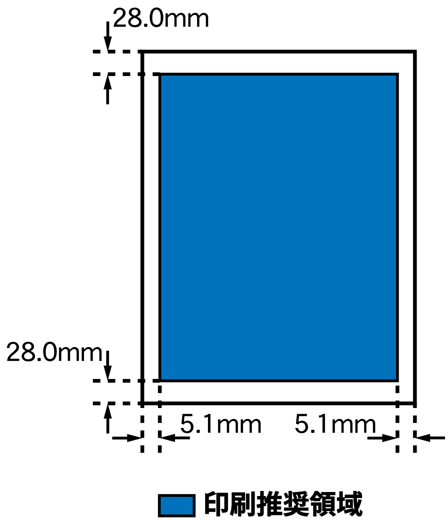
Letter	203.2 ✕ 271.4mm
Legal	203.2 ✕ 347.6mm



■ Letter+ 、フォト光沢カードの場合

印刷可能領域（幅×長さ）

Letter+	218.4 × 281.8mm
フォト光沢カード＊	109.4 × 159.9mm

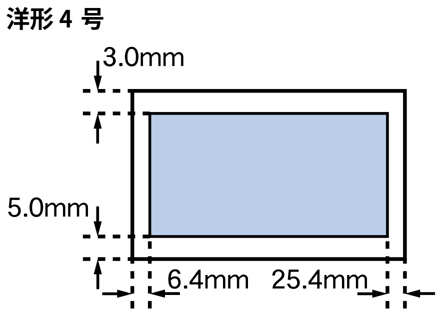


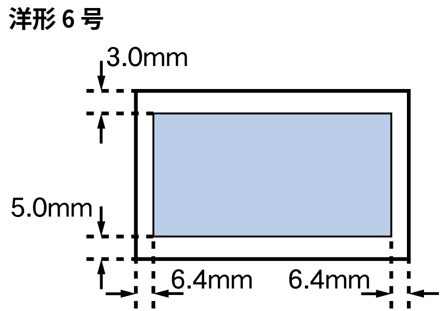
＊プリンタドライバの［用紙サイズ］の設定は、［フォトカード］を選んでください。

■封筒の場合

印刷可能領域（幅×長さ）

洋形 4 号	203.2 × 97.0mm
洋形 6 号	177.2 × 90.0mm



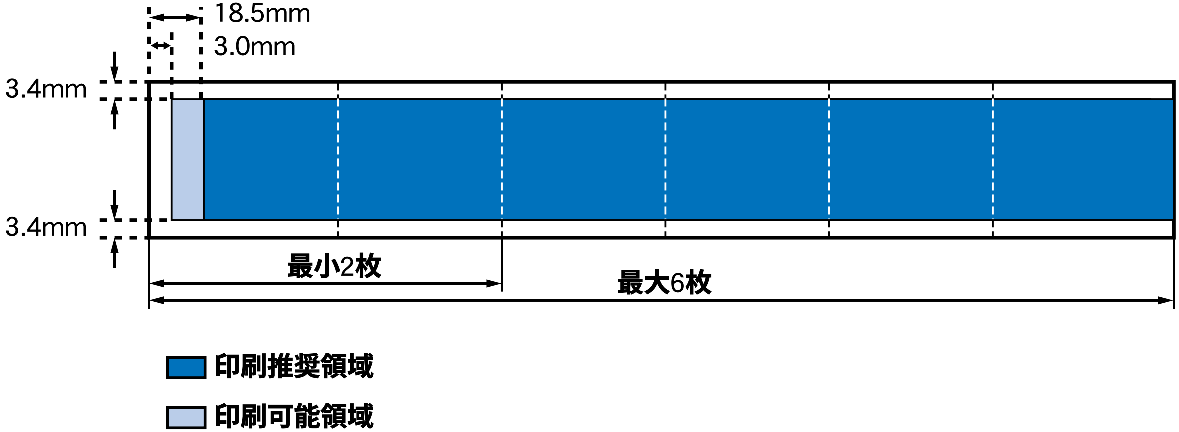




■バナー紙（長尺紙）の場合

印刷可能領域（幅×長さ）

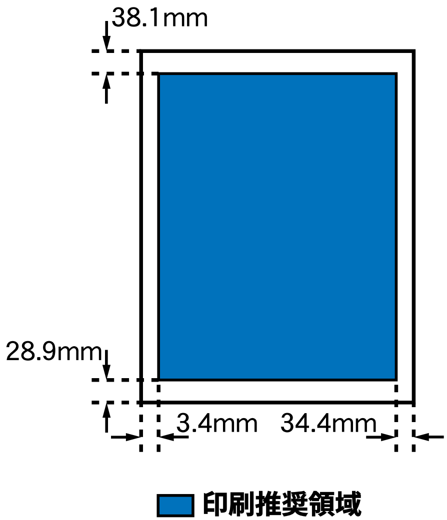
バナー紙（長尺紙）	203.2 × 1779.0mm



■ BJ クロスの場合

印刷可能領域（幅×長さ）

BJ クロス	203.2 × 289.0mm



取り扱いについてのご注意

- 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。

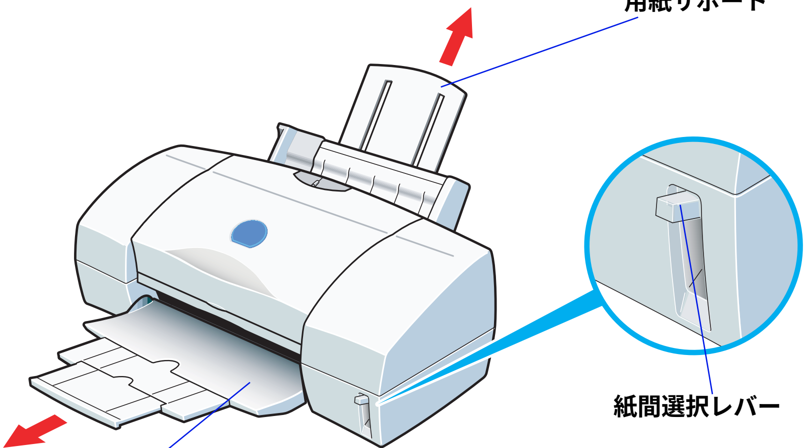
- 用紙を保管するときは、用紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわがついたりしないように水平に置いてください。

- 印刷後、インクが乾くまで印刷面には触らないでください。また、印刷済みの用紙を水で濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触らないでください。

- 用紙によっては、インクを大量に使う印刷をすると用紙がカールして印刷面がこすれることがあります。この場合は、紙間選択レバーを下にセットしてみてください。
  また、このような用紙は写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。文字中心の原稿の印刷にご使用になることをお勧めします。

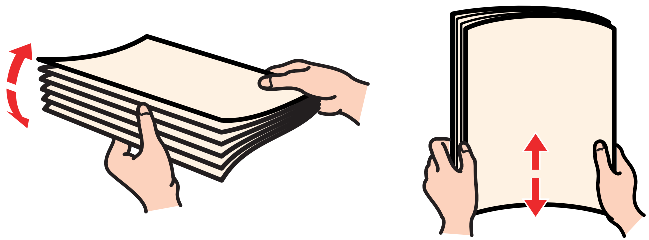
普通紙・高品位専用紙を使用する

1 **電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。**
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。
電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。



2　**用紙をさばいてから、端をきれいにそろえます。**

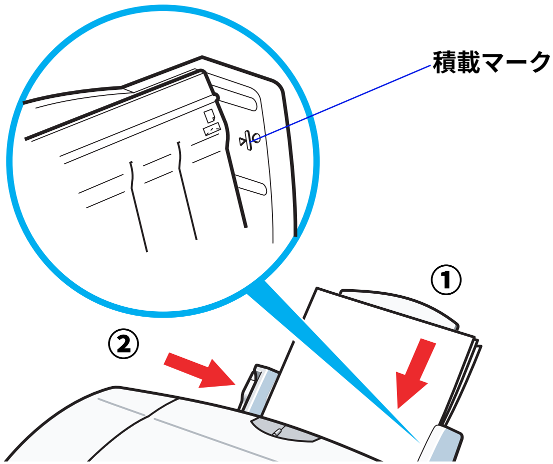
用紙をさばかなかったり、端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。



●禁止 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。

3 ①印刷する面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。高品位専用紙の場合は、より白い面を上にしてセットしてください。

②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。



●制限

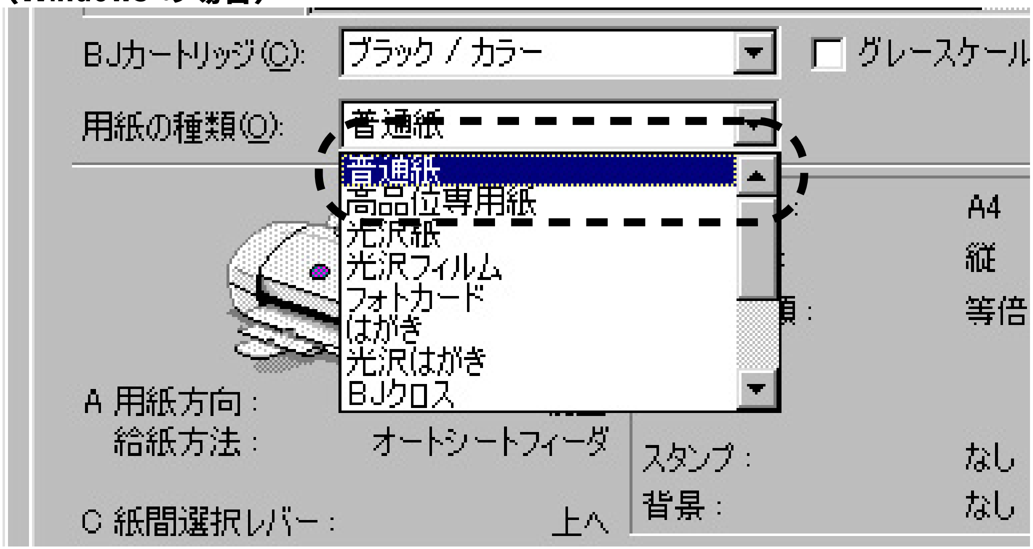
用紙は積載マークを超えないようにセットしてください。
一度にセットできる用紙は、64g/m^2 の用紙で 130 枚まで、高品位専用紙で 100 枚までです。

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定のためのアイコンを選びます。**

［用紙の種類］からお使いの用紙を選びます。

普通紙を使用する場合：　　　［普通紙］
高品位専用紙を使用する場合：［高品位専用紙］

（Windows の場合）



5 Windows の場合は［OK］を、Macintosh の場合は［プリント］をクリックして、設定画面を閉じます。

その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

6 印刷の終わった用紙が排紙トレイに 20 枚たまるまでに取り除いてください。

排出された用紙がカールするときは、次の用紙の排出を妨げることがありますので 1 枚ずつ取り除いてください。また、インクが乾きにくい場合も、１枚ずつ取り除いてください。

●参考

- 使わなかった用紙を保管するときは、用紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわが付いたりしないように水平に置いてください。
- 高品位専用紙を 2 ～ 3 パック使い終わったら、クリーニングシートを使って清掃することをお勧めします。清掃しないとプリンタ内部に紙粉がたまり、用紙が正しく送られないことがあります。

➡給紙ローラのクリーニング

はがきを使用する

はがきをきれいに印刷するには、使用するはがきの種類と印刷したい内容によって、適切な印刷設定を行っておく必要があります。はがき印刷のポイントは次のとおりです。

（1）あらかじめ、お使いのアプリケーションソフトで用紙のサイズを［はがき］に設定してから原稿を作成すること

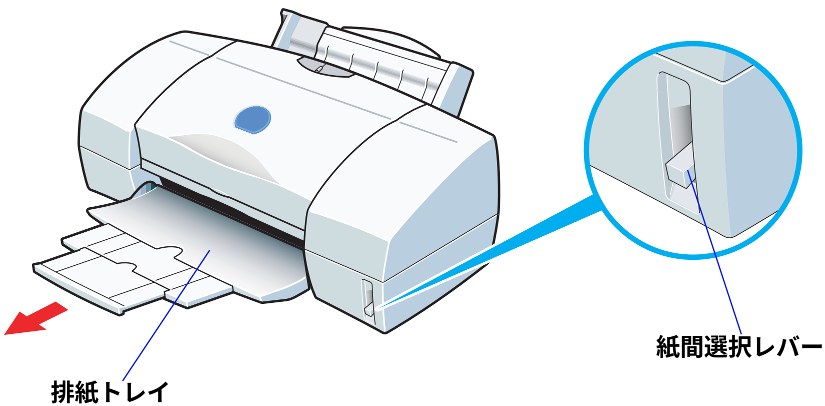
（2）プリンタドライバの設定画面で、[オートパレット]（Windows の場合）または［印刷設定]（Macintosh の場合）から、印刷の目的に合ったアイコンを選択すること

（3）プリンタドライバの設定画面で、[用紙の種類］を［はがき］または［光沢はがき］に変更すること

これらのポイントを押さえ、以下の手順にしたがって印刷してください。

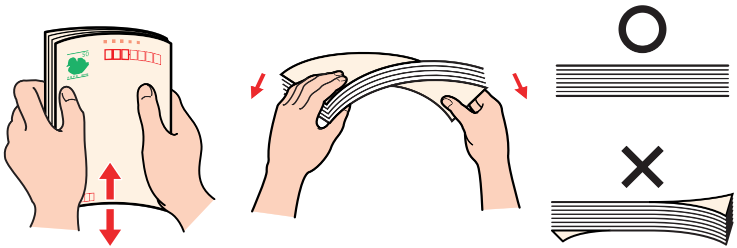
1 **電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを下（　）にセットします。**
排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。



2　**はがきをさばいてから、端をきれいにそろえます。**

はがきがカールしているときは､逆向きに曲げてカールを直してください。このとき、はがきの表面が波状にならないように注意してください。カールを直さずにセットすると、斜めに給紙されることがあります。

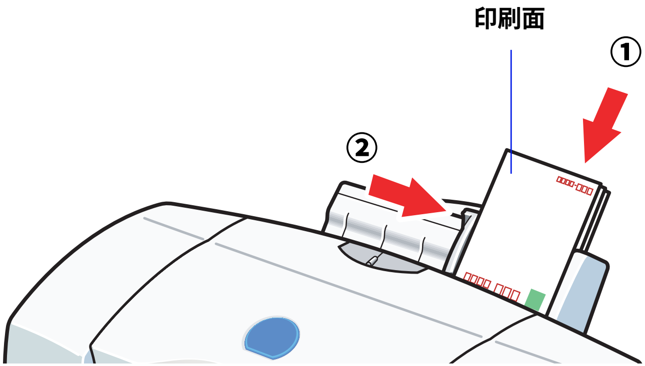


●禁止

- はがきの印刷面には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。はがきを持つ場合は、用紙の端を持ってください。
- 写真やステッカーを貼ったはがきは、使用しないでください。正しく紙送りできません。また、往復はがきのような折り目の付いたはがきも使用しないでください。

3 ①印刷面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせて縦置きにセットします。

②用紙ガイドをはがきの左端にぴったり合わせます。

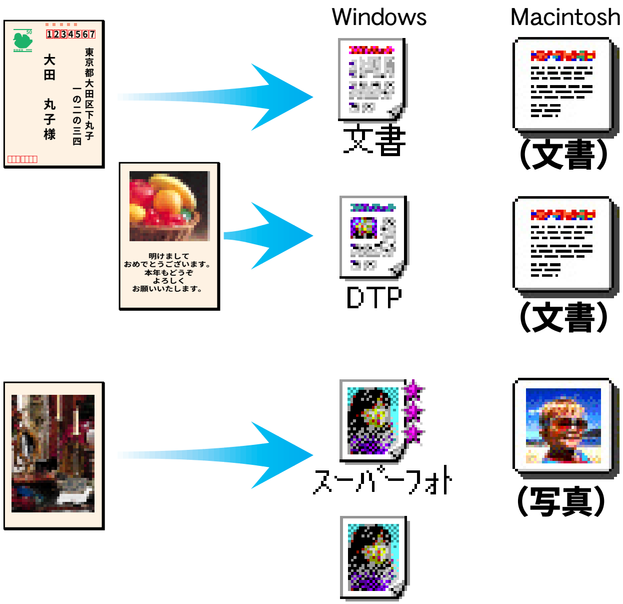


●制限

- 一度にセットできるはがきは、官製はがき、フォト光沢ハガキともに40 枚までです。ただし、官製はがきは湿気を吸って厚くなっていることがあります。この場合には 30 枚程度に減らしてください。また、フォト光沢ハガキが給紙しにくい場合は 20 枚程度に減らしてください。
- はがきの上下を間違えてセットしないようご注意ください。

4 **プリンタドライバの設定画面を開き、印刷の目的に合ったアイコンを選択します。**

たとえば、宛名の場合は［文書］、写真を全面に印刷する場合は［写真］か［スーパーフォト］、文字や絵、写真などが混在している場合は、Windowsでは［DTP］を選択します。Macintoshの場合は、［文書］を選び、お使いの用紙やBJカートリッジに合わせて設定を行ってください。



Windowsの場合、［写真］では［BJカートリッジ］の設定が［ブラック／カラー］に、［スーパーフォト］では［フォト／カラー］に設定されています。装着されているBJカートリッジに合わせて使い分けてください。

5 ［用紙の種類］からプリンタにセットしたはがきを選びます。

官製はがきの場合は［はがき］、フォト光沢ハガキの場合は［光沢はがき］を選んでください。

●参考 セットしたはがきと異なる設定で印刷すると、正しい色合いを再現できません。

6 Windows の場合は［OK］を、Macintosh の場合は［プリント］をクリックして、設定画面を閉じます。

その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

7 印刷の終わったはがきは 1 枚ずつ取り除いてください。

インク密度の高い印刷をしたはがきは、インクが乾くまで時間がかかります。

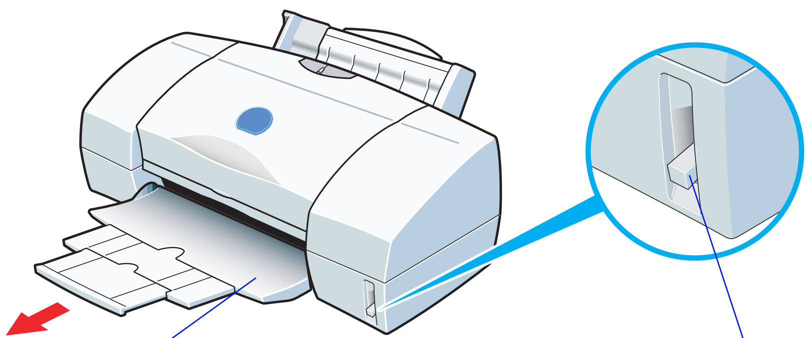
●参考

- インクが乾く時間の目安は約 2 分です。
- フォト光沢ハガキの場合、最後の 1 ～ 2 枚がスムーズに給紙されないときは、フォト光沢ハガキの袋に入っている厚紙をフォト光沢ハガキの下にセットしてください。詳細はフォト光沢ハガキの袋の「使用上の注意」をお読みください。

封筒を使用する

1　**電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを下（ ✉ ）にセットします。**
排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。



●制限

- 型押しやコーティング等の表面加工してある封筒は使用しないでください。きれいに印刷できません。
- ふたの部分が二重になっているものや、シールになっているものは使用しないでください。正しく紙送りできません。

2　**封筒の準備をします。**

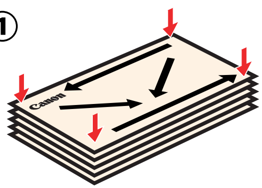


①四隅を押してから、封筒の周りを押して反りや曲がりを取り、封筒の空気を抜きます。

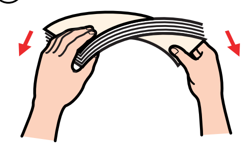
②それでも反っている場合は、封筒の端を対角線に持って、軽く逆方向に曲げます。封筒のふたの部分がまっすぐになったか確認します。

③ペンの先などを使って封筒のふたの部分をしっかりとつぶしておくと、うまく給紙できます。

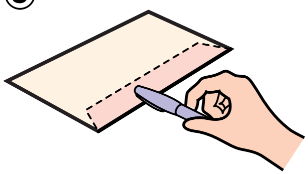
①

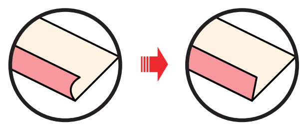


②



③

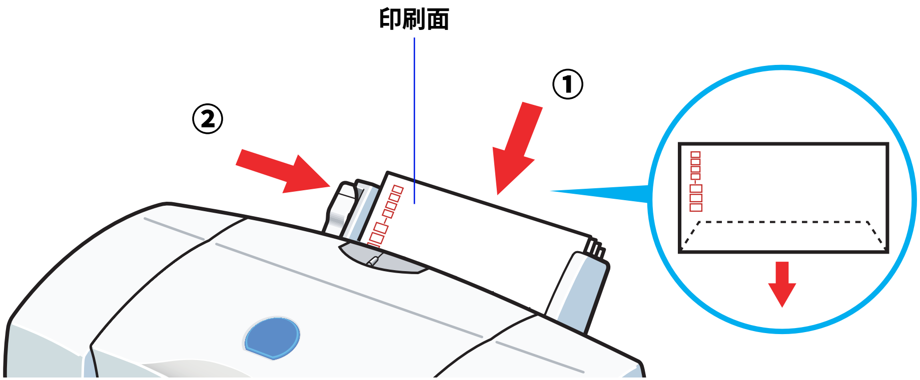




●制限

- 封筒の反りを直さなかったり、端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。
- 反りやふくらみは、5 mm 以内になるようにしてください。

3 ①あて名面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。封筒のふたが下になるようにセットしてください。
②用紙ガイドを封筒の左端に合わせます。



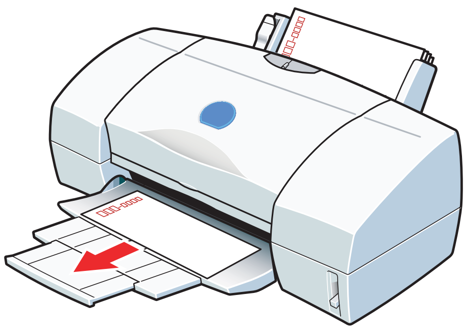
●制限 一度にセットできるのは、15 枚までです。

4 プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定のためのアイコンを選びます。
［用紙の種類］から［封筒］を選びます。

5 Windows の場合は［OK］を、Macintosh の場合は［プリント］をクリックして、設定画面を閉じます。

その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

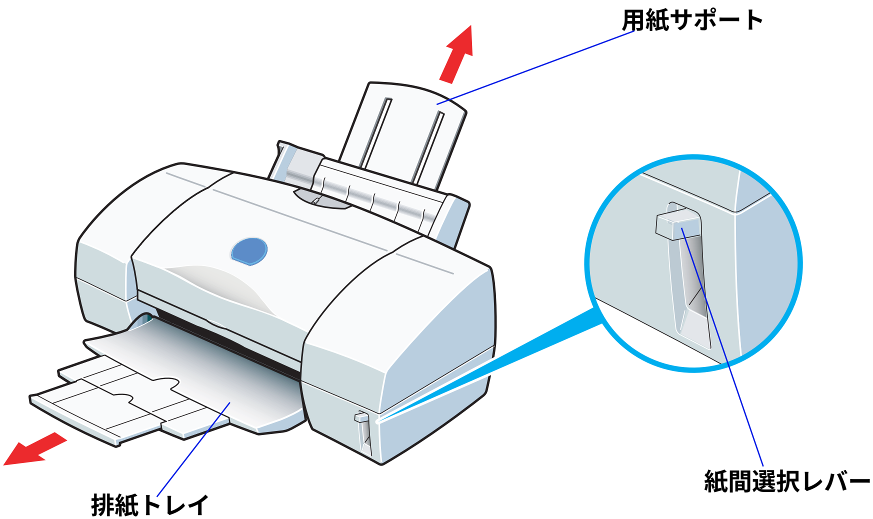
6 印刷の終わった封筒は１枚ずつ取り除いてください。



OHP フィルムを使用する

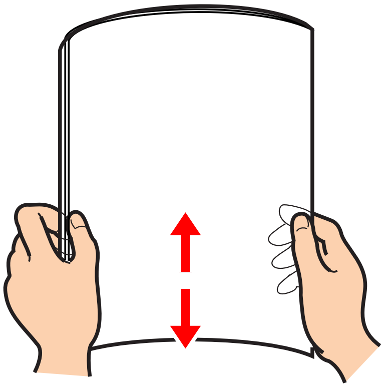
1　電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。



2 OHP フィルムの端をきれいにそろえます。

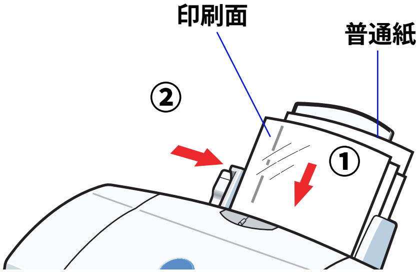
端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。



●禁止

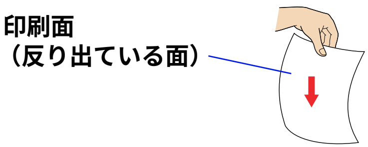
- OHP フィルムの印刷面には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。OHP フィルムを持つ場合は、用紙の端を持ってください。
- 高湿度下では、袋から出したままにしないでください。袋から出したらすぐに印刷するようにしてください。

3 ①OHP フィルムをオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
このとき A4 サイズの普通紙を 1 枚後ろに入れてください。
②用紙ガイドをフィルムの左端に合わせます。



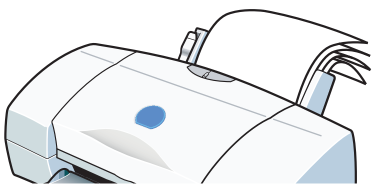
●参考

どちらの面でも印刷できますが、OHP フィルムの端を手で持ったとき、反りがある面が印刷面になるようにします。



●制限

一度にセットできる OHP フィルムは、30 枚までです。
ただし、OHP フィルムが重なって送られてしまう場合は、用紙サポートを下げ、下の図のようにして印刷してください。



4 プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定のためのアイコンを選びます。
［用紙の種類］から［OHP フィルム］を選びます。

5 Windows の場合は［OK］を、Macintosh の場合は［プリント］をクリックして、設定画面を閉じます。

その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

6 印刷の終わった OHP フィルムは 1 枚ずつ取り除いてください。

インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。乾燥するまでに約 15 分かかります。

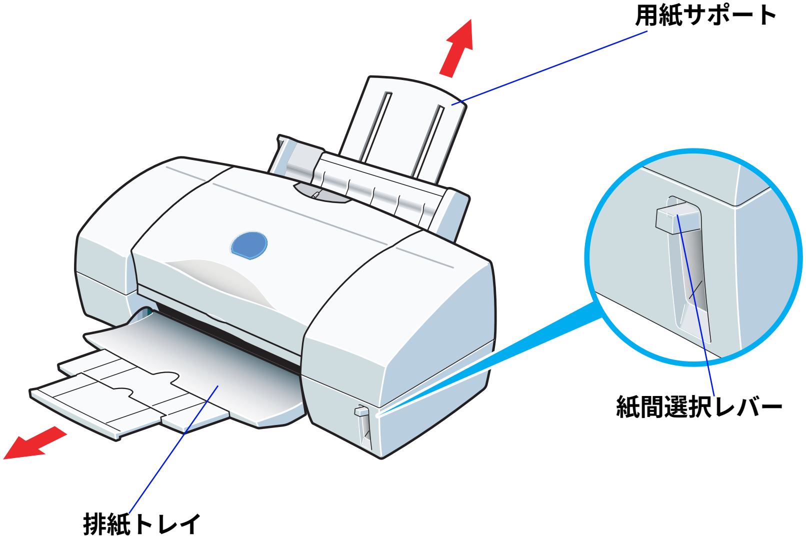
●参考

・乾燥後、OHP フィルムをしまうときは、印刷面がすれたりフィルムどうしがくっついたりしないように普通紙（コート紙は不可）をかぶせて印刷面を保護してください。クリアファイルなどに 1 枚ずつ保管する場合でも、クリアファイルに貼り付かないよう、印字した面に普通紙を重ねてください。
・保管するときは、OHP フィルムが入っていたアルミ袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

バックプリントフィルムを使用する

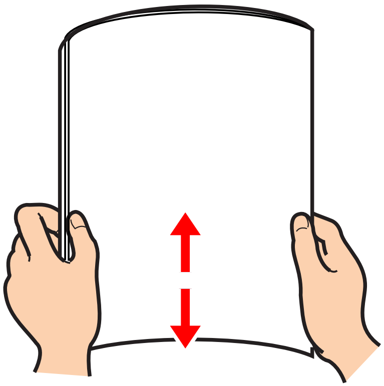
1　**電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。**
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。



2　**バックプリントフィルムの端をきれいにそろえます。**

バックプリントフィルムがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。
端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。

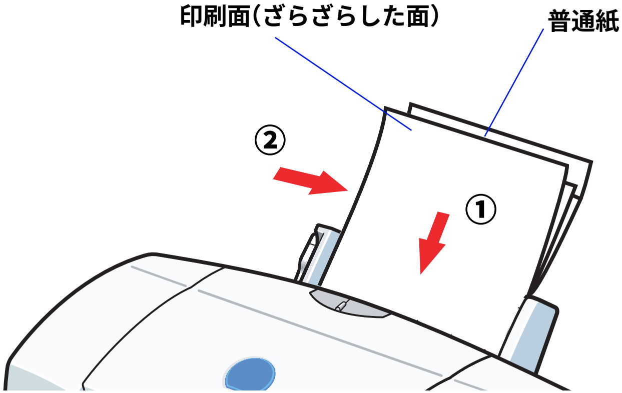


●禁止

- **バックプリントフィルムの印刷面（ざらざらした面）には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。バックプリントフィルムを持つ場合は、用紙の端を持ってください。**
- **フィルムが傷ついたり汚れたりしないように注意してください。**

3 ①印刷面（ざらざらした面）を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。このとき、A4 サイズの普通紙を 1 枚後ろに入れてください。

②用紙ガイドをフィルムの左端に合わせます。



●制限 一度にセットできるバックプリントフィルムは、10 枚までです。

4 プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定のためのアイコンを選びます。

[用紙の種類] から [バックプリントフィルム] を選びます。

5 **Windows の場合は［OK］を、Macintosh の場合は［プリント］をクリックして、設定画面を閉じます。**

その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

6 **印刷の終わったバックプリントフィルムは 1 枚ずつ取り除いてください。**

インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。乾燥するまでに約 15 分かかります。

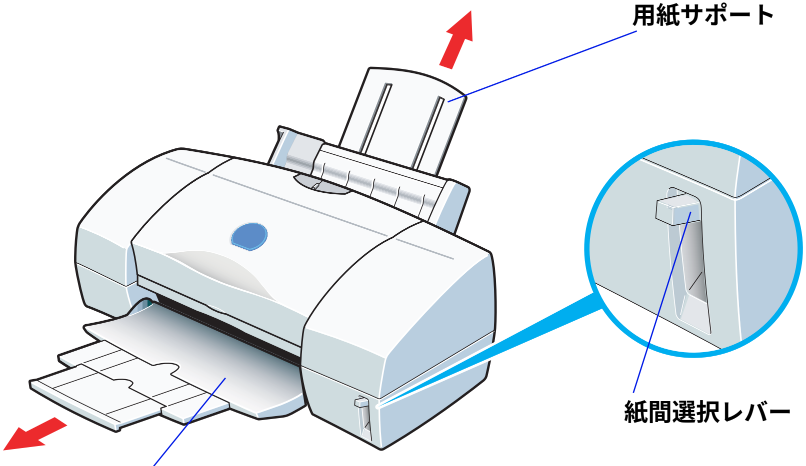
●参考

- 印刷結果は左右反転して印刷されます。
- 乾燥後、バックプリントフィルムをしまうときは、印刷面がすれたりフィルムどうしがくっついたりしないように普通紙（コート紙は不可）をかぶせて印刷面を保護してください。クリアファイルなどに 1 枚ずつ保管する場合でも、クリアファイルに貼り付かないよう、普通紙を重ねてください。
- 保管するときは、バックプリントフィルムが入っていたアルミ袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

フォト光沢紙を使用する

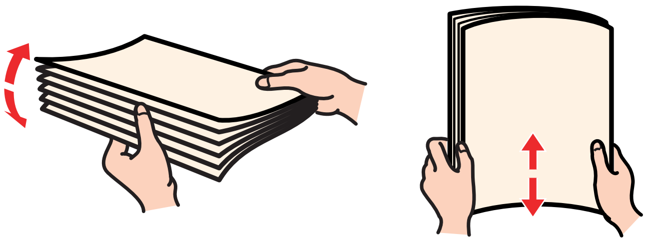
1 **電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。**
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。



2 用紙をさばいてから、端をきれいにそろえます。

用紙をさばかなかったり、端をそろえずセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。

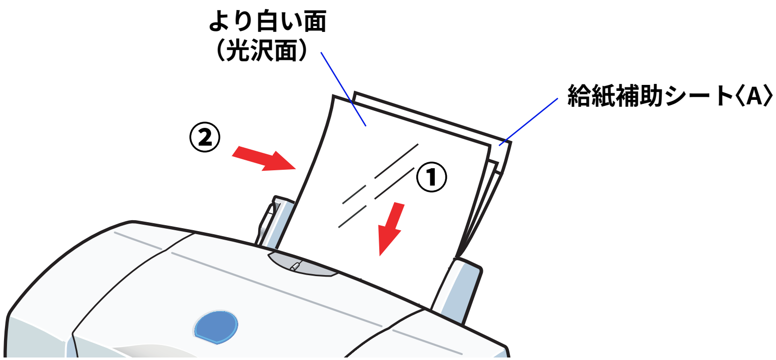


●禁止 フォト光沢紙のより白い面（光沢面）には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。フォト光沢紙を持つ場合は、用紙の端または裏面を支えるように持ってください。

3 ①より白い面（光沢面）を上にしてフォト光沢紙をセットします。

このとき、フォト光沢紙のパッケージに付属の給紙補助シート〈A〉を用紙の下に敷いてください。給紙補助シート〈A〉の詳しい使いかたについては、シート上に記載された説明をご覧ください。

②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。



●制限

- 一度にセットできるフォト光沢紙は、10 枚までです。
- 給紙補助シート〈B〉は使用しないでください。

4 プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定用のアイコンを選びます。

［用紙の種類］から［光沢紙］を選びます。

5 Windows の場合は［OK］を、Macintosh の場合は［プリント］をクリックして、設定画面を閉じます。

その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

6 印刷の終わったフォト光沢紙は 1 枚ずつ取り除いてください。

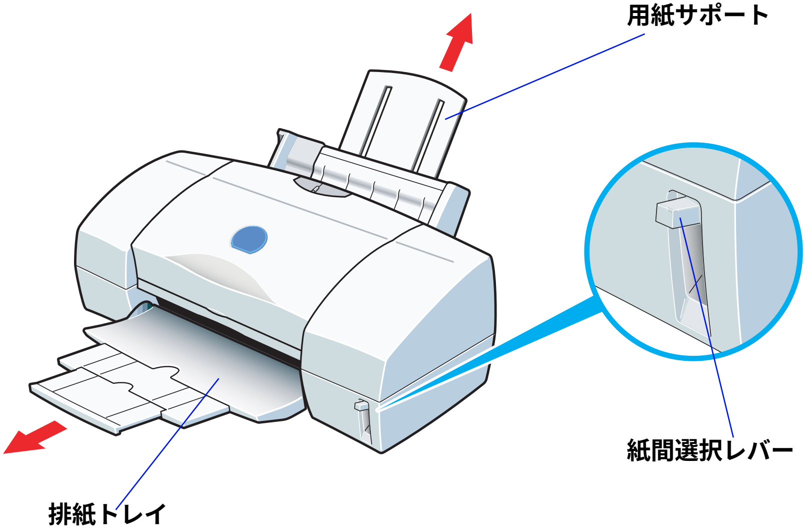
インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。乾燥するまでに約 2 分かかります。

●参考 保管するときは、フォト光沢紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

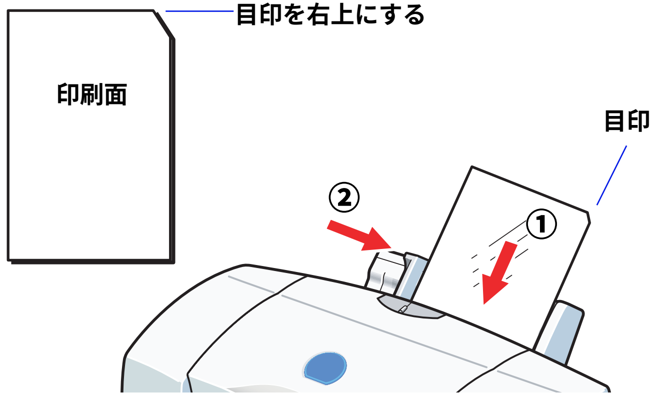
フォト光沢フィルムを使用する

1 電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。



2　①フォト光沢フィルム１枚を袋から取り出し、目印を右上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドをフィルムの左端に合わせます。
フォト光沢フィルムがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。



●禁止

フォト光沢フィルムの印刷面には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。フォト光沢フィルムを持つ場合は、用紙の端または裏面を支えるように持ってください。

3 プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定のためのアイコンを選びます。

［用紙の種類］から［光沢フィルム］を選びます。

4 Windows の場合は［OK］を、Macintosh の場合は［プリント］をクリックして、設定画面を閉じます。

その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

5 印刷の終わったフォト光沢フィルムは 1 枚ずつ取り除いてください。

インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。乾燥するまでに約 10 分かかります。

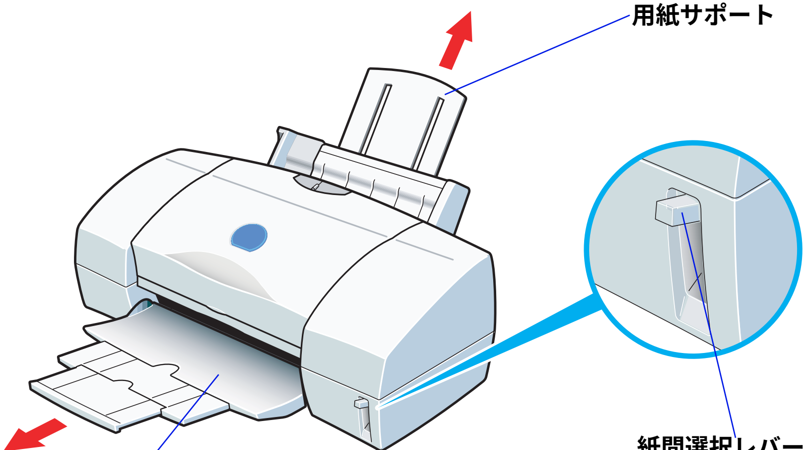
●参考

保管するときは、フォト光沢フィルムが入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわが付いたりしないように水平に置いてください。

フォト光沢カードを使用する

1 **電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。**
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出してください。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。



2 **フォト光沢カードを 1 枚袋から取り出し、より白い面（光沢面）を上にしてセットします。**

このとき、フォト光沢カードのパッケージに付属の給紙補助シート〈A〉を用紙の下に敷いてください。給紙補助シート〈A〉の詳しい使いかたについては、シート上に記載された説明をご覧ください。

●禁止

- 印刷前にミシン目を切り離さないでください。
- フォト光沢カードの印刷面には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。フォト光沢カードを持つ場合は、用紙の端を持ってください。

3 **プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定のためのアイコンを選びます。**

［用紙の種類］から［フォトカード］を選びます。

4 **Windows の場合は［OK］を、Macintosh の場合は［プリント］をクリックして、設定画面を閉じます。**

その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

5 **印刷の終わったフォト光沢カードは 1 枚ずつ取り除いてください。**

インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。乾燥するまでに約 2 分かかります。

●参考 保管するときは、フォト光沢カードが入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

6 **インクが乾いたら、外側の枠を切り離します。**

切り離しかたは、フォト光沢カードの取扱説明書をご覧ください。

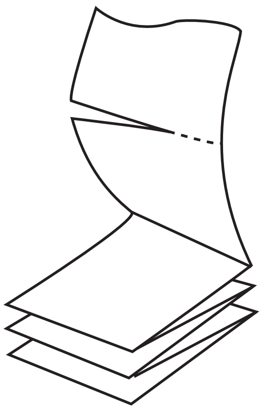
バナー紙を使用する

1　電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを下（ ✉ ）にセットします。
排紙トレイを開けて引き出します。

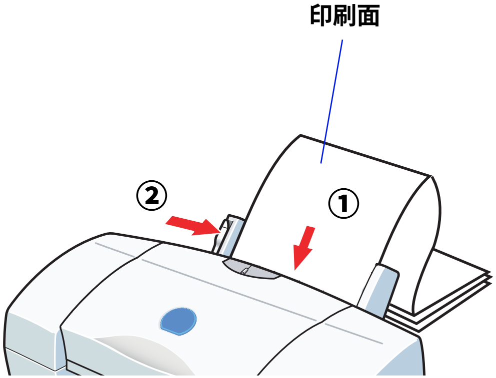
電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

2　バナー紙を、実際に使用する枚数に１枚加えた分だけ切り離します。

●制限　一度に使用できるバナー紙の長さは最大６枚までです。6 枚分の長さに印刷する場合は７枚切り離してください。

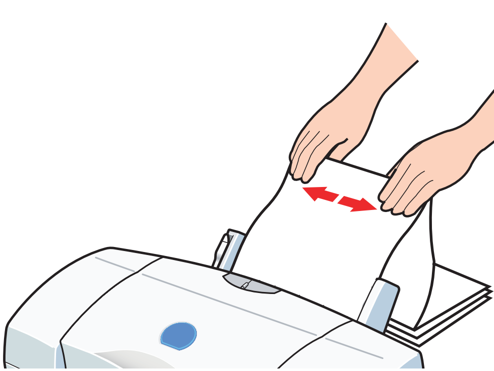


3 ①印刷する面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。

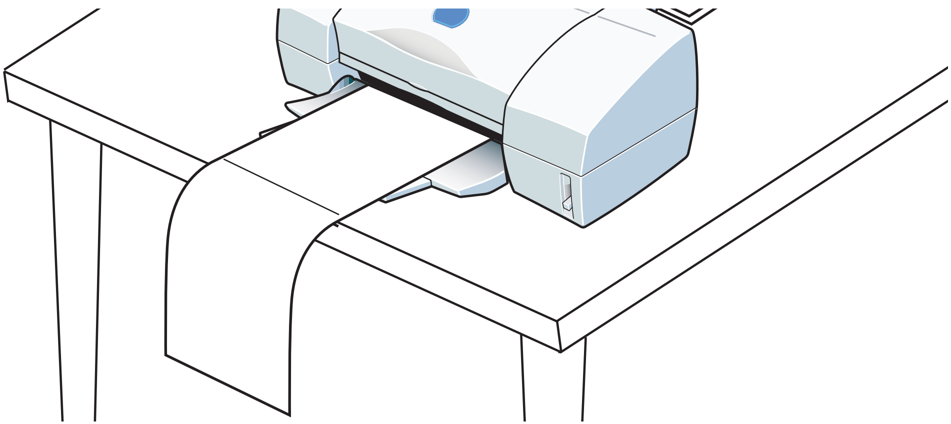


●参考 セットしたバナー紙の後端は、垂らさずたたんだ状態で置いてください。

4　1 枚目と 2 枚目の間の折り目を軽く山折りにします。



5　印刷されたバナー紙が垂れ下がるような位置にプリンタを置きます。



インクが乾きにくい場合は、印刷面で机や床を汚すことがありますのでご注意ください。

6 プリンタドライバの設定画面（Macintosh の場合は［用紙設定］画面）で［バナー紙（長尺紙）印刷］のチェックボックスをクリックして、チェックマークをつけます。

(Windows の場合）



バナー紙印刷が設定されたことを確認するためのメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

7 プリンタドライバの設定画面（Macintosh の場合は［プリント］画面）で、印刷設定のためのアイコンを選びます。
［用紙の種類］から［普通紙］を選びます。

8 設定画面の［OK］（Windows の場合）または［プリント］（Macintosh の場合）をクリックして設定画面を閉じます。

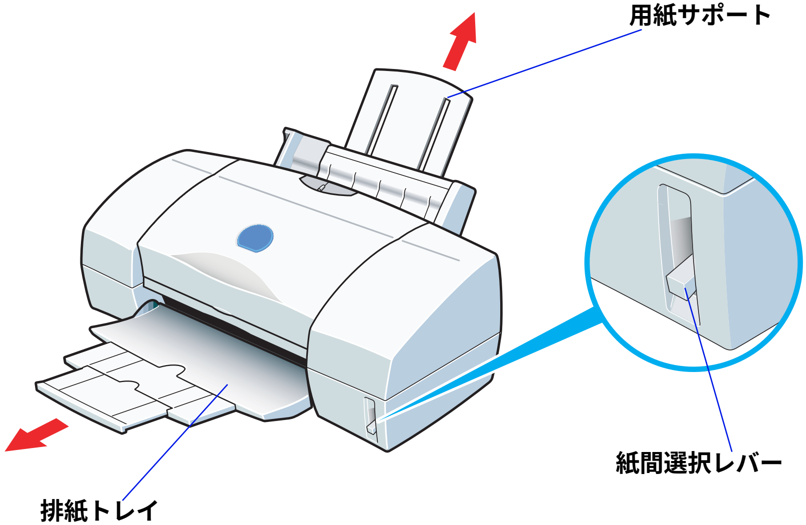
その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

●参考 Macintosh をお使いの場合、アプリケーションソフトで文書を作成する前に［用紙設定］でバナー紙（長尺紙）印刷を選択しておきます。

BJ クロスを使用する

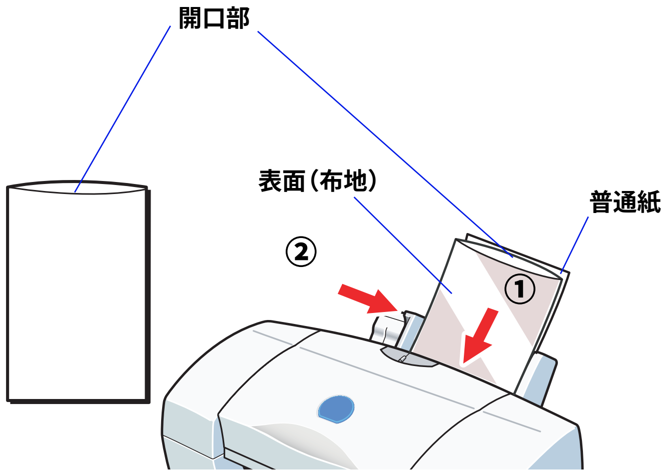
1　電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを下（ ✉ ）にセットします。
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。



2 **①BJ クロス 1 枚を袋から取り出し、布地を手前、開口部を上にして オートシートフィーダの右端に合わせてセットします。このとき、A4 サイズの普通紙を 1 枚後ろに入れてください。**

②用紙ガイドを BJ クロスの左端に合わせます。



●禁止

- **BJ クロス裏面のフィルムは、印刷が終わるまで取らないでください。**
- **濡れた手や汚れた手で BJ クロスの表面に触れないでください。**

3 プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定のためのアイコンを選びます。
［用紙の種類］から［BJ クロス］を選びます。

4 Windows の場合は［OK］を、Macintosh の場合は［プリント］をクリックして、設定画面を閉じます。

その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

5 印刷の終わった BJ クロスは重ならないように 1 枚ずつ取り除いてください。

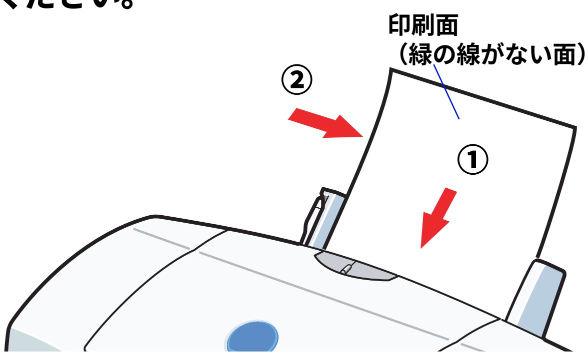
インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。乾燥するまでに約 1 時間かかります。
インクが完全に乾いた後の詳しい手順は、BJ クロスに添付の取扱説明書をご覧ください。なお、印刷後の作業は、その中の BJC-400J の記載をご覧ください。

T シャツ転写紙を使用する

1　電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを下（  ）にセットします。
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

2　①T シャツ転写紙 1 枚を袋から取り出し、印刷面（緑の線がない面）を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。
T シャツ転写紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。



3　プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定のためのアイコンを選びます。
[用紙の種類] から [T シャツ転写紙] を選びます。

4　Windows の場合は [OK] を、Macintosh の場合は [プリント] をクリックして、設定画面を閉じます。

その後、Windows の場合はアプリケーションソフトで印刷を実行します。

5　印刷の終わった T シャツ転写紙は 1 枚ずつ取り除いてください。

T シャツ転写紙は、速やかに転写してください。転写のしかたは、T シャツ転写紙に添付の取扱説明書をご覧ください。

●参考

・印刷結果は、左右反転して印刷されます。
・T シャツ転写紙を保管するときは、T シャツ転写紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

厚紙を使用する（手差し給紙）

使用できるのは、厚さ 0.6mm 以下の用紙です。

1 プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定のためのアイコンを選びます。

［用紙の種類］から［厚紙］を選びます。

［給紙方法］が自動的に［手差し］に変わります。
Windows の場合は、メッセージが表示されたら［OK］をクリックしてください。

2 ［OK］（Windows の場合）または［プリント］（Macintosh の場合）をクリックして、設定画面を閉じます。

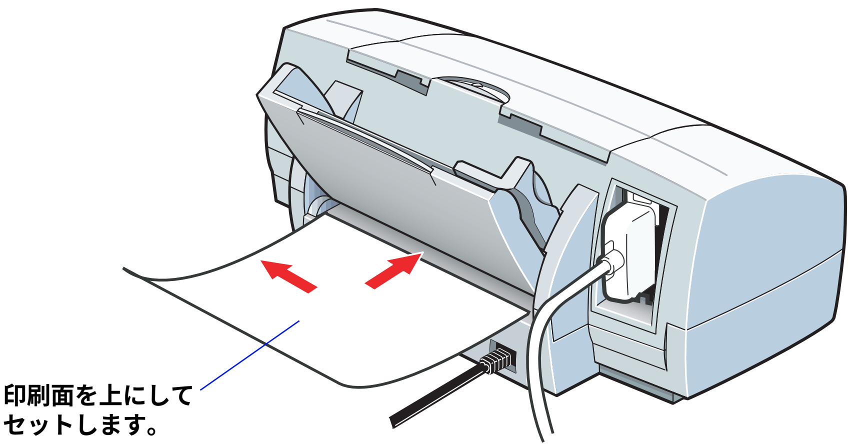
Windows では、その後アプリケーションソフトで印刷を実行します。

●参考 印刷の実行のしかたはアプリケーションソフトによって違います。詳細はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

3　紙間選択レバーを下（ ✉ ）にセットしてください。

4　用紙の端を、プリンタ背面の手差し給紙口の左側に合わせて、プリンタ内部に突き当たるまでまっすぐ差し込みます。

１秒ほどすると自動的に用紙が引き込まれます。



5　「用紙を入れてください。」というメッセージに対して［OK］をクリックします。

印刷が始まります。

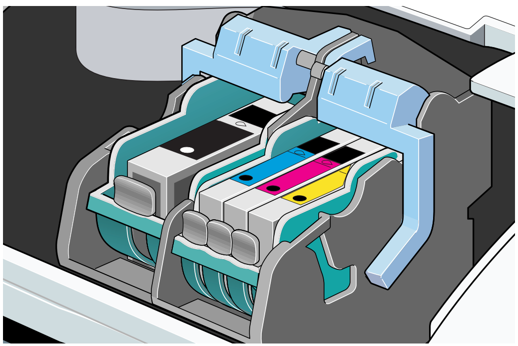
BJ カートリッジについて

使用できる BJ カートリッジ

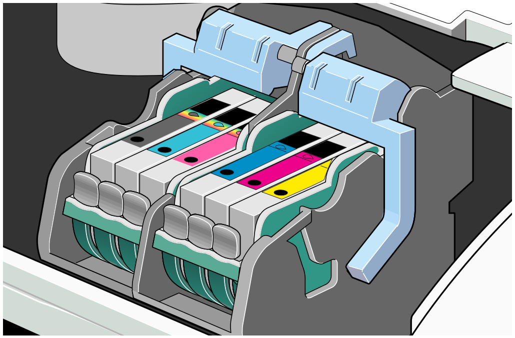
■ BJ カートリッジの組み合わせ

本機は、常時２つの BJ カートリッジを取り付けて使用します。左側にはブラック BJ カートリッジかフォト BJ カートリッジ、右側には常にカラー BJ カートリッジを取り付けます。用途によって、BJ カートリッジの組み合わせを変えてご使用ください。BJ カートリッジの組み合わせには次の 2 通りがあります。

• 標準カラーセット
ブラック BJ カートリッジ（BC-30）とカラー BJ カートリッジ（BC-31）の組み合わせです。
ビジネスグラフや一般的なカラー文書を印刷するときに適しています。



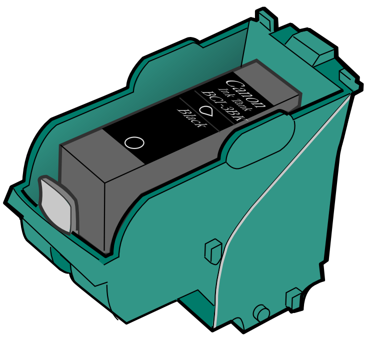
• フォトカラーセット
フォト BJ カートリッジ（BC-32 フォト）とカラー BJ カートリッジ（BC-31）の組み合わせです。
写真などの画像を印刷するときに適しています。



■ブラック BJ カートリッジ（BC-30）

顔料系のブラックインクが入っています。染料系のインクよりやや乾きにくい特性を持っていますが、よりシャープな黒を表現でき、完全に乾けば耐水性にも優れているという特長があります。カラー BJ カートリッジと組み合わせて使用され、文字中心の原稿やビジネスグラフィックスなどの印刷に適しています。

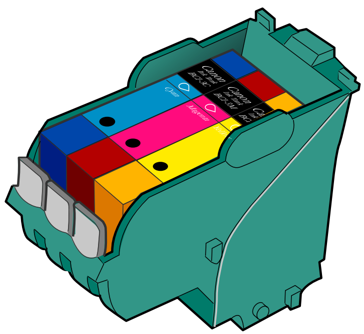
この BJ カートリッジのインクタンクは着脱式になっているので、インクがなくなったらインクタンクのみ交換できます。交換のしかたは「インクタンクの交換」をご覧ください。
インクタンクの型番は「BCI-3BK」、BJ カートリッジの型番は「BC-30」です。



■カラー BJ カートリッジ（BC-31）

通常の 3 色（シアン、マゼンタ、イエロー）のカラーインクが入っています。常時、右側にセットしておきます。ブラック BJ カートリッジとの組み合わせでは、一般的なカラー文書やグラフィックスの印刷に、フォト BJ カートリッジとの組み合わせでは写真などの自然画像の印刷に適しています。

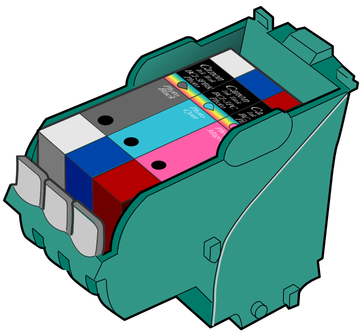
この BJ カートリッジのインクタンクは着脱式になっているので、インクがなくなった場合はインクタンクのみ個々に交換できます。交換のしかたは「インクタンクの交換」をご覧ください。
インクタンクの型番は以下のとおりです。
シアン・・・・・・BCI-3C
マゼンタ・・・・・BCI-3M
イエロー・・・・・BCI-3Y
BJ カートリッジの型番は「BC-31」です。



■フォト BJ カートリッジ（BC-32 フォト）

通常のシアン、マゼンタよりも、やや色の薄いフォトシアン、フォトマゼンタと、染料系のブラックの３色が入っています。
カラー BJ カートリッジの３色にフォトシアン、フォトマゼンタを組み合わせると、写真などの自然画像をよりリアルに表現することが可能です。

この BJ カートリッジのインクタンクは着脱式になっているので、インクがなくなった場合はインクタンクのみ個々に交換できます。交換のしかたは「インクタンクの交換」をご覧ください。
インクタンクの型番は以下のとおりです。
フォトブラック・・ BCI-3PBK フォト
フォトシアン・・・ BCI-3PC フォト
フォトマゼンタ・・ BCI-3PM フォト
BJ カートリッジの型番は「BC-32 フォト」です。



BJ カートリッジの取扱いについてのご注意

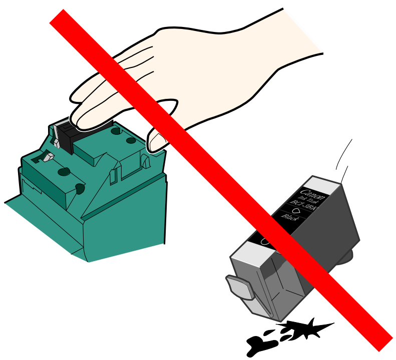
■お買い求めの際は ...

インクタンクは、型番をよく確認してください。フォト BJ カートリッジ用インクタンクとカラー BJ カートリッジ用インクタンクを間違えて取り付けると、正しく印刷できません。

■持つときは ...

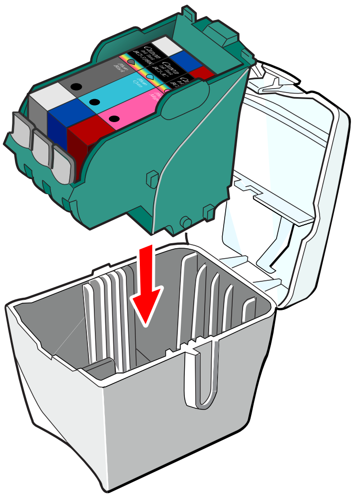
注意

BJ カートリッジのプリントヘッド部分には触らないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。また、プリントヘッド部分が傷んで印刷できなくなることがあります。
BJ カートリッジやインクタンクは落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。



■保管するときは ...

- ブラック BJ カートリッジとフォト BJ カートリッジを付け替えたときは、使用しない BJ カートリッジを保管箱に入れてください。保管箱に入れないと、インクが乾燥して印刷できなくなります。
- 使いきったインクタンクを BJ カートリッジに取り付けたままの状態にしないでください。また、インクタンクを BJ カートリッジから取りはずした状態で放置しないでください。
放置したあとインクタンクをセットしても、印刷できない場合があります。



⚠ 注意

BJ カートリッジ、インクタンクはお子様の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだり、または目に入ったりなどした場合は、ただちに医師にご相談ください。

■使用済み BJ カートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済み BJ カートリッジ、インクタンクの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、キヤノンの“環境保全と資源の有効活用”の主旨にご賛同いただければ、お手数ではございますが、ご使用済みとなった BJ カートリッジ、インクタンクを、下記マークのある販売店または最寄りのキヤノン販売営業拠点までお持ちいただければ幸いと存じます。

キヤノン製カートリッジ
回収協力店

●参考 取りはずした保護キャップ、保護テープは再装着できません。
地域の条例に従って捨ててください。

交換と保管

■ブラックとフォトを付け替える

用途に合わせてブラック BJ カートリッジとフォト BJ カートリッジを付け替える場合は、「BJ カートリッジの交換」をご覧ください。
使用しない BJ カートリッジは専用の保管箱に入れてください。

●禁止 保管箱に入れないで BJ カートリッジを置いておくと、インクが乾燥して印刷できなくなります。

■新しいインクタンク、BJ カートリッジへの交換

インクタンク、BJ カートリッジは消耗品です。インクがなくなった場合はインクタンクを、プリントヘッドが消耗した場合は BJ カートリッジを交換してください。
交換するタイミングは「BJ カートリッジの交換時期」をご覧ください。
交換のしかたは以下をご覧ください。

BJ カートリッジの交換
インクタンクの交換

インクタンクや BJ カートリッジをお買い求めの際は、必ず正しい型番をご指定ください。

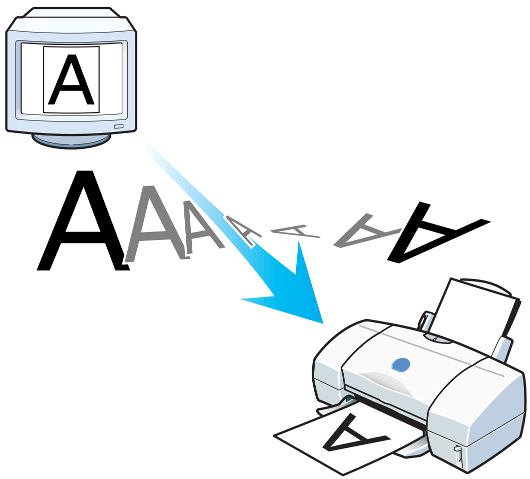
●禁止

使いきったインクタンクを BJ カートリッジに取り付けたままの状態で放置しないでください。また、インクタンクを BJ カートリッジから取りはずした状態で放置しないでください。放置したあとインクタンクをセットしても、印刷できない場合があります。

プリンタドライバでの印刷設定

プリンタドライバとは

コンピュータで作成したデータ（文書や絵）は、そのままの状態では印刷できません。プリンタドライバはプリンタに理解できる形にデータを変換し、プリンタへデータを送り出す働きをしています。
プリンタドライバは、この CD-ROM（プリンタドライバ／リファレンスガイド）に入っています。
本機をはじめてお使いになる前に、必ずこのプリンタドライバをコンピュータにインストールしてください。
インストールの方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。



簡単な印刷設定の手順

プリンタドライバでは、印刷設定のためのアイコンを選んだり、BJ カートリッジの設定、用紙の設定などを行うだけで簡単な印刷設定ができます。

印刷設定をする場合は、以下の手順にしたがってください。

印刷を実行する前に：
用紙のサイズは、アプリケーションソフトで文書を作成するときに設定しておいてください。

1 アプリケーションソフトで［印刷］(Windows の場合) または［プリント］(Macintosh の場合) を選びます。
Windows をお使いの場合はその後［プロパティ］をクリックします。

2 印刷設定のためのアイコンを印刷の目的に合わせて選びます。
アイコンは、Windows の場合は［オートパレット］、Macintosh の場合は［印刷設定］の中にあります。
Windows では、アイコンを選ぶとそれに合わせてお勧めの用紙や BJ カートリッジが自動的に選択されます。
Macintosh の場合は、お使いの用紙や BJ カートリッジに合わせて選んでください。

●参考

- BJ カートリッジや用紙の種類をもう一度確認し、変更があれば設定し直します。
- Windows の場合は［メイン］シートで、用紙サイズがアプリケーションソフトで設定した値と合っているか確認してください。設定が違う場合は、［ページレイアウト］タブをクリックして用紙サイズを設定してください。

3 **印刷設定が終わったら、［OK］をクリックして設定画面を閉じます。**

Macintosh の場合は、この時点で印刷が始まります。
Windows の場合は、印刷の実行画面に戻るので、ここで［OK］をクリックしてください。

印刷の中止のしかた、印刷中の画面などについては、付録「Windows ドライバガイド」または「Macintosh ドライバガイド」をご覧ください。

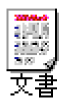
印刷設定のためのアイコン

印刷設定のためのアイコンは、Windows の場合は［オートパレット］、Macintosh の場合は［印刷設定］にあります。
［オートパレット］と［印刷設定］の場合に分けて、それぞれのアイコンを紹介します。

Windows

オートパレットでは、アイコンを選ぶとその印刷の目的に合った［BJ カートリッジ］と［用紙の種類］が自動的に選択されます。
以下、自動的に選択される［BJ カートリッジ］と［用紙の種類］の設定にしたがって説明します。

[BJ カートリッジ]：ブラック／カラー
[用紙の種類]：普通紙



・・・ワープロ文書など、文字中心の原稿を標準的な品質で印刷します。



・・・写真やグラフィックスを自動認識して最適な設定で印刷します。
文章、表、グラフ、写真などさまざまな要素が混在した文書の印刷に適しています。



・・・品質よりも高速性を重視します。試し刷りに向いています。

ブラック BJ カートリッジとカラー BJ カートリッジの組み合わせで、イラストや写真などを高品質で印刷したいときは以下から選択してください。

[BJ カートリッジ]：ブラック／カラー
[用紙の種類]：高品位専用紙


グラフィックス

・・・グラフや色の境界がはっきりした CG（コンピュータグラフィックス）などに向いています。


写真

・・・写真やグラデーションを多用したグラフィックスに向いています。

フォト BJ カートリッジとカラーBJ カートリッジの組み合わせで 6 色インクを使用して、画像を最高の品質で印刷したいときは以下から選択してください。

[BJ カートリッジ]：フォト／カラー
[用紙の種類]：高品位専用紙



・・・写真やグラデーションを多用したグラフィックスを最高品質で表現します。



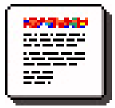
・・・デジタルカメラで撮影した画像の印刷に向いています。

●参考

ブラックBJ カートリッジとカラー BJ カートリッジを使用している場合は、［スーパーフォト］と［デジカメ］は選択しないでください。

Macintosh

［印刷設定］のアイコンは次のとおりです。
アイコンを選択するときは、お使いの BJ カートリッジや用紙に合わせて［BJ カートリッジ］と［用紙の種類］も忘れずに設定してください。



文書

・・ワープロ文書など、文字中心の原稿を標準的な品質で印刷します。



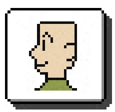
グラフィックス

・・グラフや色の境界がはっきりした CG（コンピュータグラフィックス）などに向いています。



写真

・・写真やグラデーションを多用したグラフィックスに向いています。



マニュアル

・・お好みの印刷設定で印刷できます。設定のしかたについては、付録「Macintosh ドライバガイド」をご覧ください。

BJ カートリッジの設定

印刷設定のためのアイコンを選択したら、BJ カートリッジの種類が正しく選択されているか確認してください。

BJ カートリッジの設定には次の 2 種類があります。

［ブラック / カラー］	**左側にブラック BJ カートリッジを、右側にカラー BJ カートリッジをセットしているときに設定してください。**
［フォト / カラー］	**左側にフォト BJ カートリッジを、右側にカラー BJ カートリッジをセットしているときに設定してください。**

プリンタドライバの設定画面を開き、［BJ カートリッジ］でどちらかを設定してください。

下の図は、Windows をお使いの場合のプリンタドライバの設定画面です。



●参考 [グレースケール印刷] にチェックマークをつけると、カラーの原稿をモノクロで印刷することができます。

用紙の設定

印刷時の用紙の設定では、「用紙の種類」と「用紙のサイズ」が正しく設定されているかを確認する必要があります。
「用紙のサイズ」については、あらかじめアプリケーションソフトで原稿を作成するときに設定しておき、印刷時にはそれを確認するようにしてください。
ただし、アプリケーションソフトによっては、印刷時にプリンタドライバで用紙サイズを設定する必要がある場合もあります。

■用紙の種類

プリンタドライバの設定画面を開き、[用紙の種類] でお使いの用紙に合った用紙の種類を選択します。
下の図は、Windows をお使いの場合のプリンタドライバの設定画面です。



■用紙のサイズ

Windows

アプリケーションソフトで用紙サイズを設定してから原稿を作成した後、印刷時には、プリンタドライバの設定画面の［メイン］シートで［用紙サイズ］を確認します。
アプリケーションソフトで設定したサイズと異なる場合は、［ページレイアウト］タブをクリックして設定し直します。

Macintosh

アプリケーションソフトで原稿を作成する際、［ファイル］メニューから［用紙設定］を選択し、［用紙サイズ］でサイズを設定してください。

印刷設定についてくわしく知るには

プリンタドライバには、この他にもいろいろな機能があります。プリンタドライバの機能および印刷設定の詳細については、下記をご覧ください。

■「Windows ドライバガイド」または「Macintosh ドライバガイド」を見る

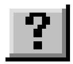
「Windows ドライバガイド」または「Macintosh ドライバガイド」は、本リファレンスガイドの「付録」に別冊として入っています。
ご覧になるには、目次のページで「Windows ドライバガイド」または「Macintosh ドライバガイド」をクリックしてください。

■ヘルプを見る

プリンタドライバの機能について知るには、プリンタドライバのヘルプを参照すると便利です。
ヘルプの見かたは、お使いのコンピュータによって異なります。

Windows

・設定画面の項目やボタンの意味がわからないとき

1 設定画面の上の右隅にある  ボタンをクリックします。
マウスポインタの形が？に変わります。

2 説明を見たい項目を直接クリックします。
説明の画面が表示されます。

3 説明画面を閉じるときは、画面の好きなところをクリックします。

・印刷設定の具体的な操作方法や用語の意味を知りたいとき

1 プリンタドライバの設定画面の右下にある［ヘルプ］をクリックします。

2 ヘルプの画面が表示されたら、説明を見たい項目をダブルクリックしていきます。
または、［キーワード］タブをクリックして、見たい項目をキーワードで検索します。

Macintosh **バルーンヘルプを使って、設定画面の項目やボタンの意味を調べます。**

1 **［ヘルプ］メニューから［バルーン表示］を選択します。**

2 **説明を見たい項目に、マウスポインタを合わせます。**

3 **終了するときは、［ヘルプ］メニューから［バルーンを隠す］を選択します。**

写真をきれいに印刷するには



きれいな印刷のポイント

写真印刷の手順

きれいな印刷のポイント

デジタルカメラやスキャナなどで取り込んだ写真、ネットワークや市販の CD-ROM などで入手した画像データをきれいに印刷するには、３つのポイントがあります。

（１）フォト BJ カートリッジとカラー BJ カートリッジの組み合わせ（フォトカラーセット）で、6 色インクを使用すること

（２）写真に適した用紙を使用すること

（３）使用するカートリッジの組み合わせおよび使用する用紙に合った印刷設定を行うこと

これらのポイントを押さえた操作手順を次ページ以降で説明します。

写真印刷の手順

1　**プリンタの電源が入っていることを確認します。**

フォトBJカートリッジが左側に、カラーBJカートリッジが右側にセットされていることを確認し、使用する用紙を正しくセットします。

普通紙でも写真をきれいに印刷できますが、色の再現性にこだわるなら、以下のキヤノン製専用紙の使用をお勧めします。

- **高品位専用紙（HR-101S）**
- **フォト光沢紙（GP-301）**
- **フォト光沢フィルム（HG-201）**
- **フォト光沢ハガキ（KH-201N）**
- **フォト光沢カード（FM-101）**

なお、各用紙の具体的なセットのしかたは「用紙の置きかた」をご覧ください。

2　プリンタドライバの設定画面を開き、次に示すアイコンを選びます。

Windows



[オートパレット] で [スーパーフォト] を選ぶと、[BJ カートリッジ] の設定は自動的に [フォト／カラー] となり、フォト BJ カートリッジとカラー BJ カートリッジの 6 色インクを使用する設定になります。

Macintosh



[印刷設定] で [写真] を選択し、[BJ カートリッジ] の設定で [フォト／カラー] を選択してください。

●参考

Windows をお使いの方で、デジタルカメラの画像を印刷する場合は、[オートパレット] で [デジカメ] を選んでください。[スーパーフォト] と同様にフォト BJ カートリッジとカラー BJ カートリッジの組み合わせで 6 色のインクを使って印刷します。
また、[デジカメ] を選んだ場合、画像の色合いの補正がされます。
Macintosh をお使いの場合は、[クオリティ] パネルで画像の色合いを補正できます。

画像の色合いを補正する

3 ［用紙の種類］からプリンタにセットした用紙を選びます。

例えば、フォト光沢紙をセットしている場合は、［光沢紙］を選んでください。

以上で、写真を印刷するために最低限必要な設定は完了です。
［OK］（Windows の場合）または［プリント］（Macintosh の場合）をクリックして印刷を開始してください。

●参考

［用紙の種類］は必ずセットした用紙に合わせるようにしてください。
セットした用紙と異なる設定のままで印刷すると、正しい色合いを再現できません。

■画像の色合いを補正する

プリンタドライバには、画像の色調を鮮やかに補正して印刷する機能があります。これをフォトデータ補正と呼びます。写真が薄暗くなったり、白っぽくなってしまう場合は、この機能を使用してください。
フォトデータ補正機能の設定は、プリンタドライバの設定画面で次のように行います。

Windows

［オートパレット］で［デジカメ］を選ぶと、フォトデータ補正が自動的に設定されます。
ただし、画像編集ソフトなどで切り抜き、回転などの加工をした画像の場合は、［デジカメ］を選んでもフォトデータ補正が機能しません。この場合は、［オートパレット詳細］で［ページ内一括］を選んでください。
フォトデータ補正が働くようになります。

Macintosh

［クオリティ］パネルで［フォトデータ補正］を選択します。
この操作をすれば、画像編集ソフトなどで切り抜き、回転などの加工をした画像もフォトデータ補正が働きます。

補正なし



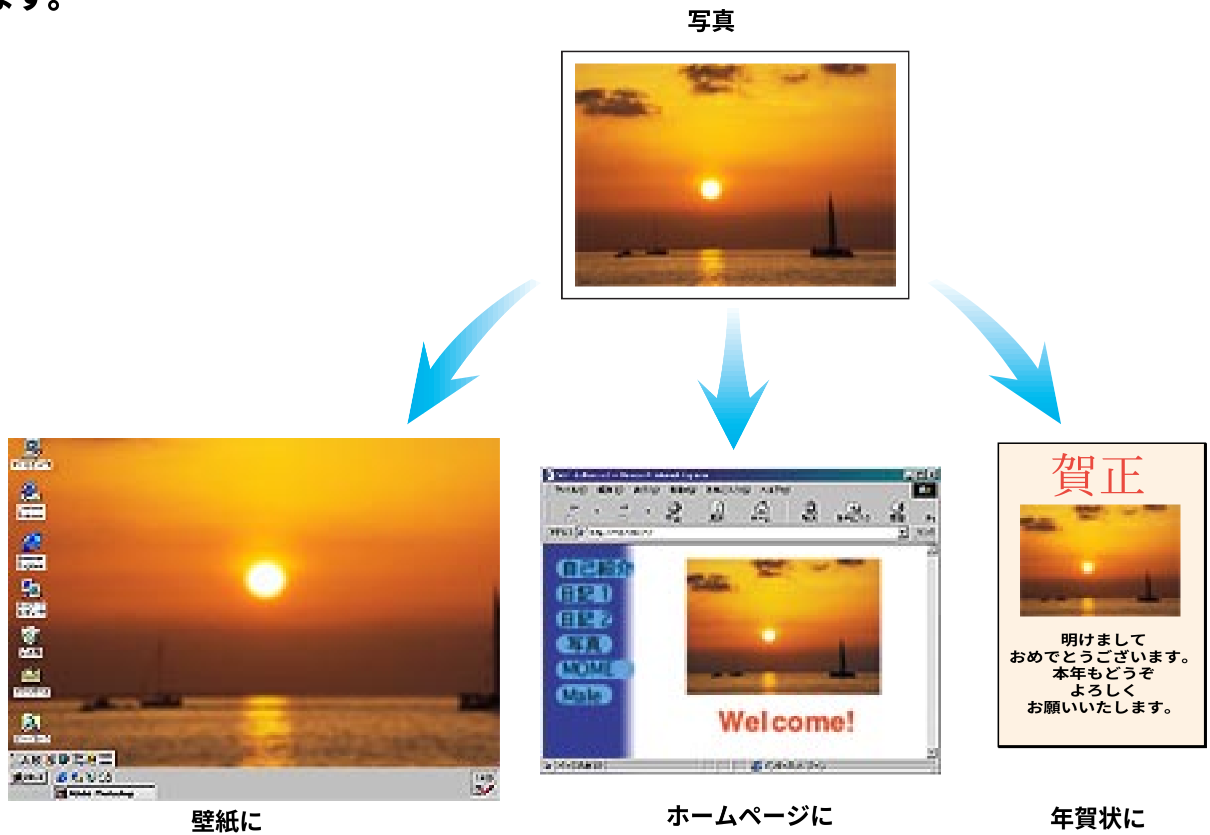
補正あり



スキャナを使う

スキャナとは

このプリンタはカラーイメージスキャナカートリッジ IS-32（以降、スキャナカートリッジと略します）を取り付けると、スキャナとして使うことができます。スキャナを使えば手元にある画像や文字をコンピュータ上に取り込んでいろいろなものに加工することができます。



■ スキャナドライバとは

プリンタをスキャナとして使うには「スキャナドライバ」というソフトウェアが必要となります。スキャナドライバは読み取った情報をコンピュータに伝わる形のデータに変換し、それを送り出す働きをしています。スキャナドライバは、この CD-ROM（プリンタドライバ／リファレンスガイド）に入っています。必ずスキャナドライバをコンピュータにインストールしてください。インストールの方法は、『基本操作ガイド』を参照してください。

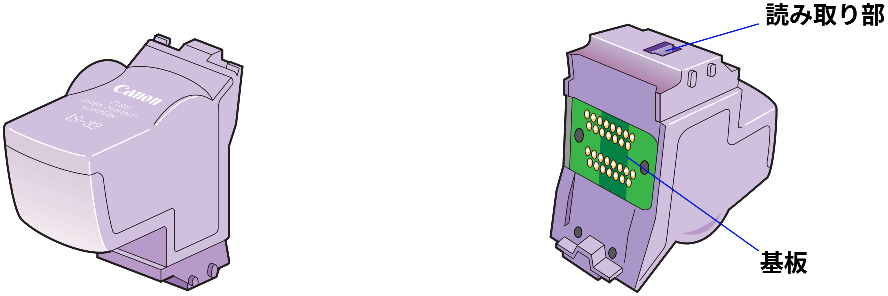
■ IS Scan と IS Scan Plus

「IS Scan」は TWAIN ＊対応のスキャナドライバです。お手持ちの TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトと組み合わせてお使いになることができます。IS Scan で読み取りを行い、アプリケーションソフトで読み取った画像の加工、保存、印刷などを行います。
「IS Scan Plus」は画像を読み取るだけでなく、読み取ったものを補正、加工して、保存や印刷までができる Windows 用のアプリケーションソフトです。TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトをお持ちでない方はこちらをご使用ください。

＊TWAIN とは、スキャナなどの画像入力装置と、それらを操作するためのアプリケーションソフトとの間のインタフェースを標準化した規格のことです。

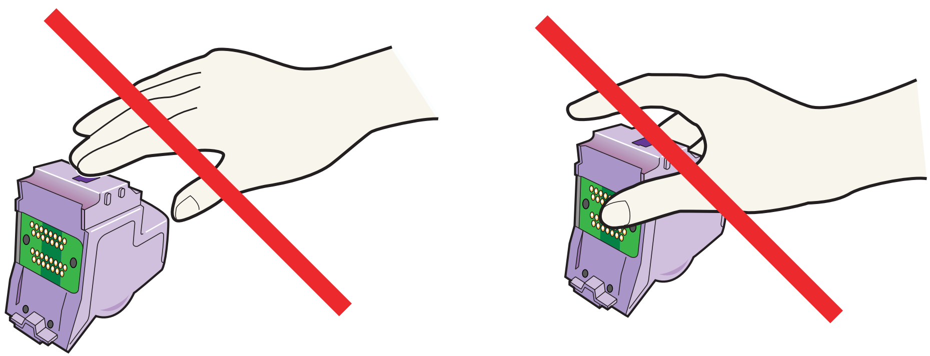
スキャナカートリッジに交換する

プリンタをスキャナとして使うにはスキャナカートリッジ IS-32 が必要です。

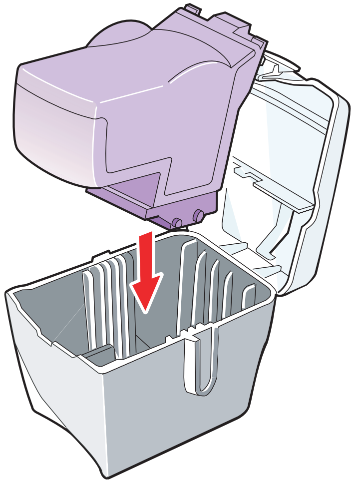


●禁止

- **読み取り部に触れないでください。読み取りが正しくできなかったり、読み取った画像の品質が低下する場合があります。**
- **基板に触れないでください。接触不良や静電気が発生し、スキャナカートリッジを傷める場合があります。**



●参考 スキャナカートリッジを使用しないときは、保管箱に入れてください。



プリンタにスキャナカートリッジを取り付けます。以下の手順で左側のカートリッジホルダに取り付けられている BJ カートリッジを、スキャナカートリッジに交換してください。

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開けます。

カートリッジホルダが中央へ移動します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

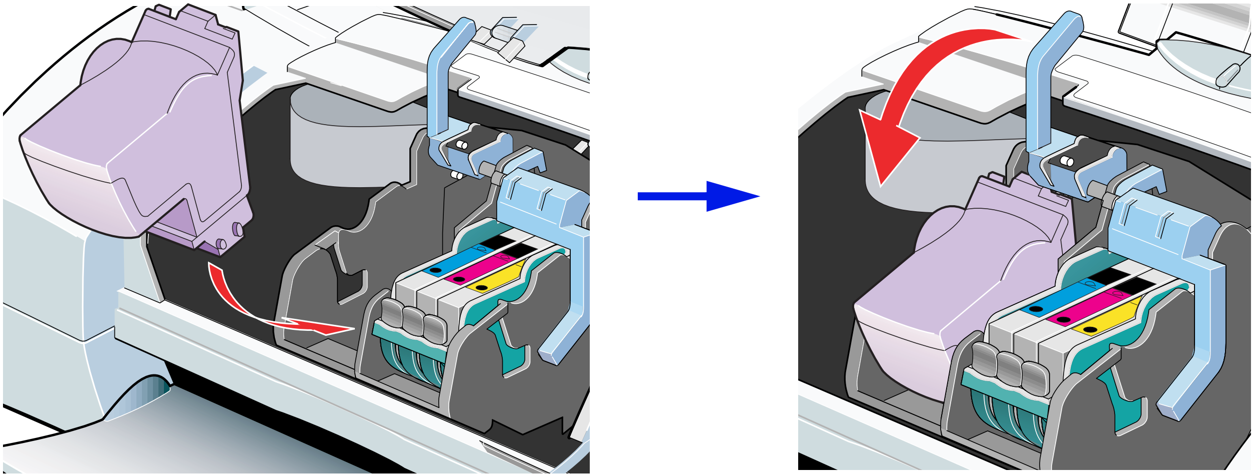
2 左の BJ カートリッジ固定レバーを上げます。

3 インクタンクが入ったまま、BJ カートリッジを持ち上げて取り出します。

注意 BJ カートリッジを落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

●参考 取り出した BJ カートリッジは、保管箱に入れてください。

4　スキャナカートリッジをカートリッジホルダに差し込み、BJ カートリッジ固定レバーを止まるまでしっかりと下げます。

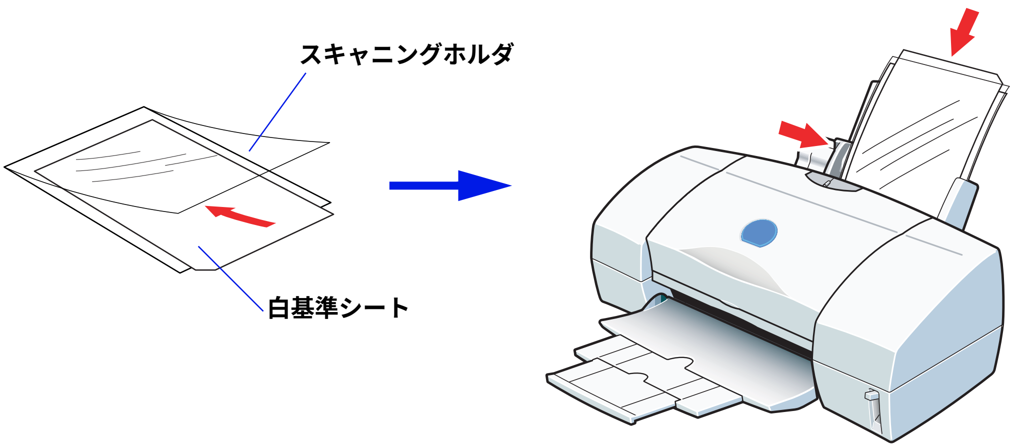


白基準シートの使いかた

スキャナを初めて使うときには、白基準補正という操作をする必要があります。「白基準補正」とはスキャナが正しく色を読み取れるよう、白色を基準にして色を調整することです。白基準補正は白基準シートを使って行います。白基準シートは、はさむときに上にする面や向きはどちらでもかまいません。スキャニングホルダにはさみ、下図のようにセットします。

注意

必ずスキャニングホルダの上端（綴じてある方）を下にして、オートシートフィーダにセットしてください。
逆にセットしますと、プリンタ本体や白基準シート、スキャニングホルダを傷める場合があります。



スキャニングホルダの使いかた

■ IS Scan Plus をお使いの場合

Windows

メインメニュー画面の［画像を取り込もう］をクリックすると表示される画面の［カスタム設定］をクリックします。次に［カスタム設定］ダイアログボックスの［白基準補正］をクリックします。

■ IS Scan を単独で起動してお使いの場合

Macintosh

［メニュー］で［設定］を選ぶと表示される設定ダイアログで［白基準補正］をクリックします。

■ TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトから IS Scan をお使いの場合

Windows

［オプション］メニューから［白基準補正］を選びます。

Macintosh

［メニュー］で［設定］を選ぶと表示される設定ダイアログで［白基準補正］をクリックします。

注意

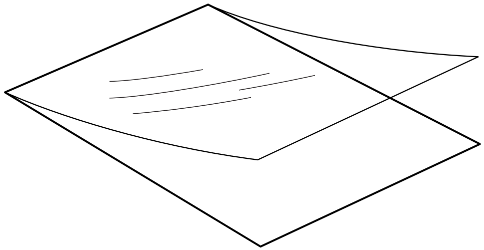
- 直射日光が当たる場所や高温多湿になる場所に置かないでください。
- 折り曲げたり、汚したりしないようにしてください。汚れたときは、家庭用洗剤を水で薄め、それに浸した柔らかい布でやさしく拭いてください。そのあと、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。

●参考

周囲の温度変化などにより白基準の値が変化すると、白基準補正を行うようにメッセージが表示されることがあります。そのときは白基準補正を行ってから、読み取り操作をしてください。

スキャニングホルダの使いかた

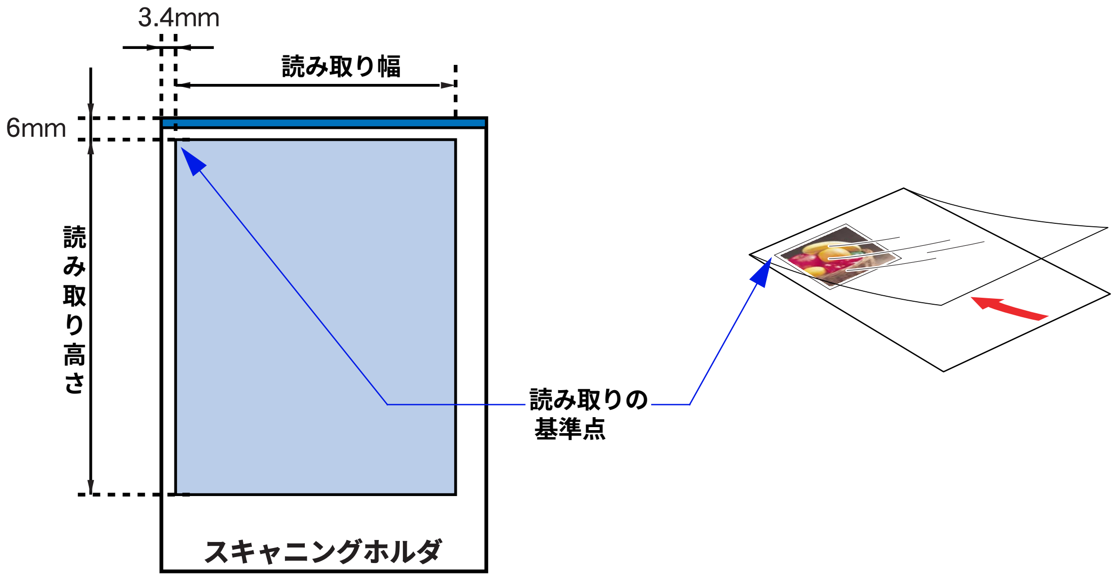
原稿を読み取るときは、スキャニングホルダをお使いください。



⚠ 注意

- **紙づまりを防ぐために、原稿は必ずスキャニングホルダにはさんで読み取らせてください。**
- **無理に開いたり、原稿を押し込んだりしないようにしてください。**
- **直射日光が当たる場所や高温多湿になる場所に置かないでください。**

原稿は下図のように読み取りの基準点に合わせてセットします。基準点はスキャニングホルダの上端（綴じてあるほう）から 6mm、左端から 3.4mm の位置になります。



●参考

スキャニングホルダの先端から 32mm、後端から 21mm の範囲では、読み取り画像に色むらが起きたり、画像が歪んだりする場合があります。

読み取る原稿

読み取ることができる原稿のサイズと厚さについて説明します。

■読み取り可能な原稿のサイズ

原稿のサイズと実際の読み取り可能範囲は、次の表のとおりです。

（単位:mm）

原稿	サイズ（幅×高さ）	読み取り可能範囲（幅×高さ）
ハガキ	100.0 × 148.0	93 × 138
A5	148.0 × 210.0	141 × 200
A4	210.0 × 297.0	203 × 287
B5	182.0 × 257.0	175 × 247
Letter	215.9 × 279.4(8.5 × 11.0 インチ)	208 × 269

ディスプレイの表示解像度およびスキャナの読み取り解像度によって、実際の読み取り範囲は若干異なります。

●参考 **IS-32 付属のスキャニングホルダより大きなサイズの原稿を読み取る場合は、別売の A4 タイプのスキャニングホルダが必要です。**

■読み取り可能な原稿の厚さ

読み取ることができる原稿の厚さは、スキャニングホルダを含めて 0.45mm までです。スキャニングホルダの厚さは 0.2mm ですので、原稿は 0.25mm までとなります。

注意

プリンタやスキャナカートリッジを傷める場合がありますので、ホチキスやクリップなどのついた原稿は読み取らせないようにしてください。

IS Scan を起動する

TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトをお持ちの方は、IS Scan を組み合わせて使うことができます。ここでは、アプリケーションソフトからの IS Scan の起動のしかたについて説明します。Windows 用の IS Scan Plus の起動のしかた、Macintosh で IS Scan を単独で起動して使う際の起動のしかたについては、『基本操作ガイド』をご覧ください。

1 TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトを起動します。

お使いのコンピュータに複数の TWAIN 対応のデバイスドライバがインストールされている場合には、手順 2 に進み、そうでない場合には、手順 3 に進んでください。

●参考 アプリケーションソフトによっては、TWAIN 対応のデバイスドライバを 1 つしかインストールしていなくても手順 2 の操作を行わなければならないものもあります。

2 **これから使用する入力機器を選びます。**

一般的には［ファイル］メニューから［TWAIN 対応機器の選択］を選びます。

デバイスドライバを選択するためのダイアログボックスが表示されます。表示されるダイアログボックスは、アプリケーションソフトによって違います。

Windows **［Canon IS Scan 2］を選び、設定を有効にするためのボタン（一般的には［OK］または［選択]）をクリックします。**

Macintosh **［IS Scan F610 DS］を選び、設定を有効にするためのボタン（一般的には［OK］または［選択]）をクリックします。**

3 アプリケーションソフトから IS Scan を起動します。

一般的には［ファイル］メニューから［TWAIN 対応機器からの入力］を選びます。

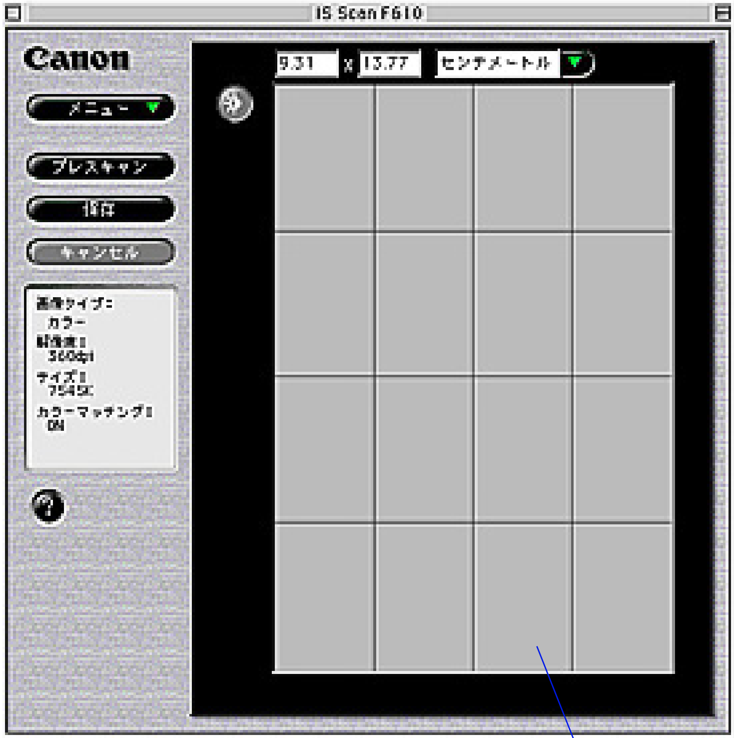
IS Scan が起動します。

Windows



プレビュー領域

Macintosh



プレビュー領域

原稿を読み取ると画像が［プレビュー領域］に表示され、［スキャン］が［転送］に変わります。

各ボタンの説明、操作方法についてはヘルプをご覧ください。原稿を読み取る操作方法は『基本操作ガイド』をご覧ください。

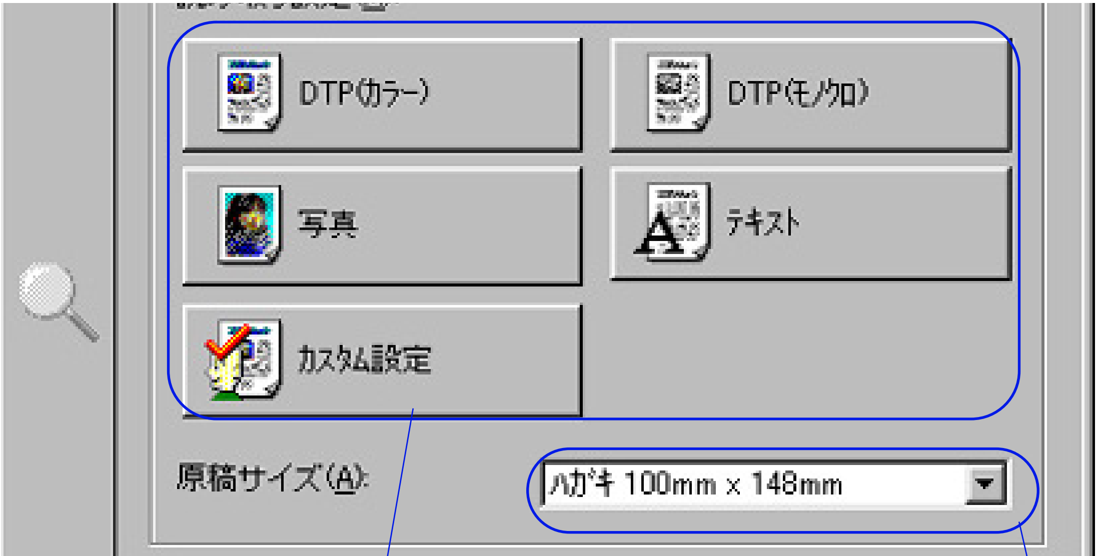
4　**［転送］をクリックします。**

IS Scan が自動的に終了し、TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトに読み取った画像が表示されます。
画像の補正、加工のしかたについては、アプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

原稿に合わせて読み取りの設定を変える

IS Scan Plus や IS Scan を起動したあと、読み取る原稿に合わせて設定を変える必要があります。

■ IS Scan Plus をお使いの場合



読み取る原稿の種類を選びます。ボタンを 1 回クリックすると赤いチェックマークが付き、原稿に合わせた最適の条件で読み取りができるように設定されます。
その状態でもう 1 回クリックすると設定された内容が表示されます。

読み取る原稿のサイズを選びます。

●参考 **［カスタム設定］をクリックすると、ご自分で読み取る条件を設定できます。操作方法はヘルプをご覧ください。**

■ TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトから IS Scan をお使いの場合

Windows



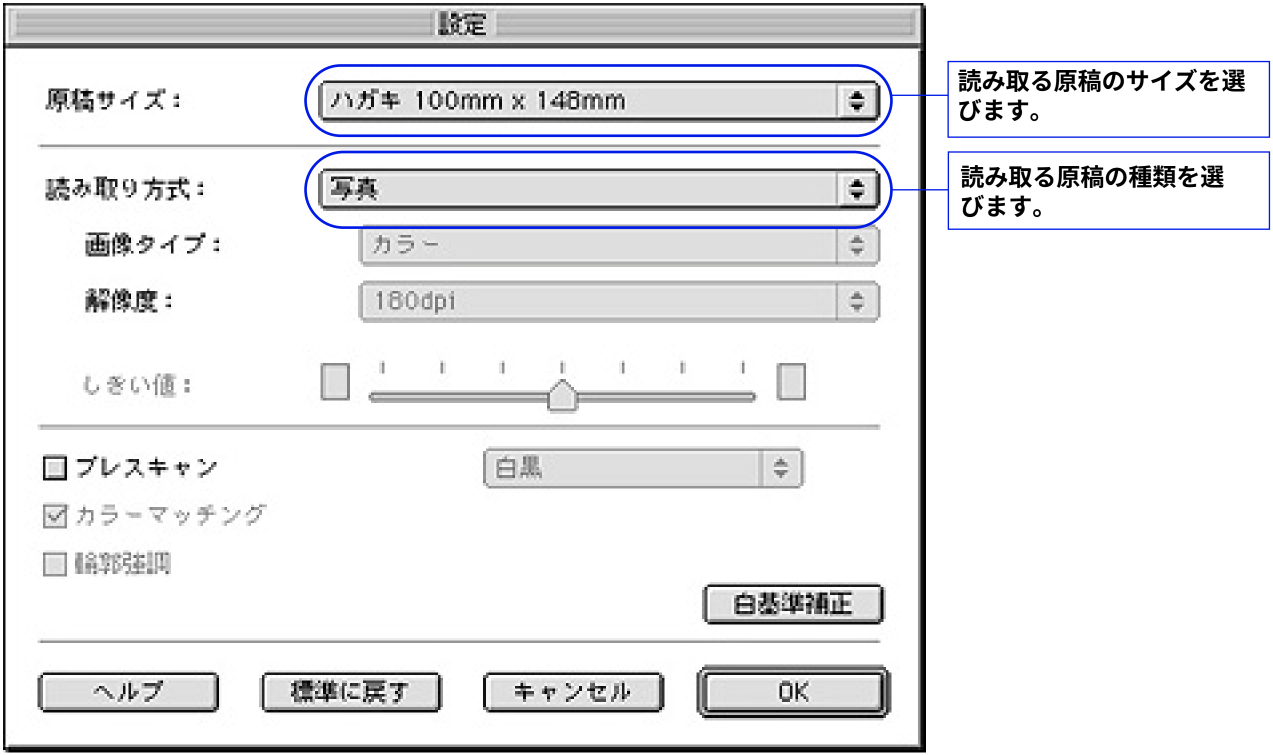
読み取る原稿のサイズを選びます。

読み取る原稿の種類を選びます。ボタンを 1 回クリックすると赤いチェックマークが付き、原稿に合わせた最適の条件で読み取りができるように設定されます。
その状態でもう 1 回クリックすると設定された内容が表示されます。

選んだ原稿サイズに合わせて値が変化します。

●参考 ［カスタム設定］をクリックすると、ご自分で読み取る条件を設定できます。操作方法はヘルプをご覧ください。

Macintosh



●参考 [読み取り方式] で [ユーザ設定] を選ぶと、ご自分で読み取る条件を設定できます。操作方法はヘルプをご覧ください。

読み取った画像を保存する

他のアプリケーションソフトで利用するために、読み取った画像を保存します。

■ IS Scan Plus をお使いの場合

Windows

原稿を読み取ったあと、[保存]をクリックします。
[名前を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。保存する場所、ファイル名、ファイルの種類などを指定して[保存]をクリックします。

■ IS Scan を単独で起動してお使いの場合

Macintosh

原稿を読み取ったあと、[保存]をクリックします。保存のダイアログが表示されます。
保存する場所、保存名、ファイル形式などを指定して[保存]をクリックします。

■ TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトから IS Scan をお使いの場合

IS Scan で原稿を読み取ったあと、アプリケーションソフトに転送した画像を保存します。一般的に、[ファイル]メニューから[名前をつけて保存]あるいは[別名で保存]を選びます。
操作方法はアプリケーションソフトのマニュアルを参照してください。

ヘルプを表示する

操作のしかたがわからなくなったり、設定項目に関する説明が知りたいときは、画面上でヘルプを見ることができます。

1 **画面上にあるヘルプのボタンをクリックします。**

項目の説明や操作方法が書かれたヘルプの画面あるいは目次の画面が表示されます。

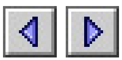
2 **見たい項目をクリックまたはダブルクリックしていきます。**

●参考

Windows

［目次］をクリックすると、見たい項目をヘルプの目次で検索することができます。［キーワード］をクリックすると、見たい項目をキーワードで検索することができます。

Macintosh

目次の画面で見たい項目を選び、［OK］をクリックすると、項目の説明や操作方法が書かれた画面が表示されます。説明が複数のページにわたる場合は  **をクリックすると、ページが切り替わります。**

 **をクリックすると、目次の画面に戻ります。**

ヘルプを表示させる方法はそれぞれ違います。以下をご覧ください。

■ IS Scan Plus をお使いの場合

- ［ヘルプ］をクリックします。
- ［カスタム設定］ダイアログボックスの［ヘルプ］をクリックします。

■ TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトから IS Scan をお使いの場合

Windows

- メインダイアログボックスの  をクリックします。
- ［ヘルプ］メニューから［目次］あるいは［キーワード検索］を選びます。
- ［カスタム設定］ダイアログボックスの［ヘルプ］をクリックします。

Macintosh

- メインダイアログボックスの  をクリックします。
- ［メニュー］で［ヘルプ］、［ヘルプ］を順に選びます。
- ［ヘルプ］メニューで［ヘルプ（IS Scan Mac）］を選びます。
- 設定ダイアログで［ヘルプ］をクリックします。

プリンタの調整とお手入れ

プリンタを長持ちさせるために

本機を長くご使用いただくためには、汚れたらこまめに清掃し、適当な時期に BJ カートリッジなどの消耗品を交換することが必要です。また、別の場所に移送する場合は、正しく梱包してプリンタが傷まないようにしてください。

消耗品の交換の目安は

➡BJ カートリッジのメンテナンス機能

➡BJ カートリッジの交換時期

清掃のしかたは

➡プリンタの清掃

➡給紙ローラのクリーニング

別の場所に移送するときは

➡プリンタの移送

BJ カートリッジのメンテナンス機能

BJ カートリッジのプリントヘッドは、使っているうちに消耗して、正常に印刷できなくなることがあります。BJ カートリッジの状態を正しく確認し、適切な調整が行えるように以下のようなメンテナンス機能を用意しています。
詳細は各項目をご覧ください。

➡ノズルチェックパターンの印刷

➡プリントヘッドのクリーニング

➡インクタンクの交換

➡BJ カートリッジの交換

➡プリントヘッドの位置調整

●参考 操作はプリンタドライバの設定画面で行う方法と、本体のボタン操作で行う方法があります。

BJ カートリッジの交換時期

印刷がかすれたり、白筋が出たらフロントカバーを開けて、インクの量を確認してみてください。インクがなくなっていたら、新しいインクタンクに交換してください。

インクタンクの交換

●参考

インクがなくなると、印刷時にブザーが 4 回鳴ることがあります。また、Windows をお使いの場合は、BJ ステータスモニタにインクなしのメッセージが表示されます。この場合も新しいインクタンクに交換してください。

インクタンクを新しいものに交換しても印刷結果が良くない場合は、次ページの図の手順でメンテナンスを行ってください。

ノズルチェックパターンの印刷

↓ パターンが正常に印刷されない場合

プリントヘッドのクリーニング

↓ 改善しない場合

ヘッドリフレッシング

↓ 改善しない場合

BJ カートリッジの交換

↓

プリントヘッドの位置調整

➡ノズルチェックパターンの印刷

➡プリントヘッドのクリーニング

➡ヘッドリフレッシング

➡BJ カートリッジの交換

➡プリントヘッドの位置調整

ノズルチェックパターンの印刷

プリントヘッドのノズルから正常に各色のインクが出ているか、また、2 個の BJ カートリッジのプリントヘッド位置にずれがないか、テストパターンを印刷して確認します。印刷結果がかすれていたり、色合いがおかしいときに行ってください。

1　プリンタドライバの設定画面の［ユーティリティ］で をクリックします。

Windows

設定画面を開き［ユーティリティ］タブをクリックして、 を選択します。

Macintosh

［ファイル］メニューから［用紙設定］を選択します。

［ユーティリティ］ボタンをクリックした後、 を選択します。

●参考

ノズルチェックパターンの印刷はプリンタ本体からも実行できます。リセットボタンを押し続けて、ブザーが２回鳴ったときに離してください。

2　プリンタに A4 サイズの用紙が縦置きにセットされていること、電源が入っていることを確認し、画面のメッセージに対して［OK］をクリックします。

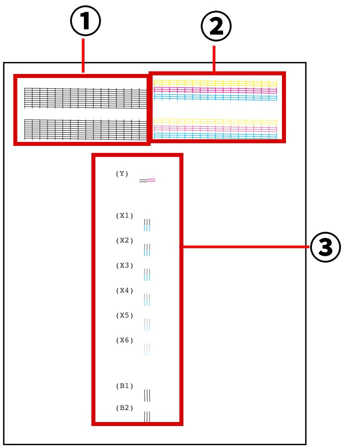
●参考

- 電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。
- 用紙のセットのしかたは「普通紙・高品位専用紙を使用する」をご覧ください。

3　**印刷されたノズルチェックパターンを見て、各 BJ カートリッジのノズルの状態を確認します。**

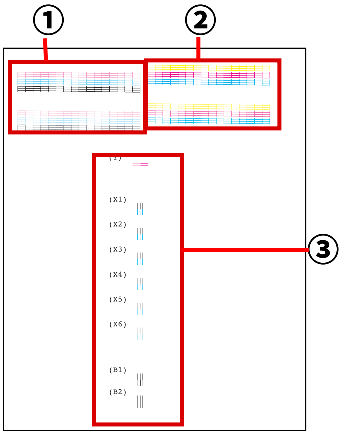
①、②のパターンが欠けている場合は、「プリントヘッドのクリーニング」をご覧ください。
③のパターンの線がずれているときは、「プリントヘッドの位置調整」をご覧ください。

ブラック BJ カートリッジとカラー BJ カートリッジがセットされている場合



①ブラック BJ カートリッジのノズルの状態
②カラー BJ カートリッジのノズルの状態
③左右の BJ カートリッジのヘッド位置

フォト BJ カートリッジとカラー BJ カートリッジがセットされている場合



①フォト BJ カートリッジのノズルの状態
②カラー BJ カートリッジのノズルの状態
③左右の BJ カートリッジのヘッド位置

●参考 ノズルチェックパターンは、そのパターンを印刷したときにセットされている BJ カートリッジのノズルの状態を表しています。

プリントヘッドのクリーニング

BJ カートリッジのプリントヘッドのノズルのつまりを取るクリーニングには、2 種類あります。
通常はクリーニングを行い、改善されないときは、より強力なヘッドリフレッシングを行ってください。

次の順番で操作を説明します。
（1）クリーニング
（2）ヘッドリフレッシング

●禁止

不要なクリーニングやヘッドリフレッシングは行わないでください。インクを無駄に消耗することになります。

■クリーニング

1　プリンタドライバの設定画面の［ユーティリティ］で  をクリックします。

Windows

設定画面を開き［ユーティリティ］タブをクリックして、 を選択します。

Macintosh

［ファイル］メニューから［用紙設定］を選択します。
［ユーティリティ］ボタンをクリックした後、 を選択します。

●参考

クリーニングはプリンタ本体からも実行できます。リセットボタンを押し続けて、ブザーが 1 回鳴ったときに離してください。
この場合は、「全色一括」のクリーニングを行います。

「全色一括」のクリーニングについては次ページをご覧ください。

2 **どの BJ カートリッジのクリーニングを行うか選択し、[実行] をクリックします。**

全色一括・・・・・両方の BJ カートリッジをクリーニングするとき
ブラック・・・・・ブラックのインクが入っている BJ カートリッジをクリーニングするとき
カラー・・・・・・カラーインクが入っている BJ カートリッジをクリーニングするとき

3 **プリンタの電源が入っていることを確認し、画面のメッセージに対して [OK] をクリックします。**

電源ランプが点滅して、クリーニング動作を始めます。終了するまで 30 秒前後かかりますので、電源ランプが点滅しなくなるまで、しばらくお待ちください。

4 **ノズルチェックパターンを印刷して、クリーニングの効果を確認します。**

操作は「ノズルチェックパターンの印刷」をご覧ください。
効果がない場合は、インクタンクにインクが残っているかを直接確認してください。Windows をお使いの場合は、BJ ステータスモニタでインクの残量表示を確認することもできます。インクがない場合は「インクタンクの交換」、インクが残っている場合は「ヘッドリフレッシング」をご覧ください。

■ヘッドリフレッシング

1　プリンタドライバの設定画面の［ユーティリティ］で、をクリックします。

Windows　設定画面を開き［ユーティリティ］タブをクリックして、を選択します。

Macintosh　［ファイル］メニューから［用紙設定］を選択します。［ユーティリティ］ボタンをクリックした後、を選択します。

2　プリンタの電源が入っていることを確認し、画面のメッセージに対して［OK］をクリックします。

電源ランプが点滅して、ヘッドリフレッシング動作を始めます。終了するまで約１～２分かかりますので、電源ランプが点滅しなくなるまで、しばらくお待ちください。

3 ノズルチェックパターンを印刷して、クリーニングの効果を確認します。

操作は「ノズルチェックパターンの印刷」をご覧ください。
効果がない場合は、再度、クリーニングとヘッドリフレッシングの操作を行ってください。5 回繰り返しても効果がない場合は、BJ カートリッジが消耗している可能性があります。
交換のしかたは以下をご覧ください。

➡BJ カートリッジの交換

インクタンクの交換 Movie

BJ カートリッジのインクがなくなったら、次ページからの手順に従ってインクタンクを交換してください。

●参考

新しいインクタンクをお買い求めの際は、以下の型番をご指定ください。

・ブラック BJ カートリッジ（BC-30）用	BCI-3BK
・カラー BJ カートリッジ（BC-31）用	BCI-3C
	BCI-3M
	BCI-3Y
・フォト BJ カートリッジ（BC-32 フォト）用	BCI3PBK フォト
	BCI-3PC フォト
	BCI-3PM フォト

1 **プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開けます。**

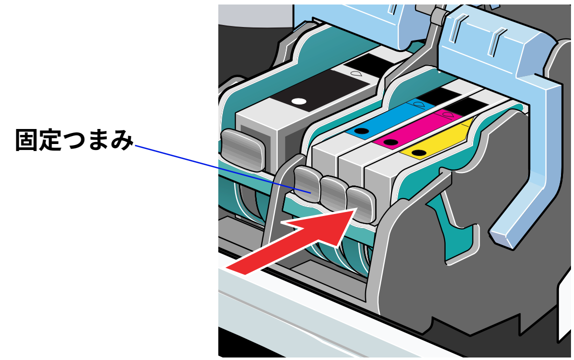
カートリッジホルダが中央へ移動します。

●参考 電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

●禁止
- 複数のインクタンクを交換する場合、一度に取りはずさないでください。
  必ず１つずつ交換してください。入れる場所をまちがえると色が混ざって正しく印刷できなくなります。
- インクタンクのインク出口には、手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

2 **インクタンクの固定つまみを押して、インクタンクを取りはずします。**

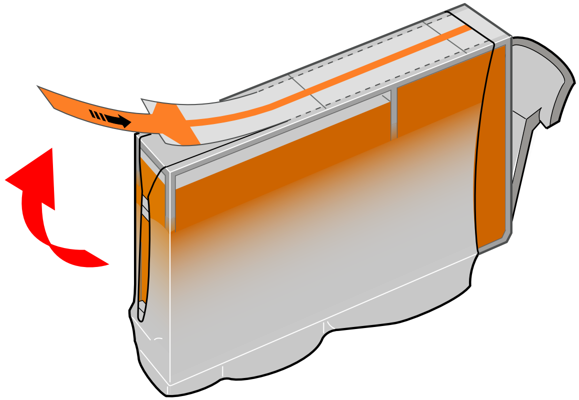
BJ カートリッジのプリントヘッド部分はプリンタに取り付けた状態でインクタンクだけを取り出してください。



注意 **インクタンクを落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。**

参考 **使用済みのインクタンクについては、「使用済み BJ カートリッジ回収のお願い」をご覧ください。**

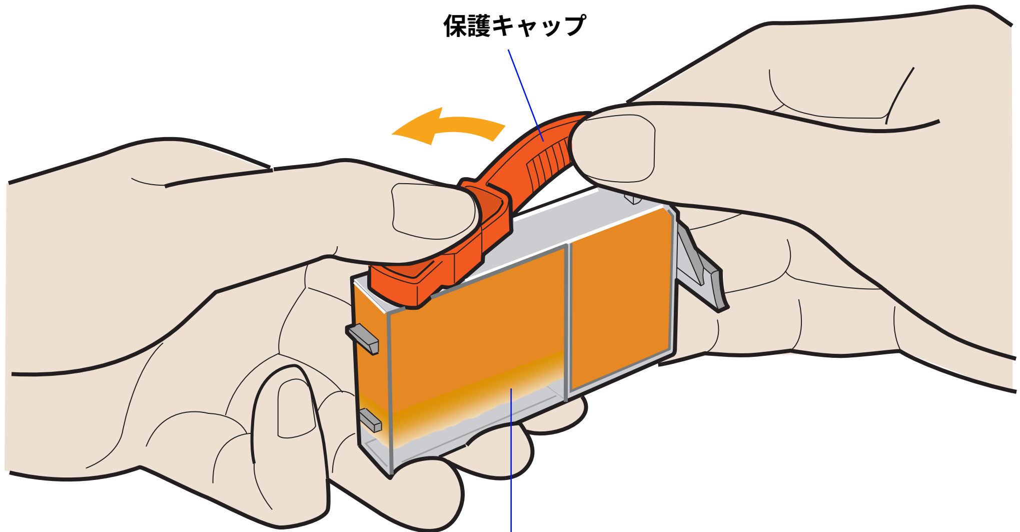
3　**新しいインクタンクを袋から取り出し、オレンジ色のテープを持って、点線に沿って開封し、フィルムをはがします。**



●禁止

- フィルムをはがすとき、その下にあるインクタンクのラベルまではがさないようにしてください。ラベルをはがすとインクタンクの取り付け位置が確認しにくくなります。
- オレンジ色のテープをはずす前に、フィルムをはずさないでください。

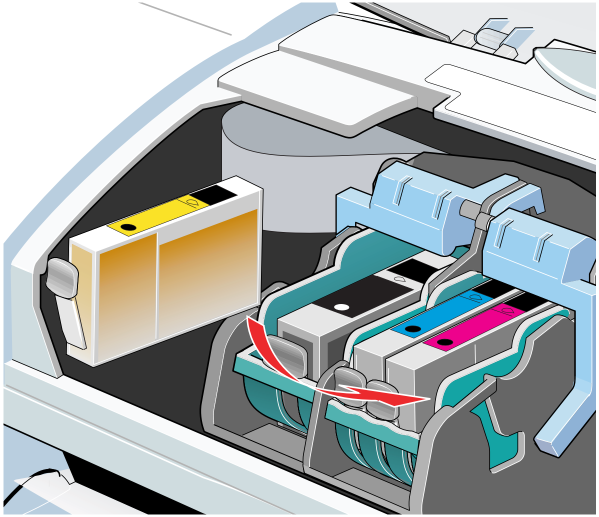
4　オレンジ色の保護キャップを矢印の方向にひねって取りはずします。



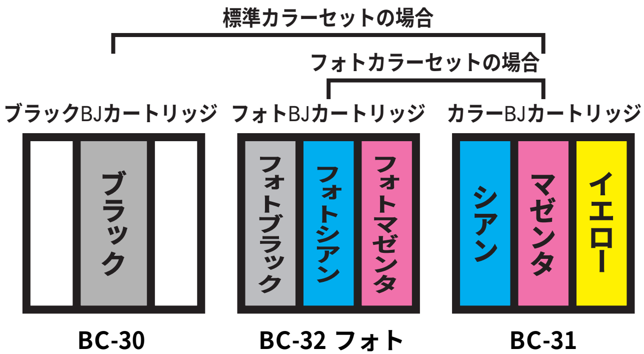
この面を強く押さないでください。インクが飛びはねることがあります。

●禁止　はずした保護キャップは再装着しないでください。地域の条例に従って捨ててください。

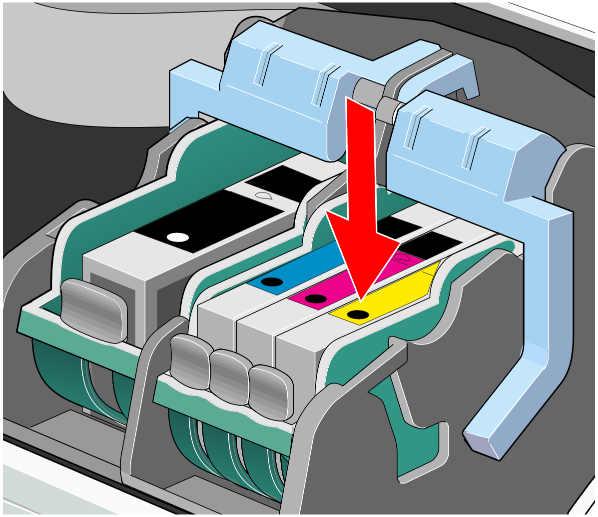
5 新しいインクタンクをカートリッジホルダに斜めに差し込みます。



●参考 各 BJ カートリッジのインクタンクの並びかたは以下のとおりです。



6 インクタンク上部の PUSH を押して固定します。



「カチッ」と音がするまでしっかりと押してください。

7 フロントカバーを閉じます。

カートリッジホルダが右側へ移動し、自動的にプリントヘッドのクリーニングを始めます。
クリーニング中は電源ランプが点滅します。終了するまで他の操作は行わないでください。電源ランプが点灯したら、交換の作業は完了です。

BJ カートリッジの交換

インクタンクを新しいものに交換しても、印刷結果がよくないときは、プリントヘッドが消耗していますので、以下の手順で新しい BJ カートリッジに交換してください。

●参考

BJ カートリッジをお買い求めの際は、ブラックは「BC-30」、カラーは「BC-31」、フォトは「BC-32 フォト」と、型番をご指定ください。

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開けます。

カートリッジホルダが中央へ移動します。

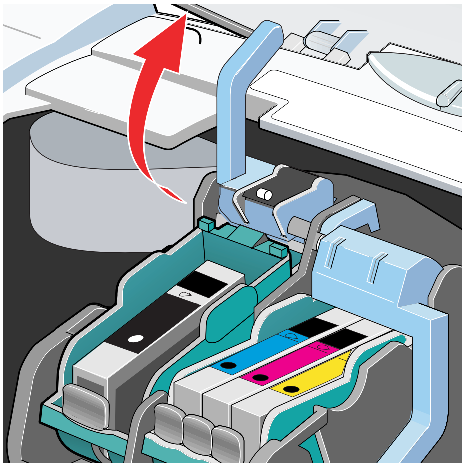
●参考

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

2 **BJ カートリッジ固定レバーを上げます。**

ブラック BJ カートリッジまたはフォト BJ カートリッジを交換するときは左のレバー、カラー BJ カートリッジを交換するときは右のレバーを上げます。

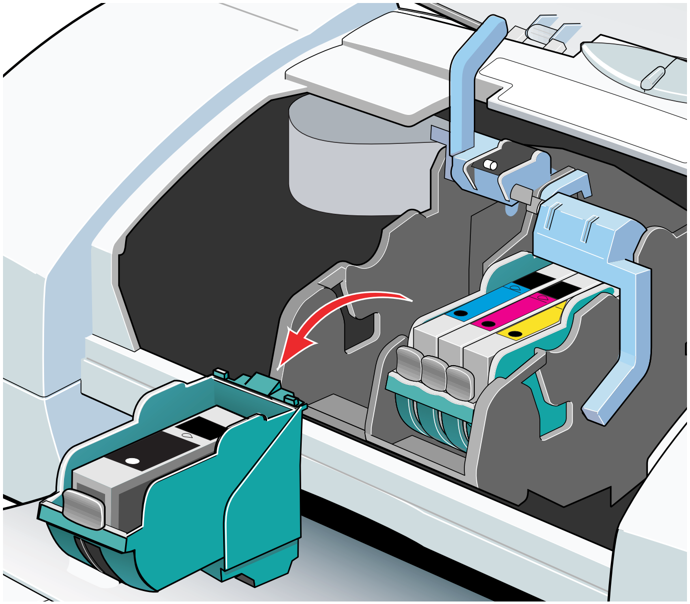
以降の図はブラック BJ カートリッジを例にして説明しています。



注意

BJ カートリッジを落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

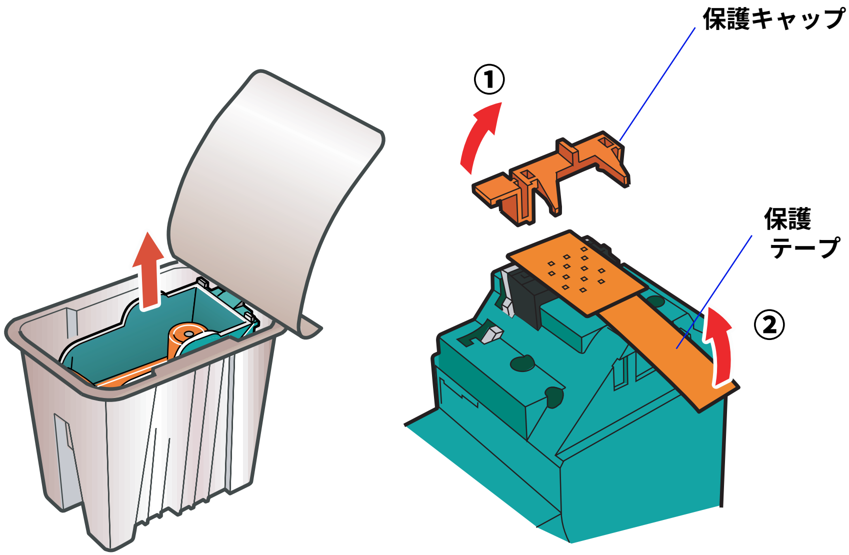
3　**インクタンクが入ったまま、BJ カートリッジを持ち上げて取り出します。**



●参考

- BJ カートリッジを使い分けるために交換をする場合は、「交換と保管」をご覧になり、取り出した BJ カートリッジを保管箱に入れてください。
- 使用済みの BJ カートリッジについては「使用済み BJ カートリッジ回収のお願い」をご覧ください。
- BJ カートリッジは左右にあるだ円形のくぼみを持って、持ち上げてください。BJ カートリッジのプリントヘッドや電極部には手を触れないように注意してください。

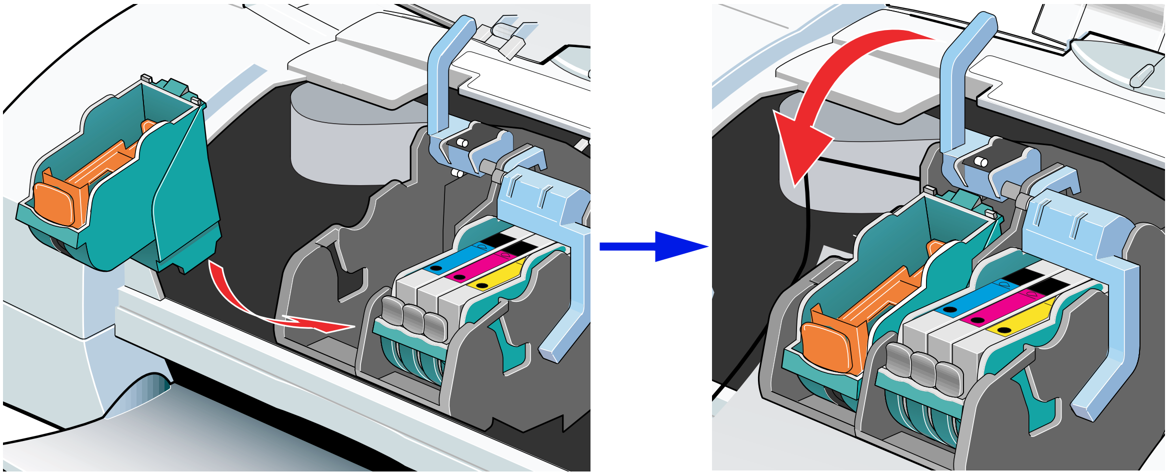
4　新しい BJ カートリッジをパッケージから取り出し、オレンジ色の保護キャップと、保護テープをゆっくりはずします。



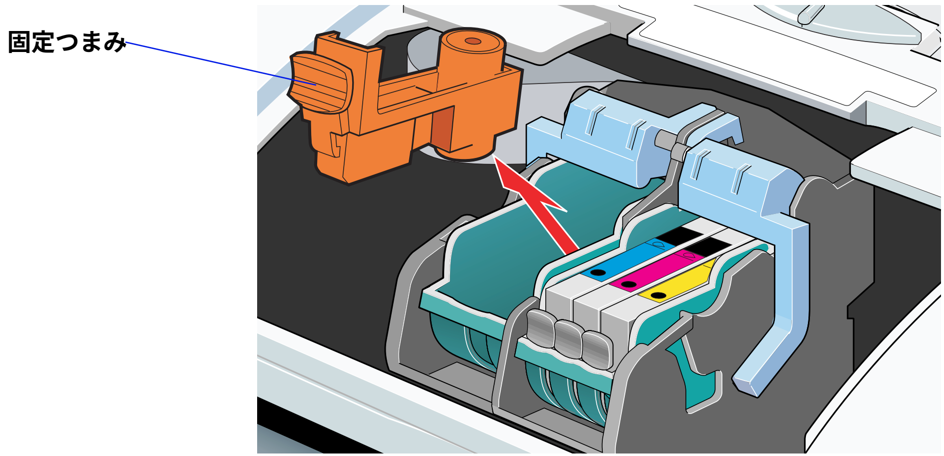
●禁止

- はずした保護キャップと保護テープは再装着しないでください。地域の条例に従って捨ててください。
- プリントヘッドには手を触れないでください。その後、印刷できなくなることがあります。

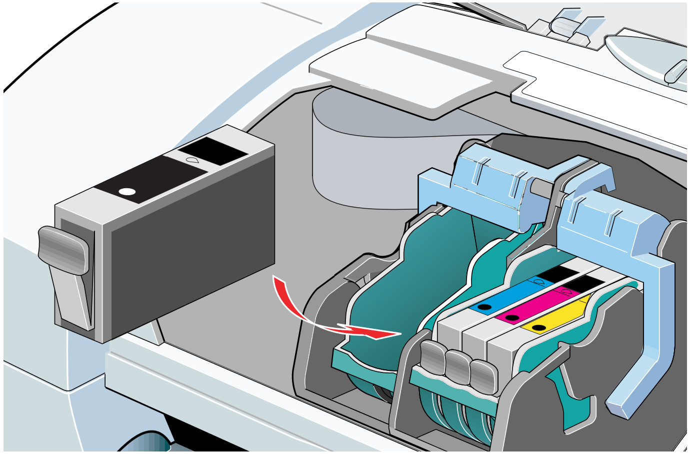
5 **BJ カートリッジをカートリッジホルダに差し込み、BJ カートリッジ固定レバーを止まるまでしっかりと下げます。**



6 **BJ カートリッジの内側のプラスチック材を、固定つまみを押して取りはずします。**



7 インクタンクを BJ カートリッジに取り付けます。



インクタンクは、取りはずした BJ カートリッジに付いていたものを利用するか、新しいインクタンクを用意してください。
インクタンクの取りはずしおよび取り付けの方法については、「インクタンクの交換」をご覧ください。

●参考 長期間取りはずしていたインクタンクを使うと、印刷の途中でインクが切れてしまうことがあります。

8 インクタンクの取り付けが終了したら、フロントカバーを閉じます。

自動的に BJ カートリッジのクリーニングが始まります。クリーニング中はフロントカバーを開けないでください。
BJ カートリッジを交換した後は、「プリントヘッドの位置調整」を行うことをお勧めします。

プリントヘッドの位置調整

本機は２つの BJ カートリッジを常時使用します。BJ カートリッジの交換を行ったときには、２つの BJ カートリッジのプリントヘッドの位置を合わせるために、以下の手順に従って、プリントヘッドの位置を調整してください。

■自動ヘッド位置調整

1　プリンタドライバの設定画面の［ユーティリティ］メニューで  をクリックします。

Windows

設定画面を開き［ユーティリティ］タブをクリックして、 を選択します。

Macintosh

［ファイル］メニューから［用紙設定］を選択します。［ユーティリティ］ボタンをクリックした後、 をクリックして［テストプリント］を選びます。

 をクリックします。

2 **プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を、縦置きで１枚以上セットします。**

●参考

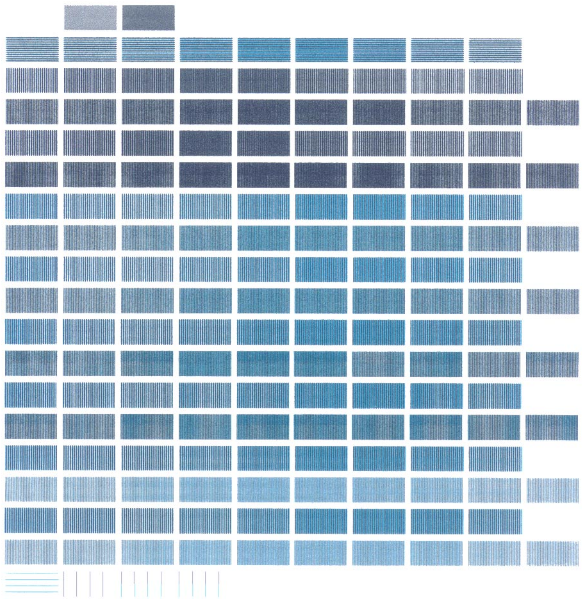
- 電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。
- 用紙のセットのしかたは「普通紙・高品位専用紙を使用する」をご覧ください。

3 **自動ヘッド位置調整の実行を確認するメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。**

プリントヘッドの位置調整パターンの印刷を開始します。印刷中は、フロントカバーを開けないでください。

終了するまでしばらくお待ちください。

4 **下のようなパターンが印刷されたら、２つの BJ カートリッジのプリントヘッド位置は自動的に調整されます。**



●参考

次の場合は、自動ヘッド位置調整が正しく行われないことがあります。
・インクが切れている場合
・プリントヘッドのノズルが目づまりしている場合
・プリンタの排紙口に西日などの強い光が当たっている場合
このようなときは、それぞれの状態を回復または回避してから再び自動ヘッド位置調整を行ってください。
それでも正しく行われない場合は、次ページからの手順にしたがって手動ヘッド位置調整を行ってください。

■手動ヘッド位置調整

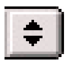
1 プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ] で [特殊設定] を選択します。

Windows

設定画面を開き [ユーティリティ] タブをクリックした後、画面右下の [特殊設定] をクリックします。

Macintosh

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューで [用紙設定] を選び、[ユーティリティ] をクリックします。

 をクリックして [特殊設定] を選びます。

2 [手動でヘッド位置を調整する] にチェックマークをつけて、[送信] をクリックします。

プリンタへの送信を確認するメッセージ画面が表示されたら、[OK] をクリックしてください。手動でヘッド位置調整ができる設定になります。

3 ［ユーティリティ］で  をクリックします。

Windows

設定画面の［ユーティリティ］タブをクリックして、 をクリックします。

Macintosh

プリンタユーティリティで  をクリックしてテストプリントを選択し、 をクリックします。

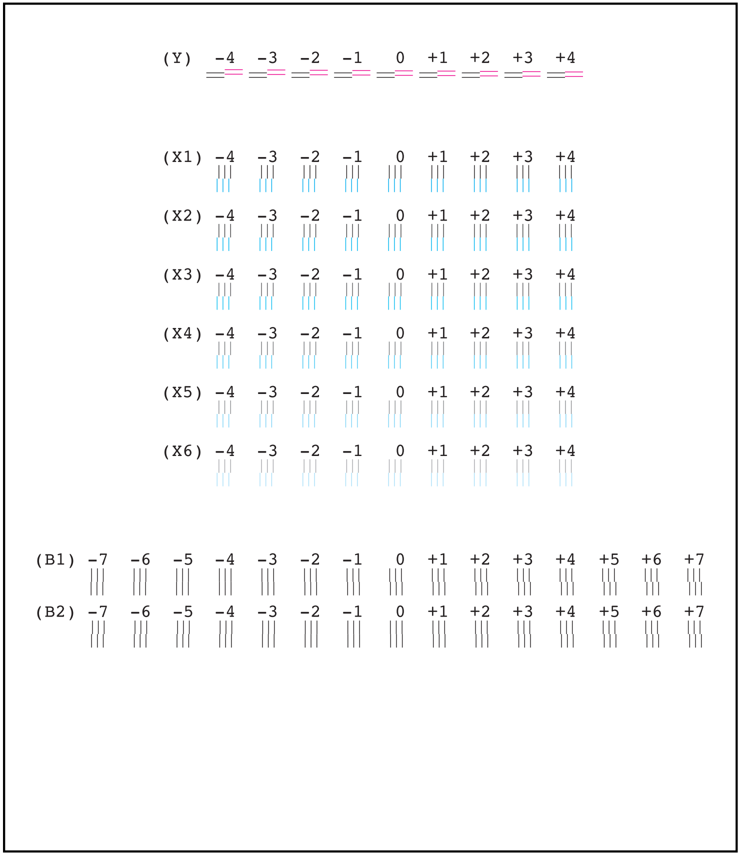
4 プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を、縦置きで 2 枚以上セットして［OK］をクリックします。

印刷中は、フロントカバーを開けないでください。

●参考

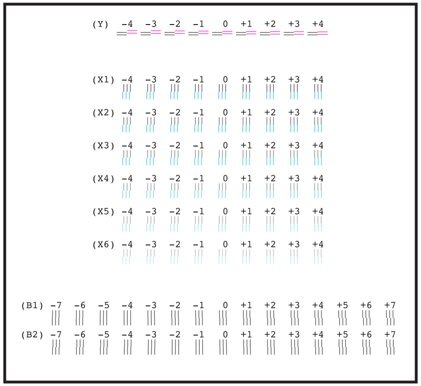
- 電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。
- 用紙のセットのしかたは「普通紙・高品位専用紙を使用する」をご覧ください。

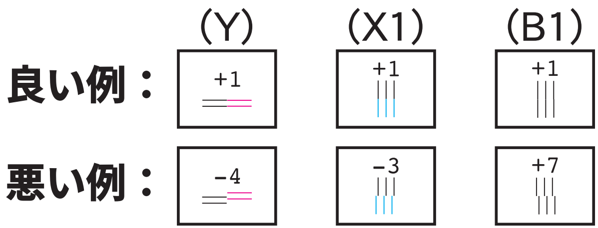
5 **調整用のパターンが印刷され、確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。**



位置調整パターン

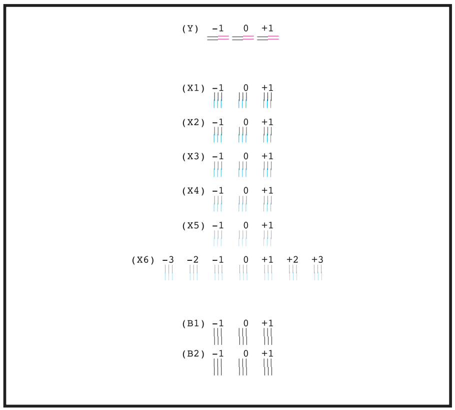
6 **印刷結果を見て、（Y）、（X1）から（X6）、（B1）と（B2）のそれぞれで、各線がぴったり重なっているパターンの番号を入力し、［OK］（Windows の場合）または［設定］（Macintosh の場合）をクリックします。**

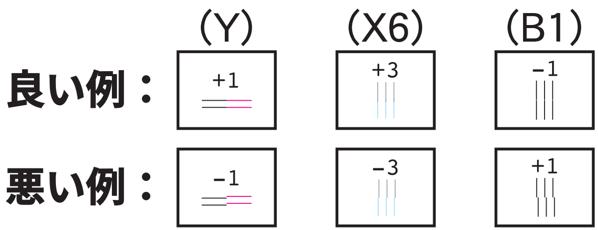




7 メッセージが表示されたら、用紙がセットされていることを確認して［OK］をクリックします。

8 印刷結果を見て、（Y）、（X1）から（X6）、（B1）と（B2）のそれぞれで、各線がぴったり重なっているパターンの番号を入力し、［OK］（Windows の場合）または［設定］（Macintosh の場合）をクリックします。





9 **完了のメッセージが表示されたら［OK］をクリックします。**

これでプリントヘッドの位置調整は完了です。

●参考

プリンタヘッドの位置調整を完了した後、電源を切るときは必ず電源ボタンを押して切るようにしてください。
正しい操作でプリンタの電源を切らないと、ここで設定した数値は保存されません。

プリンタの清掃

プリンタの排紙口周辺は、使っているうちに汚れてきます。汚れが目立ったら以下の手順に従ってプリンタを清掃してください。

⚠警告 シンナー、ベンジン、アルコールなどの引火性溶剤を使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になることがあります。

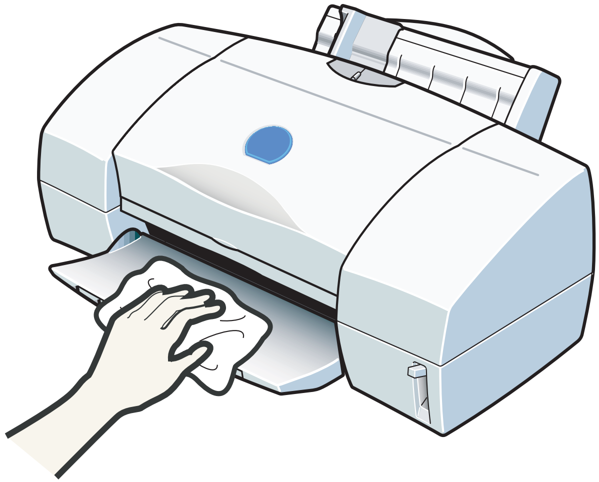
1 電源ボタン（ ⏻ ）を押して、プリンタの電源を切ります。

●禁止 電源ランプが点灯、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。その後、プリンタで印刷できなくなることがあります。

2 電源ランプが消灯したら、電源プラグをコンセントから抜きます。

⚠警告 清掃するときは電源プラグをコンセントから抜いてください。誤って電源が入ると、作動した内部の部品に触れて、けがの原因になることがあります。

3 排紙口を布などのやわらかいものでふきます。



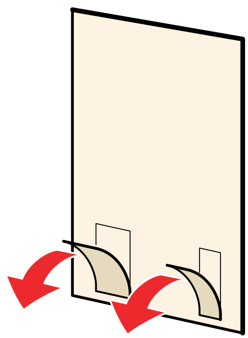
給紙ローラのクリーニング

表面に特殊加工をした用紙、はがき、高品位専用紙などを大量に使用すると、プリンタ内部に紙粉がたまり、用紙が正しく送られなくなることがあります。このような場合はクリーニングシートを使って、内部の給紙ローラのクリーニングを行ってください。

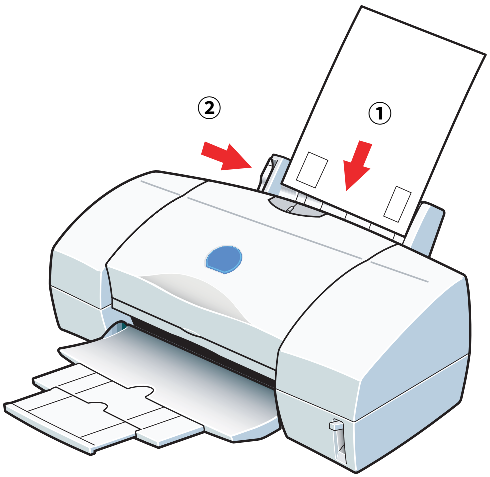
●参考 クリーニングシートは、別売のキヤノン製クリーニングシート（CK-101）をお買い求めください。

1 プリンタの用紙サポート、排紙トレイを引き出します。

2 クリーニングシートの 2 枚のシールをはがします。



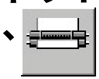
3 ①シールのある面を手前に向け、シールの位置が下になるようにして、オートシートフィーダの右側に合わせて挿入します。
②用紙ガイドをクリーニングシートの左側に合わせます。



4　プリンタの電源が入っていることを確認してリセットボタンを押し続け、ブザーが 3 回鳴ったところで離します。

クリーニングシートが給紙されて、シールの部分に紙粉が付着し排出されます。以上で給紙ローラのクリーニングは完了です。

●禁止　一度使用したクリーニングシートは使えません。地域の条例に従って捨ててください。

●参考
- 電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。
- 給紙ローラのクリーニングは、プリンタドライバからも実行できます。設定画面で［ユーティリティ］を選択し、をクリックします。

プリンタの移送

引越しなどで本機を別の場所に移送する場合は、購入時にプリンタが入っていた箱や保護材を使用して梱包してください。
他の箱を使用する場合は、丈夫な箱に保護材を十分に詰め、本機が安全に移送されるようしっかりと梱包してください。

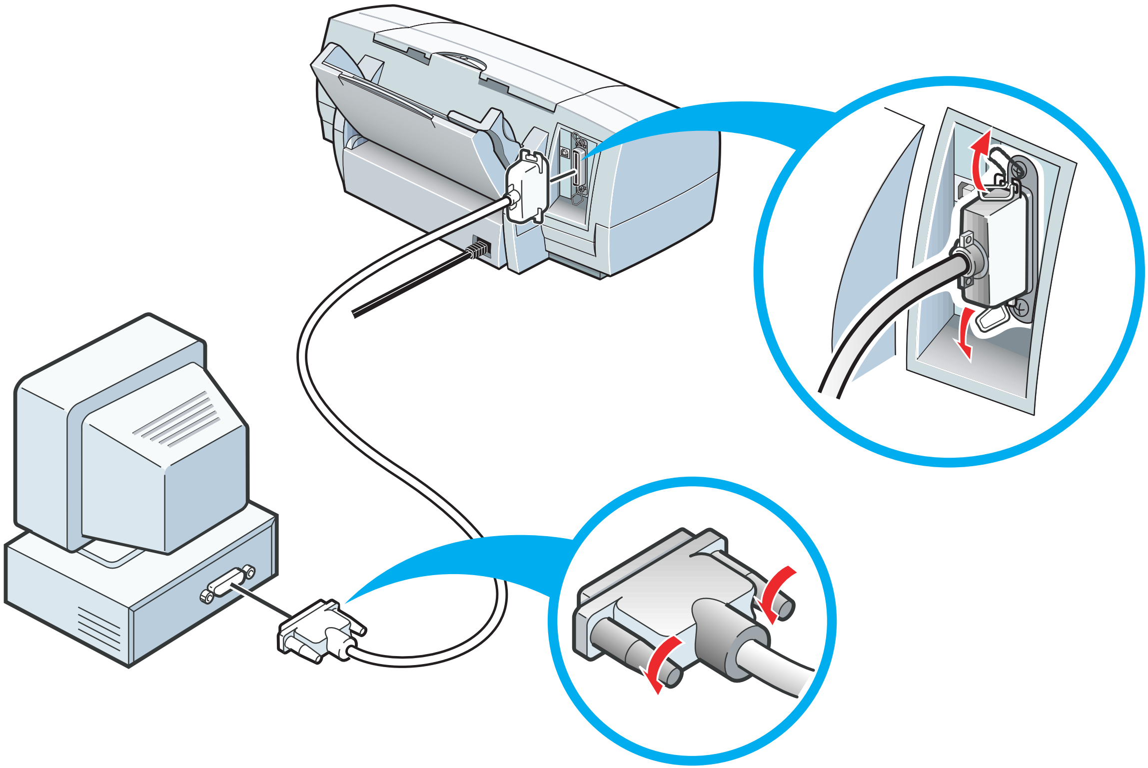
1. 電源ボタン（ ⏻ ）を押して、プリンタの電源を切ります。
2. 用紙サポートと排紙トレイをしまいます。
3. 電源ランプが消灯したら、電源プラグをコンセントから抜きます。

●禁止

電源ランプが点灯、点滅中に電源プラグをコンセントから抜かないでください。その後、プリンタで印刷できなくなることがあります。

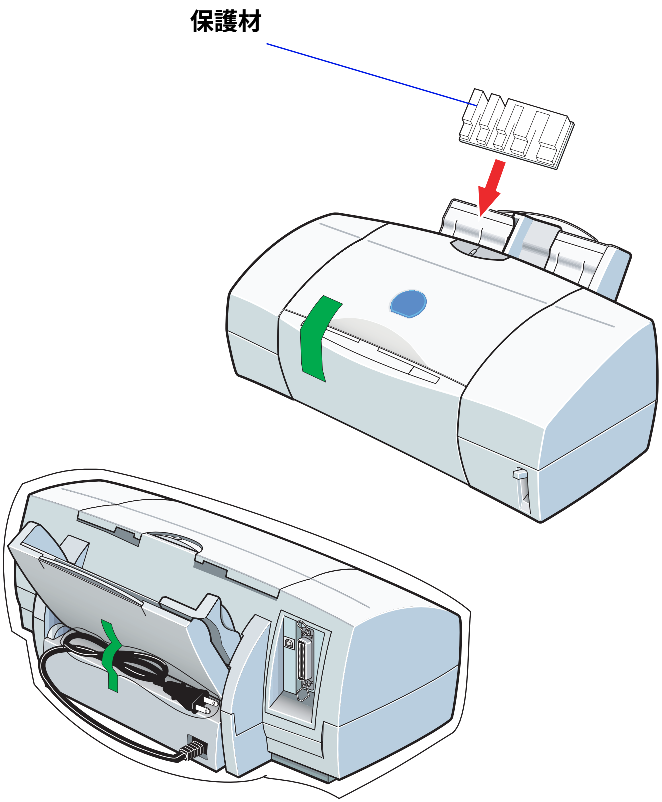
4　コンピュータとプリンタから、プリンタケーブルを取りはずします。

下図は、パラレルインタフェースの場合です。

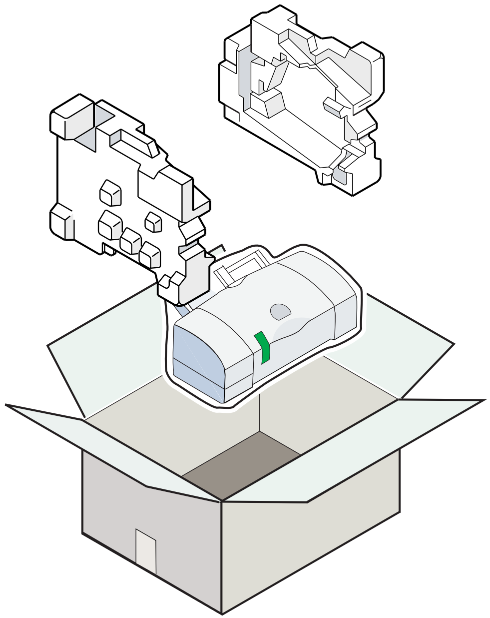


5 テープと保護材でプリンタを固定し、袋に入れます。

テープを貼る場所は、（緑色の四角）で示しています。用紙ガイドは保護材で固定してください。



6　プリンタの両側を保護材ではさんで、箱に入れます。



●参考 運送業者に輸送を依頼するときは、箱の上部に「精密機器」と明記してください。

困ったときには

トラブルかな？と思ったら、以下の項目を確認して、トラブル解決の手がかりを見つけましょう。

印刷結果に満足できない

プリンタが動かない／途中で止まる

用紙が送られない／用紙がつまった

ブザーが鳴って、電源ランプがオレンジ色に点滅している

画面にメッセージが表示されている

スキャナのトラブル

その他のトラブル

トラブル回避に役立つ操作

お問い合わせの前に

印刷結果に満足できない

Macintosh

カラー原稿がモノクロになる

カラーで作成した原稿がモノクロで印刷されます。

Check 1　［グレースケール印刷］の設定をしていませんか？

Check 2　アプリケーションソフトでモノクロ印刷の設定をしていませんか？

Check 3　BJ F610用以外のプリンタドライバを使用していませんか？ Windows

Check 1　［グレースケール印刷］の設定をしていませんか？

プリンタドライバの設定画面を開き、［グレースケール印刷］のチェックボックスを確認してください。
チェックマークが付いていたら、クリックして消してください。
［グレースケール印刷］のチェックボックスの位置は次のとおりです。

Windows　設定画面の［メイン］シート

Macintosh　設定画面（プリントダイアログ）の左下

Check 2　アプリケーションソフトでモノクロ印刷の設定をしていませんか？

アプリケーションソフトの中には、カラー印刷の設定ができるものがあります。
カラー印刷をしない設定になっていないか確認してください。カラー印刷をしない設定になっている場合は、設定を変更してください。
操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

Check 3　BJ F610 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？ Windows

モノクロ専用プリンタのドライバを使用していると、カラー原稿でもモノクロで印刷されてしまいます。アプリケーションソフトの印刷ダイアログボックスのプリンタ名を確認して、「Canon BJ F610」が選択されていることを確認してください。操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

●参考 Windows で Canon BJ F610 を通常使用する場合は、「通常使うプリンタとして設定」しておくと便利です。

カラーがきれいに印刷されない

写真やイラストなどの画像を印刷すると、カラーの発色が思うようにきれいになりません。

Check 1 **適した用紙、BJ カートリッジを使っていますか？**

Check 2 **プリンタドライバの設定は用紙や印刷目的に合っていますか？**

Check 3 **詰め替えインクを使っていませんか？**

Check 1　適した用紙、BJ カートリッジを使っていますか？

写真やイラストのような画像の印刷には、高品位専用紙、フォト光沢紙、フォト光沢フィルムが向いています。普通紙よりも色再現範囲が広がり、鮮やかな発色が得られるからです。
グラフやチャートなどの図を印刷する場合は、ブラック BJ カートリッジ（BC-30）とカラー BJ カートリッジ（BC-31）の組み合わせが適しています。写真などの自然画像やグラデーションを多用したイラストなどにはフォト BJ カートリッジ（BC-32 フォト）とカラー BJ カートリッジ（BC-31）の組み合わせが適しています。
BJ カートリッジが消耗している場合も、きれいに印刷されないことがあります。ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

➡ノズルチェックパターンの印刷

Check 2　プリンタドライバの設定は用紙や印刷目的に合っていますか？

プリンタドライバの設定画面を開き、印刷目的に適したアイコンを選択してください。また、[BJ カートリッジ]、[用紙の種類] の設定が実際に使用するものと合っているか確認してください。

➡印刷設定のためのアイコン
➡BJ カートリッジの設定
➡用紙の設定
➡写真をきれいに印刷するには

●参考 オートパレットで設定されている色味に満足できない場合は、「カラーバランス」、「マッチング方法」「ガンマ係数」の設定を微調整してみてください。

Check 3　詰め替えインクを使っていませんか？

市販の詰め替えインクなどを使用すると、十分なカラー品質が得られないことがあります。インクがなくなったときは、指定のインクタンクおよびBJ カートリッジのご使用をお勧めします。

➡使用できる BJ カートリッジ
➡インクタンクの交換
➡BJ カートリッジの交換

画面と色合いが違う

コンピュータの画面で見た色と印刷した色が違います。例えば、ディスプレイでは青に見えるものが紫に、黄緑に見えるものが深緑に印刷されます。

ディスプレイとプリンタでは発色方法が異なります。また、ディスプレイを見ている環境や色の調整によっても発色が異なるため、印刷結果が完全に同じ色合いにはなりません。しかし、極端に異なる場合は以下の項目を確認してください。

Check 1　**BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？**

Check 2　**プリンタドライバの設定を正しく行っていますか？**

Check 1　BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？

極端に色合いがおかしいときは、BJ カートリッジの特定のインクがなくなっているか、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。
ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

➡ノズルチェックパターンの印刷

Check 2　プリンタドライバの設定を正しく行っていますか？

設定画面を開いて、印刷目的に適したアイコンを選択してください。また、[BJ カートリッジ]、[用紙の種類］の設定が、実際に使用するものと合っているか確認してください。

➡印刷設定のためのアイコン
➡BJ カートリッジの設定
➡用紙の設定
➡写真をきれいに印刷するには

●参考

各アイコンで設定されている色合いに満足できない場合、Windows をお使いの方は「カラーバランス」、「マッチング方法」、「ガンマ係数」の設定を微調整してみてください。
Macintosh をお使いの方は、マニュアルで印刷してみてください。

意味不明の文字や記号が印刷される

コンピュータの画面では正しく表示されている文書が、印刷すると意味がわからない文字や記号になってしまいます。

Check 1　前回の印刷を途中でキャンセルしませんでしたか？

Check 2　BJ F610 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？

Check 3　プリンタとコンピュータはしっかり接続されていますか？

Check 4　プリンタポートが ECP に設定されていませんか？　Windows

Check 5　印刷した文書ファイルに問題はありませんか？

Check 1　前回の印刷を途中でキャンセルしませんでしたか？

印刷中にキャンセルしたときのデータがプリンタやコンピュータに残っている可能性があります。
いったんプリンタとコンピュータ機器の電源をすべてオフにしてから、もう一度印刷してください。

●参考

Windows の印刷システムにデータが残っているかを確認するには、［スタート］の［設定］から［プリンタ］を選択し、［Canon BJ F610］アイコンをダブルクリックしてください。
ウィンドウの中に、前回印刷したデータが残っていれば削除してください。詳しくは Windows の取扱説明書、ヘルプをご覧ください。

Check 2　BJ F610 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？

機種の異なるプリンタのドライバを使用していると、意味不明な文字、記号等が印刷されることがあります。
アプリケーションソフトの印刷ダイアログボックスのプリンタ名を確認して、「Canon BJ F610」が選択されていることを確認してください。

●参考

- 操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。
- Windows で Canon BJ F610 を通常使用する場合は、「通常使うプリンタとして設定」しておくと便利です。

Check 3　プリンタとコンピュータはしっかり接続されていますか？

しっかり接続されていないと、意味不明な文字、記号などが印刷されることがあります。よく確かめてください。

➡プリンタとコンピュータの接続を確認する

Check 4　プリンタポートが ECP に設定されていませんか？

Windows

コンピュータのプリンタポートが ECP に設定されていると、正常に印刷されないことがあります。
ECP モードを解除して、印刷し直してください。
それでも改善されない場合は、お使いのコンピュータをお買い上げの販売店などにお問い合わせください。

Check 5　印刷した文書ファイルに問題はありませんか？

特定の文書を印刷したときのみ、意味不明な文字、記号が印刷される場合は、その文書ファイルに問題があるか、そのファイルで使用されているアプリケーションソフトの機能に問題がある可能性があります。
もう一度、文書を作成し直してから印刷してみてください。新しい文書で問題がなければ、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。
新しい文書でも同じ症状がある場合は、電話ご相談窓口にお問い合わせください。

➡電話ご相談窓口

90° 回転してしまう

原稿が 90 ° 回転した状態で印刷されて、後半の部分が切れてしまいます。

Check 1 **［印刷方向］の設定は正しいですか？**

Check 2 **アプリケーションソフトで 90 ° 回転させて印刷する設定をしていませんか？**

Check 1　［印刷方向］の設定は正しいですか？

用紙を縦にセットしたときに［印刷方向］が横方向に設定されていると、原稿は 90 ° 回転して印刷されます。
このような場合は、設定画面を開き、［印刷方向］を確認してください。
設定が正しくない場合は、縦を選択してください。
印刷方向は設定画面の中の次に示す場所にあります。

Windows　［ページレイアウト］シート

Macintosh　［用紙設定］ダイアログ

Check 2　アプリケーションソフトで 90 ° 回転させて印刷する設定をしていませんか？

アプリケーションソフトによっては、縦に給紙して横に印刷する機能を備えているものがあります。お使いのアプリケーションソフトの設定を確認してください。
詳しくはアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

●参考　このようなアプリケーションソフトをお使いの場合は、アプリケーションソフトとプリンタドライバの［印刷方向］の設定を一致させてください。

左上にずれる

用紙の左上にずれて印刷されます。

Check 1 **プリンタドライバの設定より大きなサイズの用紙を使っていませんか？**

Check 2 **縮小印刷をしていませんか？**

Check 1　プリンタドライバの設定より大きなサイズの用紙を使っていませんか？

プリンタドライバで設定している用紙サイズよりも大きな用紙に印刷すると、印刷位置が左上にずれて印刷されます。
プリンタドライバの設定画面を開き、[用紙サイズ] で使用する用紙サイズに設定してください。または、[用紙サイズ] の設定に合った用紙をセットしてください。

Check 2　縮小印刷をしていませんか？

縮小印刷をする場合、設定より大きなサイズの用紙を使用すると印刷位置が左上にずれて印刷されます。
印刷する用紙のサイズに合うように縮小率を設定するか、縮小後の用紙サイズを正しく設定してください。

拡大／縮小印刷については、付録「Windows ドライバガイド」または「Macintosh ドライバガイド」をご覧ください。

右下にずれる／右側や下端が欠ける

用紙の右下にずれて印刷されたり、右側や下端が欠けて印刷されます。

Check 1 **プリンタドライバの設定より小さなサイズの用紙を使っていませんか？**

Check 2 **拡大印刷をしていませんか？**

Check 1　プリンタドライバの設定より小さなサイズの用紙を使っていませんか？

プリンタドライバで設定している用紙サイズよりも小さな用紙に印刷すると、右側や下端が欠けて印刷されます。
プリンタドライバの設定画面を開き、［用紙サイズ］で使用する用紙サイズに設定してください。または、［用紙サイズ］の設定に合った用紙をセットしてください。

Check 2　拡大印刷をしていませんか？

拡大印刷をする場合、設定より小さなサイズの用紙を使用すると印刷位置が右下にずれたり、右側や下端が欠けて印刷されます。
印刷する用紙のサイズに合うように拡大率を設定するか、拡大後の用紙サイズを正しく設定してください。

拡大／縮小印刷については、付録「Windows ドライバガイド」または「Macintosh ドライバガイド」をご覧ください。

左右反転した画像(鏡像)になる

左右が反転し、裏返しの画像で印刷されます。

Check

［用紙の種類］を［バックプリントフィルム］や［T シャツ転写紙］に設定していませんか？

プリンタドライバの設定画面を開き、［用紙の種類］を確認してください。［用紙の種類］を実際に使用している用紙の種類に合わせて設定します。

拡大／縮小がうまくできない

拡大／縮小印刷がうまくできません。

Check 1　［プリンタの用紙サイズ］で設定したものと同じサイズの用紙を使用していますか？

Windows

Check 2　設定した拡大／縮小率に合った用紙を使っていますか？

Check 1　［プリンタの用紙サイズ］で設定したものと同じサイズの用紙を使用していますか？　Windows

使用する用紙サイズに合わせて拡大／縮小印刷する場合、設定画面の［用紙サイズ］にはアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと同じサイズを設定し、［プリンタの用紙サイズ］には使用する用紙のサイズを設定します。

Check 2　設定した拡大／縮小率に合った用紙を使っていますか？

拡大／縮小率を指定して印刷するには、指定した拡大／縮小率に合った用紙をプリンタにセットしてください。

●参考

拡大／縮小印刷については、付録「Windows ドライバガイド」または「Macintosh ドライバガイド」をご覧ください。

ページにまたがる

1 ページ目の最後の部分が次のページに印刷されます。

Check 1 **アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタドライバで設定した用紙サイズが違っていませんか？**

Check 2 **アプリケーションソフトで設定した余白が大きすぎませんか？**

Check 1　アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタドライバで設定した用紙サイズが違っていませんか？

アプリケーションソフトで設定されている用紙のサイズと同じサイズにプリンタドライバの［用紙サイズ］を設定してください。
プリンタドライバの設定画面を開き、［用紙サイズ］でアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと同じサイズに設定します。

Check 2　アプリケーションソフトで設定した余白が大きすぎませんか？

アプリケーションソフトで余白の値を小さく設定してください。
余白を設定できない場合は、ページの文字間や行間をつめるよう設定してください。

●参考　操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

かすれる／違う色になる

文字がかすれたり、違う色で印刷されます。

Check 1　**BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？**

Check 2　**一度はずした保護キャップや保護テープを再び取り付けませんでしたか？**

Check 3　**用紙の表裏を間違っていませんか？**

Check 1　BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？

文字がかすれたり、違う色で印刷される場合は、BJ カートリッジのインクがなくなっているか、BJ カートリッジのプリントヘッドの目づまり、またはプリントヘッドが消耗している可能性があります。
ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

➡ノズルチェックパターンの印刷

Check 2　一度はずした保護キャップや保護テープを再び取り付けませんでしたか？

BJ カートリッジに付いているオレンジ色の保護キャップや保護テープは、一度取りはずしたら絶対に取り付けないでください。取り付けるとゴミや空気が入ってインクが出なくなることがあります。
もし取り付けてしまった場合は、すぐに取りはずして BJ カートリッジをセットし直し、プリントヘッドをクリーニングしてください。
それでもかすれる場合は、新しい BJ カートリッジにお取り替えください。

Check 3　用紙の表裏を間違っていませんか？

用紙によっては、印刷に適した面と適さない面があります。用紙の表裏を確認し、印刷に適した面に印刷するように用紙をセットしてください。

それぞれの用紙のセット方法については、「用紙の置きかた（表と裏）」をご覧ください。

罫線がずれる

表の罫線がずれて印刷されます。

Check 1　プリントヘッドの位置調整はしましたか？

Check 2　BJ カートリッジは正しく取り付けましたか？

Check 3　印刷品位を高速側にしていませんか？

Check 4　紙間選択レバーを動かしましたか？

Check 1　プリントヘッドの位置調整はしましたか？

新しい BJ カートリッジを取り付けた後、プリントヘッドの位置調整をしないで印刷を行うと、2 つある BJ カートリッジの位置が揃わないために罫線がずれて印刷されることがあります。

➡プリントヘッドの位置調整

Check 2　BJ カートリッジは正しく取り付けましたか？

BJ カートリッジを一度取りはずし、正しく取り付け直してください。
また、新しい BJ カートリッジを取り付けた後は、プリントヘッドの位置調整を必ず行ってください。

➡BJ カートリッジの交換

Check 3　印刷品位を高速側にしていませんか？

印刷品位を高品位側にして印刷すると、罫線が比較的きれいに印刷できます。

1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 ［オートパレット詳細］をクリックする。

（Macintosh のマニュアル設定で印刷している場合は、［詳細設定］をクリックする。）

3 ［クオリティ］をクリックして、［印刷品位］を高品位側に設定する。

Check 4　紙間選択レバーを動かしましたか？

紙間選択レバーを動かした後、罫線がずれて印刷される場合、プリントヘッドの位置調整を行ってください。

プリントヘッドの位置調整

用紙がカールする

印刷の終わった用紙が反り返ったり、波打ったようになります。

Check 1 **薄い用紙で印刷していませんか？**

Check 2 **高い濃度で印刷していませんか？**

Check 1　薄い用紙で印刷していませんか？

色の濃い絵や写真の印刷はインクを大量に使うため、用紙がカールしたり波打ったりすることがあります。この場合は、高品位専用紙や、フォト光沢紙のご使用をお勧めします。
高品位専用紙やフォト光沢紙には、印刷面にコーティング処理が施されているため、インクの吸着性が上がり、印刷後、用紙が反りにくくなっています。

●参考

高品位専用紙やフォト光沢紙の裏面はコーティング処理されていないため、インクの吸着性が悪くなります。間違って裏面に印刷しないようにしてください。より白い面が表面です。

Check 2　高い濃度で印刷していませんか？

濃度を低く設定して印刷してみてください。使用するインクの量が減るので、用紙の波打ちを防げます。

1. プリンタドライバの設定画面を開く。
2. ［オートパレット詳細］をクリックする。
   （Macintosh のマニュアル印刷で印刷している場合は［詳細設定］をクリックする。）
3. ［色設定］タブ（Macintosh の場合は［カラー］アイコン）をクリックし、［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する。

●参考

用紙によっては、インクを大量に使う印刷をすると大きくカールすることがあります。このような用紙は、絵や写真のない文書の印刷に使用することをお勧めします。

用紙の裏が汚れる

印刷した用紙の裏が汚れてしまいます。

Check 1　**プリンタの排紙口が汚れていませんか？**

Check 2　**インクが乾かないうちに次のページが印刷されていませんか？**

Check 3　**ブラック BJ カートリッジを使って官製はがきに印刷していませんか？**

Check 1　プリンタの排紙口が汚れていませんか？

プリンタを長期間使用していると、プリンタの排紙口が汚れてきます。プリンタを清掃してください。

➡プリンタの清掃

Check 2　インクが乾かないうちに次のページが印刷されていませんか？

写真など、乾燥に時間がかかるものを印刷するときは、前の用紙が十分に乾く前に次の用紙が排紙されることがあります。このようなときは、印刷が終了した用紙を 1 枚ずつ取り除いて重ならないようにするか、[ページ間休止］を利用して 1 枚ずつ時間をあけて印刷します。

1　プリンタドライバの設定画面を開く。

2　[ユーティリティ］をクリックする。

3　[特殊設定］を選択して特殊設定ダイアログボックスを開く。

4　[ページ間休止］をクリックしてチェックマークを付け、[送信］をクリックする。

Check 3　ブラック BJ カートリッジを使って官製はがきに印刷していませんか？

ブラック BJ カートリッジを取り付けて官製はがきに宛名などを印刷する場合、印刷した面のインクが次のはがきに写る場合があります。この場合、プリンタドライバの設定画面でブラックの濃度を薄くすると改善される場合があります。

1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 ［オートパレット詳細］をクリックする。

（Macintosh のマニュアル設定で印刷している場合は、［詳細設定］をクリックする。）

3 ［色設定］タブ（Macintosh の場合は［カラー］アイコン）をクリックし、［カラーバランス］の［ブラック］のスライドバーをドラッグして調整する。

それでも改善されない場合は、ブラック BJ カートリッジをフォト BJ カートリッジに交換して印刷してください。

インクがにじむ

インクがにじんできれいに印刷できません。

Check 1 **写真やグラフィックスなど、インクを大量に使う原稿を印刷していませんか？**

Check 2 **普通紙を使っていませんか？**

Check 3 **プリントヘッドが汚れていませんか？**

Check 4 **高い濃度で印刷していませんか？**

Check 1　写真やグラフィックスなど、インクを大量に使う原稿を印刷していませんか？

印刷品位を高品位側にして印刷してみてください。
インクを大量に使う原稿のにじみが軽減されます。また、カラーや黒が接する部分が多い原稿でも、印刷品位を 高品位側にするとにじみが少なくなります。

1. **プリンタドライバの設定画面を開く。**
2. **［オートパレット詳細］をクリックする。（Macintosh のマニュアル設定で印刷している場合は、［詳細設定］をクリックする。）**
3. **［クオリティ］をクリックして、［印刷品位］を高品位側に設定する。**

Check 2　普通紙を使っていませんか？

用紙の種類を変えて印刷してみてください。
高品位専用紙、フォト光沢紙、フォト光沢フィルムは、普通紙よりもインクがにじみにくいという特長があります。

Check 3　プリントヘッドが汚れていませんか？

プリントヘッドをクリーニングしてみてください。
プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ]で、をクリックします。

プリントヘッドのクリーニング

Check 4　高い濃度で印刷していませんか？

濃度を高く設定しすぎると、インクが過度に供給されてにじみやすくなります。濃度を低く設定して印刷してみてください。

1. プリンタドライバの設定画面を開く。
2. ［オートパレット詳細］をクリックする。
   （Macintosh のマニュアル設定で印刷している場合は、［詳細設定］をクリックする。）
3. ［色設定］タブ（Macintosh の場合は［カラー］アイコン）をクリックし、［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する。

印刷面がこすれる

印刷面がこすれて汚くなります。

Check 1　厚い紙に印刷していませんか？

Check 2　紙間選択レバーを正しくセットしましたか？

Check 3　反りのある普通紙に印刷していませんか？

Check 4　高い濃度で、普通紙に印刷していませんか？

Check 5　印刷推奨領域を超えて印刷していませんか？

Check 1　厚い紙に印刷していませんか？

厚さが規定以上の用紙を使うと、プリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。
手差しの場合でも 0.6mm を超える厚さの用紙は使わないでください。
また、このようなトラブルが起きたときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。

➡プリントヘッドのクリーニング

Check 2　紙間選択レバーを正しくセットしましたか？

はがき、フォト光沢ハガキ、封筒、BJ クロス、T シャツ転写紙、その他の厚い用紙を印刷する場合は、紙間選択レバーを下にセットしてください。
また、普通紙でも印刷面がこすれる場合は、紙間選択レバーを下にしてセットしてみてください。

Check 3　反りのある普通紙に印刷していませんか？

反りのある普通紙に印刷すると、その反りの方向によっては用紙の後端がこすれることがあります。この場合は用紙を裏返してセットしてください。

Check 4　高い濃度で、普通紙に印刷していませんか？

高い濃度で普通紙に印刷すると、インクを過度に吸収して用紙が波打ち、印刷面がこすれることがあります。濃度を低く設定して印刷してみてください。

1. プリンタドライバの設定画面を開く。
2. ［オートパレット詳細］をクリックする。
   （Macintosh のマニュアル設定で印刷している場合は、［詳細設定］をクリックする。）
3. ［色設定］タブ（Macintosh の場合は［カラー］アイコン）をクリックし、［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する。

Check 5　印刷推奨領域を超えて印刷していませんか？

印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。
印刷推奨領域内に印刷するようにしてください。

➡印刷できる範囲

特に、フォト光沢フィルム、バックプリントフィルム、T シャツ転写紙を印刷する場合は、後端から 27mm 以上の余白をとってください。

白い筋が入る

印刷部分に白い筋が入ります。

Check　**BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？**

白い筋のように印刷されない部分がある場合は、プリントヘッドの目づまりや BJ カートリッジのプリントヘッドの消耗が考えられます。または、プリントヘッドの位置調整が正しく行われていない可能性があります。
ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

ノズルチェックパターンの印刷

●参考

- ノズルチェックパターンが正常に印刷された場合は、アプリケーションソフト側の問題が考えられます。アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。
- トラブルが解決されない場合は、「お問い合わせの前に」をお読みください。

色むらや色筋がある

印刷部分に色むらや筋のような模様があります。

Check 1　**印刷品位を高速側にしていませんか？**

Check 2　**ディザリングの設定は適切ですか？**

Check 1　印刷品位を高速側にしていませんか？

印刷品位を高品位側にして印刷してみてください。
インクを大量に使う原稿の色むらが軽減されます。

1. プリンタドライバの設定画面を開く。
2. ［オートパレット詳細］をクリックする。
（Macintosh のマニュアル設定で印刷している場合は、［詳細設定］をクリックする。）
3. ［クオリティ］をクリックして、［印刷品位］を高品位側に設定する。

Check 2　ディザリングの設定は適切ですか？

ディザリングの設定を［誤差拡散］に設定してみてください。
［誤差拡散］に設定すると、色むらや筋のように見える部分をよりなめらかに印刷します。

1. プリンタドライバの設定画面を開く。
2. ［オートパレット詳細］をクリックする。
（Macintosh のマニュアル設定で印刷している場合は、［詳細設定］をクリックする。）
3. ［クオリティ］をクリックして、［ディザリング］を［誤差拡散］に設定する。

文書の最後まで印刷できない

各ページの終わりの部分が印刷されません。

Check 1　用紙サイズの設定は使用する用紙のサイズに合っていますか？

Check 2　プリンタとコンピュータはしっかり接続されていますか？

Check 3　プリンタポートが ECP に設定されていませんか？　Windows

Check 4　WPS ドライバがインストールされていませんか？　Windows

Check 1　用紙サイズの設定は使用する用紙のサイズに合っていますか？

アプリケーションソフトやプリンタドライバで設定している用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷すると、文書の一部が印刷されないことがあります。使用する用紙サイズにプリンタドライバの［用紙サイズ］を設定してください。プリンタドライバの設定画面を開き、［用紙サイズ］でアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと同じサイズに設定します。

●参考

ページ設定で用紙サイズを指定できるアプリケーションソフトをご使用の場合は、アプリケーションソフトのページ設定で設定されている用紙のサイズと、プリンタドライバの［用紙サイズ］の設定を同じサイズに設定する必要があります。

Check 2　プリンタとコンピュータはしっかり接続されていますか？

しっかり接続されていないと、正しく印刷できません。
よく確かめてください。

プリンタとコンピュータの接続を確認する

Check 3　プリンタポートが ECP に設定されていませんか？　Windows

コンピュータのプリンタポートが ECP に設定されていると、正常に印刷されないことがあります。
ECP モードを解除して、印刷し直してください。
それでも改善されない場合は、お使いのコンピュータをお買い上げの販売店などにお問い合わせください。

Check 4　WPS ドライバがインストールされていませんか？　Windows

コンピュータに WPS (Windows Printing System) ドライバがインストールされていないか確認してください。WPS がインストールされていると、正常に印刷されないことがあります。

1. ［スタート］から［設定］の［プリンタ］をクリックして［プリンタ］ウインドウを開く。
2. WPS ドライバがインストールされている場合は、WPS ドライバのプロパティを表示させ、［詳細］シートの［印刷先のポート］を確認する。

Canon BJ F610 と同じポートが選択されている場合は、WPS ドライバのポートを［FILE］に変更するか、WPS ドライバを削除してください。

文字や図形がギザギザになる／グラデーションが帯状の模様になる

Macintosh

文字や図形の線がギザギザになったり、グラデーションが帯状の模様になって印刷されます。

Check　Postscript だけに対応したアプリケーションを使っていませんか？

BJ F610 は QuickDraw プリンタであり、PostScript プリンタではありません。PostScript だけに対応したアプリケーションを使うと、文字や図形の線がギザギザになり、きれいに印刷されないことがあります。
本機での印刷には、QuickDraw に対応したアプリケーションソフトを使用してください。なお、PostScript に対応したアプリケーションの中には、PostScript フォントの他、ATM フォントまたは TrueType フォントの文字を指定できるものがあります。この場合は、ATM フォントまたは TrueType フォントの指定をすると、文字は正常に印刷されます。

プリンタが動かない／途中で止まる

電源が入らない

印刷が始まらない

途中で止まる

動作はするが印刷されない

カートリッジホルダが交換位置にない

電源が入らない

電源ボタンを押しても電源が入らず、ランプも点灯しません。

Check 1 **「ピッ」と音がするまで電源ボタンを押しましたか？**

Check 2 **電源プラグがコンセントから抜けていませんか？**

Check 3 **コンセントに電気はきていますか？**

Check 1　「ピッ」と音がするまで電源ボタンを押しましたか？

電源ボタンを押して「ピッ」と音がしてから指を離してください。
押しかたが不十分だと電源が入らない場合があります。

電源を入れる

Check 2　電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

電源プラグがコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。

Check 3　コンセントに電気はきていますか？

他の電気製品をそのコンセントにつないで、コンセントに電気がきているかを確認してください。

Check 1 から 3 のすべてを確認しても電源が入らない場合は、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りのサービスセンターにご相談ください。

お問い合わせの前に

印刷が始まらない

コンピュータから印刷を実行してもプリンタが動きません。

Check 1　**電源は入っていますか？**

Check 2　**写真やグラフィックスなど大きな容量の書類を印刷していませんか？**

Check 3　**プリンタとコンピュータはしっかりと接続されていますか？**

Check 4　**BJ F610 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？**

Check 5　**プリンタのポートは正しく設定されていますか？**　Windows

Check 6　**プリンタポートが ECP に設定されていませんか？**　Windows

Check 1　電源は入っていますか？

プリンタの電源ランプが緑色に点灯しているか確認してください。
電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。

プリンタの電源が入らない場合は、「電源が入らない」を確認してください。

Check 2　写真やグラフィックスなど大きな容量の書類を印刷していませんか？

写真やグラフィックスなど、大容量の画像データを印刷すると、コンピュータがデータを処理したり、プリンタにそのデータを転送するのに時間がかかるため、印刷が始まるまでかなり待たなければならないことがあります。
電源ランプを確認してください。
電源ランプが緑色に点滅している場合は、コンピュータからデータが転送されている状態です。

Check 3　プリンタとコンピュータはしっかりと接続されていますか？

しっかり接続されていないと、印刷できないことがあります。よく確かめてください。

➡プリンタとコンピュータの接続を確認する

Check 4 BJ F610 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？

機種の異なるプリンタのドライバを使用していると、正常に印刷できません。
Windows をお使いの場合は、アプリケーションソフトの印刷ダイアログボックスのプリンタ名を確認して、「BJ F610」が選択されていることを確認してください。
Macintosh をお使いの場合は、アップルメニューの［セレクタ］で［BJ F610］を選択してください。

●参考

- 操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。
- Windows で BJ F610 を通常使用する場合は、「通常使うプリンタとして設定」しておくと便利です。

Check 5　プリンタのポートは正しく設定されていますか？　Windows

プリンタとコンピュータを、直接パラレルインタフェースのケーブルで接続している場合は、プリンタの印刷先のポートを LPT1 に設定してください。

1 プリンタドライバの設定画面を単独で開く。

2 ［詳細］タブをクリックし、［印刷先のポート］を設定する。

●参考　プリンタドライバの設定画面を単独で開く方法については、付録「Windows ドライバガイド」をご覧ください。

Check 6　プリンタポートが ECP に設定されていませんか？　Windows

コンピュータのプリンタポートが ECP に設定されていると､正常に印刷されないことがあります。
ECP モードを解除して、印刷し直してください。
それでも改善されない場合は、お使いのコンピュータをお買い上げの販売店などにお問い合わせください。

途中で止まる

印刷の途中でプリンタの動作が止まってしまいます。

Check 1　**高精細な絵や写真を印刷していませんか？**

Check 2　**長時間印刷していませんか？**

Check 1　高精細な絵や写真を印刷していませんか？

高精細な絵や写真は、プリンタがそのデータを処理するのに時間がかかるため、プリンタが動いていないように見えることがあります。
電源ランプを確認してください。
電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタがデータを処理している状態です。
普通紙に黒のインクを多量に使う印刷を連続して行うと、印刷が途中で一時的に止まる場合があります。

Check 2　長時間印刷していませんか？

長時間印刷を続けているとプリントヘッドが過熱します。プリントヘッドの保護のために、行の折り返し位置で一時的に停止することがありますが、しばらくすると印刷が再開されます。区切りのいいところで印刷を中断し、電源を切ってプリントヘッドが冷えるまで（15 分以上）お待ちください。
また、色の濃い絵や写真を印刷し続けると、プリントヘッドの保護のためブザーが鳴って印刷が停止することがあります。この場合は印刷を続けることはできません。いったん電源を切り、冷えるまで（15 分以上）お待ちください。

注意　プリントヘッドの周辺が高温になっている場合がありますので、絶対に手を触れないでください。

動作はするが印刷されない

プリンタは正常に動いているようなのに、何も印刷されません。

Check 1 **BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？**

Check 2 **新しい BJ カートリッジを取り付けるときに、保護テープは取り除きましたか？**

Check 1　BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？

BJ カートリッジのプリントヘッドが目づまりしているか、消耗している可能性があります。また、BJ カートリッジの中のインクがなくなっていることも考えられます。インクタンクの中にインクがあることを確認した後、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認し、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

➡ノズルチェックパターンの印刷
➡プリントヘッドのクリーニング

それでも印刷できない場合は、BJ カートリッジ、インクタンクを交換してください。

➡インクタンクの交換
➡BJ カートリッジの交換

ノズルチェックパターンが正常に印刷できた場合は、「プリンタとコンピュータの接続を確認」してください。アプリケーションソフト、文書データに問題があることも考えられます。

Check 2　新しい BJ カートリッジを取り付けるときに、保護テープは取り除きましたか？

保護テープをプリントヘッドに付けたまま、新しい BJ カートリッジを取り付けるとインクが出ません。BJ カートリッジを取りはずし、プリントヘッドに保護テープが付いていたら取り除いてください。
また、BJ カートリッジを取り付けたら、「プリントヘッドの位置調整」を必ず行ってください。

BJ カートリッジの交換

カートリッジホルダが交換位置にない

BJ カートリッジを交換したいのに、カートリッジホルダが交換位置にありません。

Check 1 **電源は入っていますか？**

Check 2 **フロントカバーを 10 分以上開けっ放しにしていませんか？**

Check 1　電源は入っていますか？

プリンタの電源ランプが緑色に点灯しているか確認してください。
電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。

プリンタの電源が入らない場合は、「電源が入らない」を確認してください。

Check 2　フロントカバーを 10 分以上開けっ放しにしていませんか？

フロントカバーを 10 分以上開けた状態にしていると、プリントヘッドの乾燥を防止するためにカートリッジホルダが右側へ移動します。フロントカバーを一度閉じてから再度開けるとカートリッジホルダが交換位置に戻ります。

用紙が送られない／用紙がつまった

オートシートフィーダから用紙が送られない

はがきがうまく送られない

封筒がうまく送られない

斜めに送られる

手差し給紙がうまくいかない

何枚も重なって送られる

用紙がつまった

オートシートフィーダから用紙が送られない

オートシートフィーダから用紙が送られません。

Check 1 用紙が厚すぎませんか？

Check 2 セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

Check 3 用紙サポートを引き出しましたか？

Check 4 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

Check 5 プリンタドライバの［給紙方法］が［手差し］に設定されていませんか？

Check 1　用紙が厚すぎませんか？

105g/m² を超える用紙はオートシートフィーダにセットできません。
手差し給紙で１枚ずつ印刷してください。

➡使用できる用紙のサイズ

Check 2　セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

オートシートフィーダにセットできる用紙は、「セットできる枚数」で示した枚数までです。
それ以上用紙をセットすると、正常に給紙できなくなります。

Check 3　用紙サポートを引き出しましたか？

A5 横、はがき、封筒以外の用紙をオートシートフィーダにセットする場合は、用紙サポートを引き出してください。
引き出さないと用紙がオートシートフィーダの奥まで届かずに正常に給紙できない場合があります。

Check 4　用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

折れた用紙、反っている用紙、しわのある用紙は使用しないでください。正常に給紙されないばかりでなく、用紙がつまる原因になります。

➡使用できない用紙

Check 5　プリンタドライバの［給紙方法］が［手差し］に設定されていませんか？

［給紙方法］が［オートシートフィーダ］になっているかを確認します。

Windows

プリンタドライバの設定画面を開き、［メイン］シート右下の［給紙方法］を確認します。
［手差し］になっている場合は、［クオリティ］シートをクリックして、［給紙方法］を［オートシートフィーダ］に変更してください。

Macintosh

［ファイル］メニューから［プリント］を選択し、［給紙方法］が［手差し］になっていたら、［オートシートフィーダ］に変更してください。

はがきがうまく送られない

はがきが斜めに送られたり、送られなかったり、うまく給紙できません。

Check 1 **セットしたはがきの枚数が多すぎませんか？**

Check 2 **はがきが反っていませんか？**

Check 3 **シールの付いたはがきや、往復はがきを使っていませんか？**

Check 4 **はがきを横置きにしていませんか？**

Check 1　セットしたはがきの枚数が多すぎませんか？

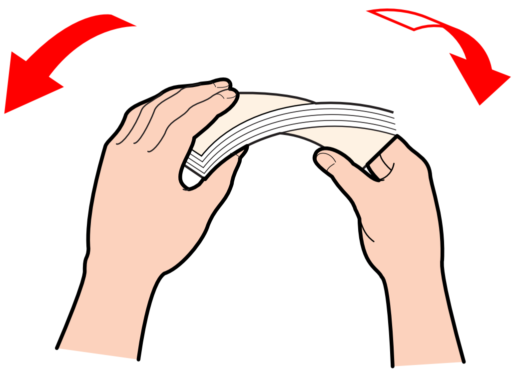
オートシートフィーダにセットできるはがきの枚数は、官製はがき、フォト光沢ハガキともに 40 枚までです。給紙しにくい場合は、官製はがきは 30 枚程度、光沢はがきは 20 枚程度に減らしてください。

➡はがきを使用する

Check 2　はがきが反っていませんか？

反っているはがきを使用すると、正常に給紙できない場合があります。反りを矯正してから使用してください。

➡はがきを使用する



Check 3　シールの付いたはがきや、往復はがきを使っていませんか？

写真やステッカー、シールなどが貼ってあると、はがきが正常に給紙できない場合があります。
また、往復はがきなどの折り目がついているはがきも使用しないでください。

➡使用できない用紙

Check 4　はがきを横置きにしていませんか？

はがきは縦置きで印刷してください。

➡はがきを使用する

封筒がうまく送られない

封筒が斜めに送られたり、送られなかったり、うまく給紙できません。

Check 1 **封筒が反ったり、膨らんでいませんか？**

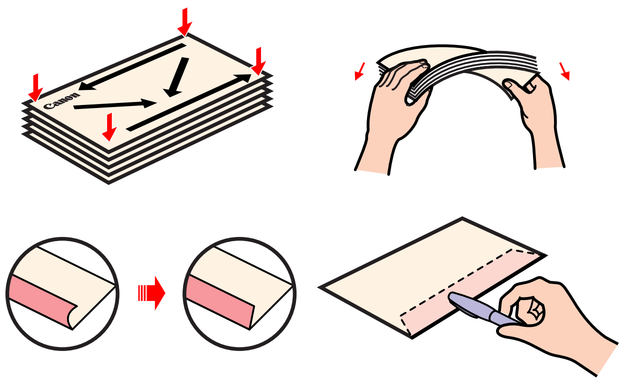
Check 2 **セットした封筒の枚数が多すぎませんか？**

Check 3 **セットする方向は正しいですか？**

Check 1　封筒が反ったり、膨らんでいませんか？

封筒をセットするときは、封筒の周りを押して反りや曲がりをとり、封筒の中の空気を抜いてください。
反っている封筒は、封筒の端を対角線に持って軽く逆方向に曲げて矯正します。
封筒のふたの部分もまっすぐになるようにしてください。
うまく送られない場合は、さらにペンの先などを使って封筒の先端をしっかりつぶしてください。

➡封筒を使用する



Check 2 セットした封筒の枚数が多すぎませんか？

オートシートフィーダにセットできる封筒の枚数は、15 枚までです。

封筒を使用する

Check 3 セットする方向は正しいですか？

封筒は横置きで、あて名面を上にしてセットします。
それ以外の置きかたをすると、正常に給紙できず紙づまりの原因になります。

封筒を使用する

斜めに送られる

用紙が斜めに送られてしまいます。

Check 1　**セットした用紙の枚数が多すぎませんか？**

Check 2　**用紙が折れたり、反ったりしていませんか？**

Check 3　**用紙ガイドを正しくセットしましたか？**

Check 1　セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

オートシートフィーダにセットできる用紙は、「セットできる枚数」で示した枚数までです。
それ以上セットすると、正常に給紙できなくなります。

Check 2　用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

折れた用紙、反っている用紙、しわのある用紙は使用しないでください。
正常に給紙されないばかりでなく、用紙がつまる原因になります。

➡使用できない用紙

Check 3　用紙ガイドを正しくセットしましたか？

用紙ガイドを用紙の左端に軽く当ててください。
用紙ガイドを正しくセットしていないと斜めに給紙されたり、用紙がつまったりする原因になります。

手差し給紙がうまくいかない

手差し給紙口から用紙がうまく送られません。

Check 1　　**用紙を正しく差し込みましたか？**

Check 2　　**フロントカバーは開いていませんか？**

Check 1　用紙を正しく差し込みましたか？

用紙の印刷面を上にして、手差し給紙口の左端に沿わせてプリンタ内部に突き当たるまでまっすぐに差し込んでください。１秒ほどすると、自動的に用紙が引き込まれます。

Check 2　フロントカバーは開いていませんか？

フロントカバーを閉じてから手差し給紙を行ってください。

何枚も重なって送られる

用紙が一度に何枚も重なって給紙されます。

Check 1　**用紙をよくさばいてセットしましたか？**

Check 2　**セットした用紙の枚数が多すぎませんか？**

Check 3　**用紙が折れたり、反ったりしていませんか？**

Check 4　**OHP フイルムを印刷していますか？**

Check 1 用紙をよくさばいてセットしましたか？

用紙はよくさばき、端を揃えてからオートシートフィーダにセットしてください。
さばくことによって、用紙と用紙の間にわずかに空気が入り、1 枚ずつ確実に給紙できるようになります。

Check 2 セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

オートシートフィーダにセットできる用紙は、「セットできる枚数」で示した枚数までです。
それ以上セットすると、正常に給紙できなくなります。

Check 3 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

折れた用紙、反っている用紙、しわのある用紙は使用しないでください。
正常に給紙されないばかりでなく、用紙がつまる原因になります。

➡使用できない用紙

Check 4 OHP フィルムを印刷していますか？

OHP フィルムが重なって送られてしまう場合は、用紙サポートを下げて OHP フィルムをセットし直してから印刷してください。

➡OHP フィルムを使用する

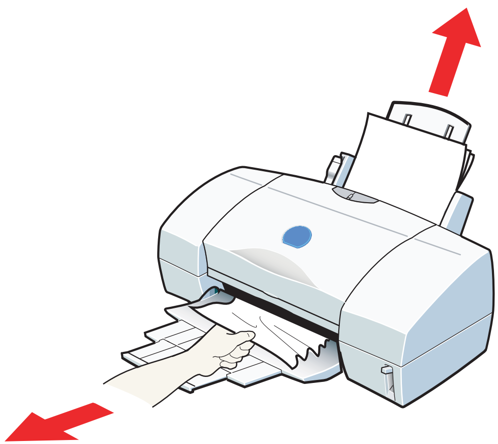
用紙がつまった

用紙がつまった場合は、以下の手順に従って取り除きます。

1　**排紙側または給紙側から引き出しやすいほうに用紙をゆっくり引っ張ります。**

用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、フロントカバーを開けて取り除いてください。

●参考　**用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを連続して２回押してください。用紙が自動的に排出されます。その後、再びコンピュータから印刷を実行してください。**



2 **用紙を取り除いたら、フロントカバーを閉じます。**

用紙をセットし直してからリセットボタンを押してください。

●参考

- **オートシートフィーダにセットできるのは、64g/m^2 ～ 105g/m^2 の用紙です。105g/m^2 を超える用紙で、厚さ 0.6mm までのものは手差しで印刷してください。**

➡使用できる用紙のサイズ

- **折れた用紙や反っている用紙は使用しないでください。**

➡使用できない用紙

ブザーが鳴って、電源ランプがオレンジ色に点滅している

エラーが起きるとブザーが鳴って、電源ランプがオレンジ色に点滅します。ブザーの鳴る回数でトラブルの原因を知ることができます。

2 回 ...... 用紙がない、紙づまり、給紙エラー
3 回 ...... 紙づまり
4 回 ....BJ カートリッジのインク切れ
5 回 ....BJ カートリッジが正しく取り付けられていない
6 回 ....BJ カートリッジがない
7 回 ....BJ カートリッジの不良
8 回 ...... 廃インクタンクが満杯になりそう
9 回 ...... 自動ヘッド位置調整が正しく行えなかった

●参考 電源ランプがオレンジ色と緑色の交互に点滅している場合は、サービスが必要なエラーが起きている可能性があります。まずはプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてみてください。

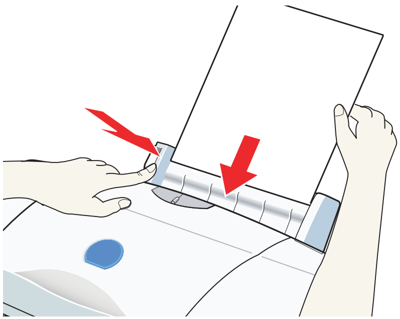
■用紙がない、紙づまり、給紙エラー

用紙がセットされていない場合や、用紙がうまく送られない場合は、用紙を正しくセットしてリセットボタンを押してください。
用紙がつまっている場合は、その用紙を取り除いてリセットボタンを押してください。

➡用紙がつまった

●参考

用紙をセットする際オートシートフィーダの奥まで用紙が入らない場合は、用紙ガイドを奥に押しながら用紙を入れてください。



■紙づまり

用紙がつまっている場合は、その用紙を取り除いてリセットボタンを押してください。

➡用紙がつまった

■ BJ カートリッジのインク切れ

BJ カートリッジのインクがありません。なくなった色のインクタンクを交換してください。

➡インクタンクの交換

■ BJ カートリッジが正しく取り付けられていない

BJ カートリッジが正しく取り付けられていません。ブラックまたはフォト BJ カートリッジは左側、カラー BJ カートリッジは右側に取り付けます。

■ BJ カートリッジがない

BJカートリッジが取り付けられていません。ブラックまたはフォトBJカートリッジを左側、カラー BJ カートリッジを右側に取り付けます。

■ BJ カートリッジの不良

取り付けている BJ カートリッジに問題があります。
BJ カートリッジをいったんはずし、もう一度取り付け直してみてください。このとき、接点部が汚れていないか、保護テープがはずされているかを確認してください。
それでもエラーが解決されない場合は新しい BJ カートリッジと交換してください。

➡BJ カートリッジの交換

■廃インクタンクが満杯になりそう

BJ F610 には廃インクタンクが内蔵され、プリントヘッドのクリーニングのときに使ったインクがここにたまります。
ブザーが 8 回鳴るのは、この廃インクタンクがそろそろ満杯になるという合図です。
リセットボタンを押すとエラーが解除され、しばらくの間は印刷を続けることができますが、満杯になる前にお買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口に廃インクタンクの交換を依頼してください。

●参考

廃インクタンクが完全に満杯になると、サービスが必要なエラー (ブザーが 6 回鳴り、電源ランプが緑色とオレンジ色の交互に点滅した状態) になり、それ以上印刷することはできなくなります。
早めに廃インクタンクを交換されることをお勧めします。

■自動ヘッド位置調整が正しく行えなかった

インクがなくなっているか、プリントヘッドのノズルが目づまりしているか、あるいは、プリンタの排紙口内に強い光があたっているために自動ヘッド位置調整ができませんでした。
インクがなくなっている場合やプリントヘッドのノズルが目づまりしている場合は、リセットボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

➡ノズルチェックパターンの印刷

プリンタの排紙口内に強い光があたっている場合は、リセットボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光があたらないよう調整してください。

上記の対策をとった後、プリンタの電源を入れ直してから再び自動ヘッド位置調整を行っても改善されない場合は、リセットボタンを押してから手動ヘッド位置調整を行ってください。

➡手動ヘッド位置調整

■サービスが必要なエラー

ご相談の前に次のことを行ってみてください。
プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。しばらくして電源プラグをコンセントに接続してもう一度プリンタの電源を入れます。
それでも電源ランプがオレンジ色と緑色に点滅する場合は、お買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口にご相談ください。その際には、電源ランプの点滅回数をお知らせください。

➡お問い合わせの前に

画面にメッセージが表示されている

LPT1 または USBPRN への「書き込みエラー」が表示されている

Windows

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる Windows

その他のエラーメッセージ

LPT1 または USBPRN への「書き込みエラー」が表示されている

Windows

印刷しようとすると、「LPT1 への書き込みエラー」または「USBPRN への書き込みエラー」が画面に表示されて印刷できません。

Check 1 **プリンタの電源は入っていますか？**

Check 2 **プリンタとコンピュータは正しく接続されていますか？**

Check 3 **スプールは正常に動作していますか？（パラレルインタフェースの場合）**

Check 4 **プリンタポート (LPT1) は正常に動作していますか？（パラレルインタフェースの場合）**

Check 5 **プリンタドライバは正しくインストールされていますか？**

Check 6 **プリンタポートの設定と異なるインタフェースで接続していませんか？**

Check 7 **WPS ドライバがインストールされていませんか？**

Check 1　プリンタの電源は入っていますか？

プリンタの電源ランプが点灯していることを確認してください。
電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。

プリンタの電源が入らない場合は、「電源が入らない」をご覧ください。

Check 2　プリンタとコンピュータは正しく接続されていますか？

電源コードやプリンタケーブルはしっかりと接続してください。

プリンタとコンピュータの接続を確認する

Check 3　スプールは正常に動作していますか？（パラレルインタフェースの場合）

スプールをやめて、プリンタに直接印刷データを送るように設定して印刷してみてください。

1. プリンタドライバの設定画面を単独で開く。
2. [詳細] シートの [スプールの設定] をクリックし、[プリンタに直接印刷データを送る] を選択する。

●参考 プリンタドライバの設定画面を単独で開く方法については、付録「Windows ドライバガイド」をご覧ください。

Check 4　プリンタポート (LPT1) は正常に動作していますか？（パラレルインタフェースの場合）

プリンタポートの状態を確認してください。

1 ［マイ コンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を選択する。
2 ［デバイスマネージャ］シートで［ポート (COM/LPT)］をダブルクリックした後、［プリンタポート (LPT1)］をダブルクリックする。
3 お使いのコンピュータにより、［全般］または［情報］シートにポートの異常に関する記述が表示されているか確認する。接続されているデバイスが使用可能かどうかを確認する。
4 ［リソース］タブをクリックし、［競合するデバイス］を確認する。
競合するデバイスがあるとエラーになります。必要に応じて競合するデバイスを削除します。削除する方法はそのデバイスの取扱説明書をご覧ください。

Check 5　プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。
プリンタドライバを削除してインストールし直してください。削除の方法は、付録「Windows ドライバガイド」をご覧ください。

USB インタフェースに接続している場合は、『Windows98 の USB インタフェースで、ドライバのインストールができないときは』に記載されている操作も行ってください。

Check 6　プリンタポートの設定と異なるインタフェースで接続していませんか？

プリンタポートの設定が、プリンタに接続しているインタフェースと異なっていると、エラーメッセージが表示されます。
まず、プリンタポートを確認してください。
プリンタドライバの設定画面を開き、［詳細］シートの［印刷先のポート］に［LPT1:（ECP プリンタポート)］と表示されればパラレルポート、［USBPRN nn(Canon BJ F610)］(n は数字) と表示されれば USB ポートが設定されています。
設定が合っていない場合は、Windows を終了し、プリンタの電源を切ってから、プリンタドライバで設定されているインタフェースで接続し直してください。または、接続されたインタフェースに合ったプリンタドライバをインストールしてください。

Check 7　WPS ドライバがインストールされていませんか？

コンピュータに WPS (Windows Printing System) ドライバがインストールされていないか確認してください。WPS がインストールされていると、正常に印刷されないことがあります。

1 ［スタート］から［設定］を選び、［プリンタ］を選択する。

2 WPS ドライバがインストールされている場合は、WPS ドライバのプロパティを表示させ、［詳細］シートの［印刷先のポート］を確認する。

Canon BJ F610 と同じポートが選択されている場合は、WPS ドライバのポートを［FILE］に変更するか、WPS ドライバを削除してください。

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる　Windows

Check 1　Windows 3.1 用のアプリケーションソフトで印刷していませんか？

Check 2　複数のアプリケーションソフトを起動していませんか？

Check 3　コンピュータのメモリは十分ですか？

Check 4　ハードディスクの空き容量は十分ですか？

Check 5　印刷した文書ファイルに問題はありませんか？

Check 6　プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

Check 1　Windows 3.1 用のアプリケーションソフトで印刷していませんか？

Windows 3.1 用のアプリケーションソフトを Windows 98 または Windows 95 で使用して印刷すると正しく機能せず、エラーになることがあります。Windows 98 または Windows 95 用のアプリケーションソフトを使用してください。

Check 2　複数のアプリケーションソフトを起動していませんか？

複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが確保されずにエラーとなる場合があります。他のアプリケーションソフトを終了してからもう一度印刷してみてください。

Check 3　コンピュータのメモリは十分ですか？

ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧になり、アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されているかを確認してください。
メモリ容量が足りない場合は、メモリを増設してください。メモリの増設についてはコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

➡メモリ容量を調べる

Check 4　ハードディスクの空き容量は十分ですか？

ハードディスクの空き容量が不足しているとエラーになる場合があります。
ハードディスクの空き容量を確認してください。

ハードディスクの空き容量を調べる

十分な空きがないときは、不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの空き容量を増やしてください。

Check 5　印刷した文書ファイルに問題はありませんか？

特定の文書を印刷したときのみエラーとなる場合は、その文書ファイルに問題があるか、そのファイルで使用されているアプリケーションソフトの機能に問題がある可能性があります。
もう一度、文書を作成し直してから印刷してみてください。新しい文書で問題がなければ、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。
新しい文書でも同じ症状がある場合は、製品ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせの前に

Check 6　プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。
プリンタドライバを削除してインストールし直してください。削除の方法は、付録「Windows ドライバガイド」をご覧ください。

USB インタフェースに接続している場合は、『Windows98 の USB インタフェースで、ドライバのインストールができないときは』に記載されている操作も行ってください。

その他のエラーメッセージ

その他のエラーメッセージや画面が表示されます。

Check 1　**BJ ステータスモニタの画面が表示されていますか？**　Windows

Check 2　**BJ ステータスモニタ以外の画面が表示されていますか？**　Windows

Check 3　**「エラー番号：＊・・・（＊は英文字）」という画面が表示されていますか？**　Macintosh

Check 1　BJ ステータスモニタの画面が表示されていますか？　Windows

BJ ステータスモニタは、印刷中にエラーが発生するとそのエラーの内容を［プリンタステータス］シートの［状態］に表示します。
［ガイド］タブをクリックすると、そのエラーに関する対処方法が案内されています。
［次へ］をクリックしながら、記載されている内容に従って操作してください。

Check 2　BJ ステータスモニタ以外の画面が表示されていますか？

Windows

下記のようなメッセージが表示されます。

ディスク容量不足のため、正常にスプールできませんでした。

不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの空き容量を増やしてください。

➡ハードディスクの空き容量を調べる

メモリ不足のため、正常にスプールできませんでした。

他のアプリケーションソフトを終了して空きメモリを増やしてください。

➡メモリ容量を調べる

プリンタドライバが読み込めませんでした。

プリンタドライバをアンインストールした後、再インストールしてください。
詳細は、付録「Windows ドライバガイド」を参照してください。

バックグラウンド印刷に失敗しました。

Windows を再起動した後にもう一度印刷してみてください。

「アプリケーション名」-「文書名」を印刷できませんでした。

現在印刷中の文書の印刷が終わってから印刷してください。

用紙を入れてください。

手差し給紙口に用紙をセットしてください。

Check 3　「エラー番号：＊･･･（＊は英文字）」という画面が表示されていますか？

Macintosh

下記のようなメッセージが表示されます。

「エラー番号：＊ 202」

印刷のために必要なメモリが不足しています。
他のアプリケーションを終了して空きメモリを増やしてください。

「エラー番号：＊ 203」

インストールされているプリンタドライバに問題があります。
プリンタドライバを削除し、もう一度インストールしてください。
詳細は、付録「Macintosh ドライバガイド」を参照してください。

「エラー番号：＊ 300」

まず、次の２点を確認してください。

・電源が入っているか

➡電源を入れる

・プリンタとコンピュータがしっかりと接続されているか

➡プリンタとコンピュータの接続を確認する

それでも改善されない場合は、［セレクタ］の設定を確認してください。

アップルメニューから［セレクタ］を選択します。［BJ F610］のアイコンをクリックして、［接続先］に［BJ F610］が選択されていることを確認します。選択されていない場合は、ここで選択してください。

以上の対処方法にしたがって操作しても解決しない場合は、不必要な機能拡張書類やコントロールパネル書類をはずして印刷してみてください。

スキャナのトラブル

読み取った画像の質に満足できない

画像がぼやける、ゆがむ、色がにじむ

画像に色むらがある

原稿の白い部分が白くならない

一部分が欠ける、または位置がずれる

色に違和感がある、または明るすぎたり暗すぎたりする

画像がぼやける、ゆがむ、色がにじむ

読み取った画像が、ぼやけたり、ゆがんだり、色がにじんだりしてしまいます。

Check 1 **原稿そのものがぼやけたり、にじんだりしていませんか？**

Check 2 **スキャニングホルダが汚れていたり、傷ついたりしていませんか？**

Check 3 **原稿が厚すぎませんか？**

Check 1　原稿そのものがぼやけたり、にじんだりしていませんか？

原稿そのものがぼやけたり、にじんだりしていて不鮮明だときれいに読み取れず、原稿以上に鮮明な画像は得られません。

Check 2　スキャニングホルダが汚れていたり、傷ついたりしていませんか？

汚れている場合は、家庭用洗剤を水で薄め、それに浸した柔らかい布で拭いて汚れを落としてください。そのあと、柔らかい乾いた布で水分を拭き取ってください。傷がついている場合は、新しいスキャニングホルダと交換してください。
なお、スキャニングホルダには別売品として A4 タイプが用意されています。

Check 3　原稿が厚すぎませんか？

原稿は、スキャニングホルダも含めて 0.45mm 以下になるようにしてください（原稿自身の厚さは 0.25mm 以下）。

画像に色むらがある

Check　**読み取り解像度が低くありませんか？**

読み取り解像度を高く設定しなおして再び読み取り操作を行ってみてください。解像度を高くすると色むらが改善される場合があります。ただし、読み取るスピードが遅くなり、読み取った画像の容量が大きくなります。

➡原稿に合わせて読み取りの設定を変える

原稿の白い部分が白くならない

原稿ではきれいな白色をしているのに、読み取った画像の白い部分がグレーがかっていたり、くすんで見えたりします。

Check 1 **白基準補正は行いましたか？**

Check 2 **明るさとコントラストを調節しましたか？**

Check 3 **モノクロ原稿を［カラー］または［グレースケール］で読み取っていませんか？**

Check 1　白基準補正は行いましたか？

スキャナカートリッジはそのときの温度によって、また周囲の環境温度の変化によって、白基準の値が変化する場合があります。画質を最適の状態にするため、白基準補正を実行してみてください。

白基準シートの使いかた

Check 2　明るさとコントラストを調節しましたか？

白く見える原稿でも実際には白さに差があるため、濃度を持った画像として読み取られることがあります。明るさ（輝度）とコントラストを調整してみてください。

詳細については、IS Scan Plus をお使いの方はヘルプを、TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトをお使いの方はアプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

Check 3　モノクロ原稿を［カラー］または［グレースケール］で読み取っていませんか？

読み取り方式を［カラー］または［グレースケール］に設定すると、濃度の段階まで読み取るため、白と黒の二色であるモノクロ原稿でも濃淡があるように読み取られます。モノクロ原稿は白と黒の二つの値で読み取る［白黒］に設定して読み取ってみてください。
設定のしかたはヘルプをご覧ください。

一部分が欠ける、または位置がずれる

読み取った画像の一部分が欠けていたり、位置がずれていたりします。

Check 1 **原稿が読み取り範囲外にありませんか？**

Check 2 **読み取り範囲は正しく指定しましたか？**

Check 1　原稿が読み取り範囲外にありませんか？

スキャニングホルダにはさんだ原稿が読み取り可能範囲外にありませんか。原稿は読み取り可能範囲内にセットしてください。

➡読み取る原稿

Check 2　読み取り範囲は正しく指定しましたか？

原稿の大きさより小さいサイズを原稿サイズに指定していると、一部分が欠けて読み取られます。また読み取り可能範囲や基準位置に合わせて、スキャニングホルダに原稿を正しくセットしないと位置がずれて読み取られます。原稿をセットしなおして、再び読み取り操作を行ってみてください。

➡スキャニングホルダの使いかた

➡読み取る原稿

色に違和感がある、または明るすぎたり暗すぎたりする

読み取った画像の色が原稿とだいぶ違っていたり、明るすぎたり暗すぎたりします。

Check 1 **画面の色数の設定を確認しましたか？**

Check 2 **カラーマッチングの設定が無効になっていませんか？**

Check 1　画面の色数の設定を確認しましたか？

Windows

画面の色数の設定が［High Color］［True Color］以外になっていませんか。以下の手順で［カラーパレット］を確認してみてください。

［スタート］ボタンをクリックし、［設定］、［コントロールパネル］を順に選びます。［画面］アイコンをダブルクリックすると表示される［画面のプロパティ］ダイアログボックスの［ディスプレイの詳細］タブをクリックします。

Macintosh

画面の色数の設定が［約32,000］［約1,670万］以外になっていませんか。以下の手順で［カラー階調］を確認してみてください。

アップルメニューで［コントロールパネル］、［モニタ＆サウンド］を順に選びます。

Check 2　カラーマッチングの設定が無効になっていませんか？

使用するディスプレイが異なると､表示される色も多少異なります｡カラーマッチング機能は、スキャンした結果として得られた色が、ディスプレイの色の特性に合うように調整を行います。カラーマッチングは、カラーで読み取るように設定されている場合のみ使用することができます。
以下の手順で［カラーマッチング］を確認してみてください。

Windows　［カスタム設定］をクリックします。

Macintosh　［メニュー］で［設定］を選びます。

TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトとの連携がうまくいかない

TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトから IS Scan が起動できない

TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトへの転送がうまくいかない

TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトから IS Scan が起動できない

TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトから IS Scan が起動できません。

Check **使用しているアプリケーションソフトは32 ビットTWAIN あるいはTWAIN ソースマネージャのバージョン 1.5 に対応していますか？**

Windows **使用しているアプリケーションソフトが 32 ビットの TWAIN に対応していない可能性があります。お使いのアプリケーションソフトのマニュアルで確認してください。**

Macintosh **使用しているアプリケーションソフトが TWAIN ソースマネージャのバージョン 1.5 に対応していない可能性があります。お使いのアプリケーションソフトのマニュアルで確認してください。**

TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトへの転送がうまくいかない

Check **使用しているアプリケーションソフトが対応していない画像タイプや解像度を選択していませんか？**

アプリケーションソフトによって、特定の画像タイプまたは解像度の画像しか受け付けないものがあります。特に、OCR ソフトウェア（原稿を光学的に読み取ってテキストデータに変換するためのソフトウェア）では、モノクロで解像度が 300 ～ 400dpi 程度に制限されているものがあります。アプリケーションソフトが対応している画像タイプまたは解像度をご確認の上、再び読み取り操作を行い、転送してください。

スキャナに関するその他のトラブル

スキャナドライバがインストールできない

前回起動したときに設定した値で起動しない Windows

IS Scan を起動すると表示される色がおかしい

スキャナを使用中、読み取りに時間がかかり過ぎる

スキャナを使用中、通信エラーが発生する

エラーメッセージが表示される

スキャナドライバがインストールできない

スキャナドライバのインストールができません。

Check 1　　手順どおりにインストールしましたか？

Check 2　　他にアプリケーションソフトを起動していませんか？

Check 3　　インストール用 CD-ROM ドライブを正しく指定しましたか？

Windows

Check 4　　インストール用ディスクに異常はありませんか？

Check 1　手順どおりにインストールしましたか？

『基本操作ガイド』をご覧になり、記載されている手順に従ってインストールしてください。

●参考

Windows でエラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、Windows が不安定な状態のためインストールできないことがあります。コンピュータを再起動して再びインストールしてみてください。

Check 2　他にアプリケーションソフトを起動していませんか？

アプリケーションソフトを起動した状態でインストールすると、インストールできない場合があります。
他のアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。

Check 3　インストール用 CD-ROM ドライブを正しく指定しましたか？

Windows

CD-ROM をセットしたときに、自動的にスキャナドライバのインストーラが起動しない場合は、［マイ コンピュータ］のアイコンをダブルクリックし、開いたウインドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。
『基本操作ガイド』をご覧になりインストールを行ってください。

●参考

- CD-ROM のドライブ名はご使用のコンピュータによって異なります。
- ファイル名を指定してインストールする場合は、CD-ROM ドライブ名および、インストーラプログラム (Setup.exe) を正しく指定してください。

Check 4　インストール用ディスクに異常はありませんか？

インストール用ディスクが壊れている可能性があります。Windows をお使いの場合はエクスプローラでディスクが読めるか確認してください。
Macintosh の場合はCD-ROMのアイコンが表示されるかどうかを再度確認してください。

ディスクが読めない場合は、製品ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせの前に

前回起動したときに設定した値で起動しない Windows

Check IS Scanを TWAIN対応の画像処理アプリケーションソフトから起動していませんか？

IS Scan を TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトから起動すると、［カスタム設定］ダイアログボックスの［基準値］で［前回設定値］を選んでいても、前回設定した値がクリアされ、デフォルトの設定（標準的な初期設定）で起動します。
［カスタム設定］ダイアログボックスで設定した値で次回も IS Scanを起動したいときは、［設定］メニューから［設定ファイルを保存］を選び、設定値を保存しておきます。
次回起動したときに、［設定］メニューから［設定ファイルを開く］を選びます。

IS Scan を起動すると表示される色がおかしい

Check

画面の色数の設定が 256 色になっていませんか？
IS Scan を TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトから起動するときに、起きる現象です。

Windows

［スタート］ボタンをクリックし、[設定]、[コントロールパネル］を順に選びます。[画面］アイコンをダブルクリックすると表示される［画面のプロパティ］ダイアログボックスの［ディスプレイの詳細］タブをクリックし、[カラーパレット］の設定を［High Color］または［True Color］に変更してください。
また、IS Scan のウィンドウを一度最小化したあと、元のサイズに戻すとなおる場合があります。

Macintosh

アップルメニューで［コントロールパネル]、[モニタ＆サウンド］を順に選びます。[カラー階調］の設定を［約 32,000］または［約 1,670 万］に変更してください。

スキャナを使用中、読み取りに時間がかかり過ぎる

Check 読み取り解像度が高すぎませんか？

設定されている解像度やコンピュータの処理速度などにより、読み取り時間は変化します。プレスキャンを活用すると読み取り時間を短縮することができます。
また、読み取り解像度を高く設定しすぎると読み取りに時間がかかるばかりでなく、容量が大きくなり過ぎて、画像の補正や加工がしづらくなります。

●参考 読み取った画像をホームページや壁紙のように画面上で利用するだけでしたら、90dpi で読み取った画像でも問題なく表示できます。

スキャナを使用中、通信エラーが発生する

スキャナを使用中に通信エラーが発生します。

Check 1 **IS Scan または IS Scan Plus を終了した直後に再び起動しませんでしたか？**

Check 2 **プリンタの電源が切れているか、またはオフラインになっていませんか？**

Check 3 **Windows98 をお使いで、プリンタを USB インタフェースに接続していませんか？**

Windows

Check 1 IS Scan または IS Scan Plus を終了した直後に再び起動しませんでしたか？

IS Scan または IS Scan Plus を再起動する場合は、終了したあと数秒待ってから起動してください。

Check 2 プリンタの電源が切れているか、またはオフラインになっていませんか？

プリンタの電源が切れていないかどうか、またはオフラインになっていないかどうか確認してください。オフラインについてはお使いのコンピュータにより、Windows または Mac OS のヘルプをご覧ください。

Check 3 Windows98 をお使いで、プリンタを USB インタフェースに接続していませんか？ Windows

プリンタを USB インタフェースに接続しているとき、Windows98 のグラフィックスのハードウェアアクセラレータの設定が［最大］になっていると、通信エラーが発生することがあります。
Check1、Check2 が原因でない場合は、次の操作を行ってください。

［スタート］ボタンをクリックし、［設定］、［コントロールパネル］を順に選びます。［システム］アイコンをダブルクリックすると表示される［システムのプロパティ］ダイアログボックスの［パフォーマンス］タブを選び、［グラフィックス］をクリックします。［ハードウェアアクセラレータ］を［なし］に設定したあと、再び読み取り操作を行ってください。

エラーメッセージが表示される

Check IS Scan のヘルプを参照してください。エラーメッセージに対する解決法が記載されています。

➡ヘルプを表示する

Windows

- **TWAIN 対応の画像処理アプリケーションソフトから IS Scan をお使いの場合**
  ヘルプを表示させます。続いて［目次］ボタンをクリックし、［メッセージ一覧］をクリックしてください。
- **IS Scan Plus をお使いの場合**
  IS Scan のヘルプファイルを開く必要があります。出荷時の設定でインストールした場合、IS Scan のヘルプファイル「bjscan2.hlp」は C ドライブの［Program Files］フォルダ内の［Canon］フォルダ内にある、［IS Scan］フォルダに入っています。［エクスプローラ］などを使ってヘルプファイル bjscan2.hlp を開き、続いて［目次］ボタンをクリックし、［メッセージ一覧］をクリックしてください。

Macintosh

ヘルプを表示させます。続いて［メッセージ一覧］をクリックしてください。

その他のトラブル

プリンタドライバがインストールできない

BJ ステータスモニタが表示されない Windows

バックグラウンド印刷ができない

プリンタドライバがインストールできない

プリンタドライバのインストールができません。

Check 1　手順どおりにインストールしましたか？

Check 2　他にアプリケーションソフトを起動していませんか？

Check 3　インストール用 CD-ROM ドライブを正しく指定しましたか？

Windows

Check 4　インストール用ディスクに異常はありませんか？

Check 1　手順どおりにインストールしましたか？

『かんたんスタートガイド』をご覧になり、記載されている手順に従ってインストールしてください。
インストールをやり直す場合は、すでにコンピュータ上にあるプリンタドライバを削除してから、再びインストールしてください。削除（アンインストール）の方法は、付録「Windows ドライバガイド」または「Macintosh ドライバガイド」をご覧ください。
Windows98 の USB インタフェースに接続する場合は、USB ドライバの設定を確認して、不要な USB ドライバがあれば削除します。
詳細は、プリンタに付属の『Windows98 の USB インタフェースで、ドライバのインストールができないときは』をご覧ください。

●参考

Windows でエラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、
Windows が不安定な状態のためインストールできないことがあります。
コンピュータを再起動して再びインストールしてみてください。

Check 2　他にアプリケーションソフトを起動していませんか？

アプリケーションソフトを起動した状態でインストールすると、インストールできない場合があります。
他のアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
インストールをやり直す場合は、すでにコンピュータ上にあるプリンタドライバを削除してから、再びインストールしてください。削除（アンインストール）の方法は、付録「Windows ドライバガイド」または「Macintosh ドライバガイド」をご覧ください。

Check 3　インストール用 CD-ROM ドライブを正しく指定しましたか？

Windows

CD-ROM をセットしたときに、自動的にプリンタドライバのインストーラが起動しない場合は、［マイ コンピュータ］のアイコンをダブルクリックし、開いたウインドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。
『かんたんスタートガイド』をご覧になりインストールを行ってください。

●参考

- CD-ROM のドライブ名はご使用のコンピュータによって異なります。
- ファイル名を指定してインストールする場合は、CD-ROM ドライブ名および、インストーラプログラム (Install.exe) を正しく指定してください。

Check 4　インストール用ディスクに異常はありませんか？

インストール用ディスクが壊れている可能性があります。Windows をお使いの場合はエクスプローラでディスクが読めるか確認してください。
Macintosh の場合はCD-ROMのアイコンが表示されるかどうかを再度確認してください。

ディスクが読めない場合は、製品ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせの前に

BJ ステータスモニタが表示されない　Windows

BJ ステータスモニタの画面が開きません。

Check 1 **双方向通信が可能なコンピュータおよびプリンタケーブルを使用していますか？**

Check 2 **［双方向通信機能をサポートする］設定になっていますか？**

Check 1　双方向通信が可能なコンピュータおよびプリンタケーブルを使用していますか？

お使いのコンピュータおよびプリンタケーブルの仕様を確認してください。
コンピュータおよびプリンタケーブルが双方向通信に対応していない場合は、BJ ステータスモニタは機能しません。

●参考

コンピュータおよびプリンタケーブルが双方向通信に対応しているかどうかわからない場合は、お買い上げの販売店またはそれぞれのメーカーにお問い合わせください。

Check 2　[双方向通信機能をサポートする］設定になっていますか？

1 プリンタドライバの設定画面を単独で開く。

2 [詳細］シートの［スプール設定］をクリックし、[このプリンタで双方向通信機能をサポートする］を選択する。

●参考

プリンタドライバの設定画面を単独で開く方法については、付録「Windows ドライバガイド」をご覧ください。

バックグラウンド印刷ができない

バックグラウンダ（Windows）または BJ プリントモニタ（Macintosh）が表示されず、バックグラウンド印刷ができません。

Check 1　ハードディスクの空き容量が不足していませんか？

Check 2　バックグラウンド印刷がオフになっていませんか？

Check 1　ハードディスクの空き容量が不足していませんか？

ハードディスクの空き容量が不足している場合は、バックグラウンド印刷ができない場合があります。ハードディスクの空き容量を確認してください。

➡ハードディスクの空き容量を調べる

十分な空きがないときは、不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの空き容量を増やしてください。

●参考　ハードディスクの空き容量が確保できない場合は、バックグラウンド印刷をしない設定にしてください。

Check 2　バックグラウンド印刷がオフになっていませんか？

Windows　プリンタドライバの設定画面を開き、［ページレイアウト］シートの［バックグラウンド印刷］をクリックしてチェックマークを付けてください。

Macintosh　アップルメニューで［セレクタ］を選択し、［バックグラウンドプリント］の設定をオンにしてください。

トラブル回避に役立つ操作

カラーバランスの調整

ガンマ係数による調整

マッチング方法による調整

プリンタとコンピュータの接続を確認する

通常使うプリンタとして設定する Windows

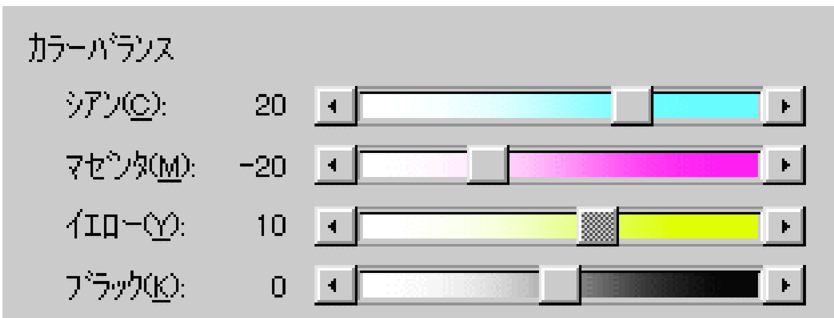
ECP モードを解除する Windows

カラーバランスの調整

プリンタドライバで、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの濃淡を変えて、全体の色合いを調整することができます。
たとえば、赤みが強いときはマゼンタの値を下げ、青みが弱いときはシアンの値を上げてみてください。

1 設定画面を開き、[オートパレット詳細]をクリックする。
（Macintosh のマニュアル設定で印刷している場合は、[詳細設定]をクリックする。）

2 [色設定]タブ（Macintosh の場合は[カラー]アイコン）をクリックし、[カラーバランス]各色のスライドバーをドラッグして調整する。



●参考 Windows をお使いの場合、項目がグレー表示になっているときは、[色補正]にチェックマークを付けてください。

ガンマ係数による調整

プリンタドライバでガンマ係数の値を変えると、明暗部のコントラストを調整することができます。
数値が大きいほど全体が暗くなり、暗い部分のコントラストは弱くなります。

1 設定画面を開き、[オートパレット詳細]をクリックする
（Macintosh のマニュアル設定で印刷している場合は、[詳細設定]をクリックする。）

2 [色設定]タブ（Macintosh の場合は[カラー]アイコン）をクリックし、[ガンマ係数]の値を選択する。

●参考 項目がグレー表示になっているときは、[色補正]（Macintosh の場合は[ガンマ補正]）にチェックマークを付けてください。

マッチング方法による調整

プリンタドライバの［マッチング方法］で、中間色を重視して印刷するか、原色を鮮やかに印刷するかを指定します。

［写真］・・・・・・・・・中間色重視。肌色、空色、植物の緑などのような自然画像の表現に適している。
［グラフィックス］・・・原色重視。赤、青、黄色などを鮮やかに表現する。

［自動］・・・・・・・・・データの種類を自動判別して、適切なマッチング方法に切り替えながら印刷する。

1 設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックする。
（Macintosh のマニュアル設定で印刷している場合は、［詳細設定］をクリックする。）

2 ［色設定］タブ（Macintosh の場合は［カラー］アイコン）をクリックし、［マッチング方法］で方法を選択する。

●参考 Windows の場合、項目がグレー表示になっているときは、［色補正］にチェックマークを付けてください。

プリンタとコンピュータの接続を確認する

プリンタにトラブルが発生した場合、プリンタとコンピュータを接続しているハードウェアに問題があることがあります。

- 切替器や外付けバッファ、USB ハブなどを使用している場合はそれらをはずして、プリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。
  直接接続して正常に印刷される場合は、切替器、外付けバッファ、または USB ハブの販売元にご相談ください。
- ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
  ケーブルを交換する場合は、以下のものをお勧めします。適切なケーブルがわからないときは販売店にご相談ください。

お勧めのケーブルは次ページのとおりです。

■お勧めのケーブル

・パラレルインタフェースでお使いになる場合

IFC-98B/15・・・ PC-9800 シリーズ*用 36 ピンハーフピッチコネクタ型ケーブル 1.5m
IFC-DOSV/15・・ DOS/V 対応コンピュータおよび PC-98NX シリーズ用 25 ピンコネクタ型ケーブル 1.5m

＊双方向通信に対応していない PC-9800 シリーズのコンピュータでは下記のプリンタケーブルをご使用ください。

PC-9800/15・・・ PC-9801 用 14 ピンケーブル 1.5m
PC-98N/15・・・・PC-9801 ノート用20ピンハーフピッチケーブル1.5m

・USB インタフェースでお使いになる場合

キヤノン製またはコンピュータメーカ純正の 5m 以内のケーブル（A-B 型）

通常使うプリンタとして設定する Windows

複数のプリンタを使用しているときは、BJ F610 を通常使うプリンタに設定しておくことをお勧めします。

1 **Windows の［スタート］から［設定］を選び、［プリンタ］をクリックする。**

2 **プリンタウインドウから［Canon BJ F610］のアイコンをクリックして選択した後、［ファイル］メニューから［通常使うプリンタに設定］を選択する。**

ECP モードを解除する　Windows

プリンタドライバで ECP モードを解除すると、トラブルを解決できることがあります。

1. プリンタドライバの設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックする。
2. ［特殊設定］をクリックして、特殊設定画面を開く。
3. ［プリンタを ECP モードにする］のチェックマークを消す。
4. ［送信］をクリックする。

お問い合わせの前に

お問い合わせシートに記入する

お問い合わせシートは、お客様がご相談窓口にお問い合わせや修理のご依頼をされる場合に、トラブルの状況やお使いのコンピュータの環境などを記入していただくものです。
お問い合わせシートは『基本操作ガイド』のものをコピーしてご使用ください。
また、お問い合わせシートに掲載されている必要事項をメモ書きでご用意していただいても構いません。

➡電話ご相談窓口

●参考 修理サービスご相談窓口については、『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

目的に合ったお問い合わせ先を選ぶ

トラブルの状況を「お問い合わせシート」にまとめたら、目的に合ったお問い合わせ先を選びましょう。

■プリンタの問題

プリンタがどうしても動作しなかったり、電源ランプがオレンジ色に点灯して回復しない場合は、確認した結果や症状をお問い合わせシートに記入して、お買い上げの販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

➡修理の依頼は

●参考 修理サービスご相談窓口については、『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

■プリンタ以外のハードウェアの問題

プリンタの動作は正常に行われ、ソフトウェアの設定も問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム(メモリ、ハードディスク、インタフェースなど)に原因があると思われます。
確認した結果や症状をお問い合わせシートに記入して、電話ご相談窓口にお問い合わせください。

➡電話ご相談窓口

■アプリケーションソフトの問題

特定のアプリケーションソフトのみで起きるトラブルは、ソフトウェア自体に原因があるか、コンピュータシステムに原因があると思われます。
アプリケーションソフトメーカーのご相談窓口にお問い合わせください。
また、プリンタドライバの最新バージョンをインストールすることで解決される場合もあります。

最新プリンタドライバの入手方法

コンピュータの印刷環境を調べるには

お問い合わせシートに記載するシステムのバージョン、メモリ容量、ハードディスクの容量やプリンタドライバのバージョンなどを確認します。

システムのバージョンとメモリ容量を調べる

ハードディスクの容量と空き容量を調べる

プリンタドライバのバージョンを調べる

■システムのバージョンとメモリ容量を調べる

Windows

1. ［マイ コンピュータ］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックする。
2. お使いのコンピュータにより、［全般］または［情報］タブをクリックする。
3. システムのバージョンとメモリ容量を確認する。

Macintosh

アップルメニューから［このコンピュータについて］を選択する。

■ハードディスクの容量と空き容量を調べる

Windows

1 ［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリックする。

2 ハードディスクドライブのアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックする。

3 お使いのコンピュータにより、［全般］または［情報］シートでハードディスクの容量と、空き容量を確認する。

Macintosh

デスクトップ上のハードディスクのアイコンをクリックし、［ファイル］メニューで［情報を見る］を選択する。

■プリンタドライバのバージョンを調べる

Windows

1 ［スタート］の［設定］を選び、［プリンタ］をクリックする。
2 ［Canon BJ F610］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックする。
3 ［メイン］タブをクリックして［バージョン情報］をクリックする。
4 プリンタドライバのバージョンを確認する。

Macintosh

［用紙設定］または［プリント］を選択してプリンタドライバの設定画面を開くと、右上に表示されます。

最新プリンタドライバの入手方法

プリンタドライバに関しては、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。インターネット、パソコン通信でのダウンロードまたは郵送サービスによりプリンタドライバの最新バージョンを入手できます。バージョンアップ情報およびファイルの入手窓口は次のとおりです。
ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

●インターネット
キヤノン販売のホームページで BJ プリンタドライバダウンロードサービスを利用できます。
インターネットの通信料金のみで電話回線または ISDN を通してプリンタドライバを入手できます。
キヤノン販売ホームページ（http://www.canon-sales.co.jp/）にアクセス後、ダウンロードサービスをクリックしてください。

●パソコン通信：NIFTY SERVE キヤノンステーション
NIFTY SERVE アクセス後、「GO SCANON2」と入力してください。
「インフォメーション　サポートコーナー 2」の中の「データライブラリ」の「【BJ/BJC】ドライバ・ライブラリ」にプリンタドライバが登録されています。
＊通信料はお客様のご負担になります。

●郵送サービス

郵送サービス手数料を郵便振替にてお払い込みいただき、プリンタドライバのフロッピーディスクを郵送にてお届けいたします。お申し込み方法、プリンタドライバの種類、内容、金額は FAX 情報サービス（音声メッセージに従って 99 ＃と押してください）などでドライバの種類や申し込み方法を確認した上で、下記振込先へお振込みください。

口座番号：00160-1-51418
口座名称：セザックス株式会社 キヤノンプリンタドライバ係
・「通信欄」には必ず「品番・名称・FD 種別」をご記入ください。
・「払込人住所氏名欄」の記載住所へ発送させていただきます。
・お客様の電話番号は必ずご記入ください。

＊プリンタドライバの種類 / バージョン・手数料などの詳細はキヤノン FAX 情報サービス（情報番号 99#）でご確認ください
＊ドライバの発送に払込後 1 週間程度かかる場合がありますのでご了承ください。また当サービスの対象エリアは日本国内とさせていただきます。
（上記の入手方法などは、予告なく変更となる場合があります。
1999 年 4 月 1 日現在）

修理の依頼は

●窓口へお持ちいただく場合

最寄りの修理サービスご相談窓口まで製品をお持ち込みください。その際、下記の事項をメモ書きでご用意いただくと、受付時にお客様の貴重なお時間が節約できます。

お客様のお名前、ご住所（修理後商品を返送する場合はその住所）、電話番号、製品名、機番（保証書／販売シートを参照）、お買い上げ日、故障した日、保証期間中の有無、故障内容（どのように使用したときにどんな不具合があるか）、お買い上げいただいた販売店の住所、電話番号、また保証期間中の場合は保証書を商品とともにお持ちくださるようにお願いします。

●宅配便で送付していただく場合

- 商品が輸送中のショックで壊れないように、なるべくご購入いただいた時の梱包をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れ、商品がガタついたりインクが漏れたりしないようにしっかりと梱包してください。（「プリンタの移送」をご覧になって梱包してください。）
- 「パーソナル商品修理受付票」に所定の事項をご記入いただき（「窓口へお持ちいただく場合」と同様のメモ書きでも構いません）、商品に添付してください。なお、FAX 情報サービス（受付番号 :6000#）またはインターネットのキヤノン販売ホームページ　（http://www.canon-sales.co.jp/Customer/repair/rpr_sht.html）で「パーソナル商品　修理受付票」を入手できます。

●参考

修理サービスご相談窓口については、『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

製品に関する情報窓口のご案内

お電話によるご相談の他にインターネット、パソコン通信、FAX 情報サービスを利用して、製品仕様や関連製品など、製品に関する情報を引き出すことができます。通信料金はお客様のご負担になりますのでご了承ください。

●お客様相談センター：0570-01-9000
キヤノンお客様サポートネット（全国共通電話番号）
全国 64ヶ所の最寄りサービス拠点までの通話料金のみで製品に関するご質問にお電話でお答えします。なお、携帯電話をご利用の場合は、043-211-9330 で受付けております。

東京・大阪・札幌・旭川・帯広・函館・青森・秋田・盛岡・山形・庄内・仙台・福島・郡山・新潟・長岡・長野・松本・前橋・宇都宮・水戸・つくば・千葉・大宮・甲府・立川・横浜・厚木・静岡・沼津・浜松・豊橋・名古屋・岡崎・岐阜・津・和歌山・福井・金沢・富山・京都・大津・神戸・姫路・岡山・高松・徳島・高知・松山・広島・福山・山口・鳥取・松江・北九州・福岡・久留米・大分・長崎・佐賀・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

●電話サポート受付時間
月曜～金曜（祝日を除く）: 9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 18:00、19:00 ～ 21:00
土曜日、日曜日、祝日（1/1 ～ 1/3 は休み）: 10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00

＊サポート時間については予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

●インターネット
キヤノン販売ホームページ (http://www.canon-sales.co.jp/) の「ミート・ザ・ワンダー BJ」をご覧ください。BJ プリンタの仕様や関連製品、FAQ （よくあるお問い合わせ）の対処方法、BJ プリンタのセルフチェックなどお役に立つ情報が掲載されています。

●パソコン通信：NIFTY SERVE キヤノンステーション
NIFTY SERVE アクセス後、「GO SCANON2」と入力してください。
「インフォメーションサポートコーナー 2」の中の「電子会議室」の「(プリンタ BJ/BJC）インフォメーション」に掲載されています。

● FAX 情報サービス

札幌 011（728）0485	秋田 0188（26）0441	仙台 022（211）5730
東京 03（3455）5962	名古屋 052（936）0758	大阪 06（6444）4580
広島 082（240）6729	高松 087（826）1621	福岡 092（411）9510

音声メッセージに従って、操作してください。
ダイヤル回線をご利用の場合は、トーン切り換えを行ってください。
(電話番号、受付番号、受付時間は、予告なく変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。)

仕様

印刷方式

シリアルバブルジェット方式

印刷解像度

最高　1440（横）× 720（縦）dpi

印刷速度（弊社標準パターンにて測定）

ブラック印刷	高速：9ppm 標準：7.1ppm
カラー印刷	高速：6ppm 標準：4.7ppm
フォト印刷	高品位：0.18ppm

印刷方向

双方向

印字幅

最長　218mm

動作モード

キヤノン拡張モード

受信バッファ

102KB

インタフェース

IEEE 1284準拠パラレルインタフェース、USB1.10準拠USBインタフェース

インタフェースコネクタ

- **パラレルインタフェース**
  アンフェノール 57 - 40360 相当
- **USB インタフェース**
  USB 規格　シリーズ B レセプタクル

推奨プリンタケーブル

- **パラレルインタフェース**
  素材：AWG28 以上
  タイプ：ツイストペアシールド付きケーブル
  長さ：最大 2.0m
  コネクタ：アンフェノール 30360 相当
- **USB インタフェース**
  素材：AWG28 以上（データ線ペア）、AWG20 ～ 28（配電ペア）
  タイプ：ツイストペアシールド付きケーブル
  長さ：最大 5.0m
  コネクタ：USB 規格　シリーズ B プラグ

動作音

約 48dB（A）

動作環境

温度	5 ℃〜 35 ℃
湿度	10% 〜 90% （ただし結露がないこと）

保存環境

温度	0 ℃〜 35 ℃
湿度	5% 〜 90% （ただし結露がないこと）

電源

AC100V 50/60Hz

消費電力

約 4W（待機時）約 35W（印刷時）

寸法

475mm（横）× 325mm（奥行）× 205mm（高さ）
（用紙サポート、排紙トレイを格納した状態）

質量

本体	約 5.9kg

給紙方法

連続給紙（オートシートフィーダ）

普通紙、高品位専用紙、官製はがき、
フォト光沢ハガキ、封筒、OHP フィルム、
フォト光沢紙、フォト光沢フィルム、
バックプリントフィルム、バナー紙（長尺紙）、BJ クロス、
フォト光沢カード、T シャツ転写紙

手差し給紙

厚紙

オートシートフィーダ積載枚数

普通紙	最大 130 枚 （64g/㎡ のとき）
高品位専用紙	最大 100 枚
官製はがき	最大 40 枚
フォト光沢ハガキ	最大 40 枚
封筒	最大 15 枚
OHP フィルム	最大 30 枚
バックプリントフィルム	最大 10 枚
フォト光沢紙	最大 10 枚
フォト光沢フィルム	1 枚
フォト光沢カード	1 枚
バナー紙（長尺紙）	1 枚
BJ クロス	1 枚
T シャツ転写紙	1 枚

使用できる用紙

定型紙

サイズ：A4、A5、B5、Legal、Letter、A4＋、Letter＋、はがき、洋形4号、洋形6号
重さ：連続給紙　64g/m^2 ～ 105g/m^2
手差し給紙　64g/m^2 ～ 500g/m^2

官製はがき

封筒

洋形４号、洋形６号

キヤノン専用紙

カラー BJ 用普通紙	LC-301
フォト光沢ハガキ	KH-201N
高品位専用紙	HR-101S
フォト光沢紙	GP-301
フォト光沢フィルム	HG-201
フォト光沢カード	FM-101
OHP フィルム	CF-102
バックプリントフィルム	BF-102
バナー紙（長尺紙）	
BJ クロス	FS-101
Ｔ シャツ転写紙	TR-201

グラフィックイメージ印刷

データ構成

キヤノン拡張モード
ラスタイメージフォーマット

解像度

180、360、720、1440dpi

使用できる BJ カートリッジ

ブラック BJ カートリッジ BC-30

ノズル数	160
インク色	ブラック
印刷可能枚数＊	約 500 枚 （1500 文字標準文書）

カラー BJ カートリッジ BC-31

ノズル数	各色 48
インク色	シアン、マゼンタ、イエロー
印刷可能枚数＊	約 280 枚 （1 ページに各色 7.5% 印刷）

カラー BJ カートリッジ BC-32 フォト

ノズル数	各色 48
インク色	フォトブラック フォトシアン フォトマゼンタ

印刷可能枚数＊約 280 枚
（1 ページに各色 7.5% 印刷）
＊ A4 サイズの印刷可能領域をもとにインクタンクの印刷可能枚数を算出

使用できるスキャナカートリッジ

スキャナカートリッジ IS-32

読み取り解像度	90,180,200,300,360,720dpi
出力データ	2 値、RGB 各色 8 ビット

プリンタドライバの動作環境

動作環境	必要な条件
コンピュータ本体	•Microsoft Windows 98 日本語版、Microsoft Windows 95 日本語版、または Microsoft Windows NT4.0 日本語版が動作するコンピュータ*（DOS/V 機および 36 ピンパラレルインタフェースを持つ NEC PC-98 シリーズ） •iMac または USB インタフェースを持つ Power Macintosh G3
基本ソフトウェア	Microsoft Windows 98 日本語版、Microsoft Windows 95 日本語版、または Microsoft Windows NT4.0 日本語版、および Mac OS 8.1 日本語版以上
ハードディスク	インストール時に必要な容量は Windows 98、Windows 95、Windows NT の場合は約 29M バイト（一時的に使用する領域を含む） Mac OS の場合は約 21M バイト（一時的に使用する領域を含む）

＊ BJ ステータスモニタを使うためには、双方向通信が可能なセントロニクスケーブルを使用してください。

●参考

USB インタフェースに接続する場合は、以下の環境でお使いください。

- Windows：Microsoft Windows 98（日本語版）がプレインストールされているコンピュータ
- Macintosh：Mac OS 8.1（日本語版）以上がプレインストールされている、iMac または Power Macintosh G3（ただし、Mac OS 8.1 がインストールされている iMac の場合は、アップルコンピュータ株式会社のホームページで配布されている iMac アップデート 1.0 を使ってアップグレードされていなければなりません）

スキャナドライバの動作環境

動作環境	必要な条件
ハードディスク	空き容量 50M バイト以上
ディスプレイ表示	256 色以上(High Color 以上を推奨)、640 x 480 ドット以上

索引